臺灣總督府
中央研究所

農業部彙報 第四十三號

甘蔗品種試驗（自明治四十三年至大正八年十箇年）成績

臺灣總督府中央研究所

本彙報は明治四十三年度より大正八年度に至る十箇年に亙り糖業科に於て施行したる甘蔗品種試驗の成績を記載せるものにして一般當事者の參考に資せんがため茲に印刷に附することゝせり

昭和二年一月

臺灣總督府中央研究所農業部長
農學博士　大島金太郎

凡例

一、本試驗の設計、施行竝に成績の編纂は主として技師金子昌太郎及技手和田常記之に當り技手高松基成は成績編纂の一部分を補助せり。

一、圃場試驗を施行するに當り、技手和田常記は明治四十三年度乃至大正八年度、雇牧義森は明治四十四年度、雇藤本和喜三郎は大正二年度、雇溝邊清豐及雇佐藤嘉久壽は大正二年度及同三年度、雇武永繁雄は大正三年度、技手豐島淸吉は大正七年度及同八年度、雇高比良金吾は大正七年度、雇翁啓成及雇林淸標は大正八年度孰れも其試驗を擔當せり。

一、甘蔗の分析を行ふに當り、技手瀨之口澄美は明治四十三年度、技手小野佐雄は明治四十三年度乃至大正六年度、雇安藤彥市は明治四十三年度及同四十四年度、技手土井由太郎は大正元年度乃至同八年度、雇三田正治は大正五年度乃至同七年度、雇平友恒は大正七年度、雇山田克士は大正八年度、雇鈴木豐は大正八年度孰れも之を擔當せり。

一、生物測定學的成績の計算は助手林淸標之に當り其他の計算は助手林慍之を補助せり。

臺灣總督府
中央研究所

農業部彙報 第四十三號

甘蔗品種試驗(自明治四十三年至大正八年十箇年)成績目次

一 試驗の目的 …… 一
二 試驗の方法 …… 一
(一) 供試品種 …… 一
(二) 蔗苗の系統 …… 二
(三) 試驗地及一區の供試純面積竝に組數 …… 二
(四) 栽培方式 …… 三
(五) 肥料 …… 四
(1) 肥料の種類及町當施用量 (2) 肥料成分 (3) 町當三要素量及町當肥料價格
(六) 手入及管理 …… 七
(七) 調査事項 …… 七
三 氣象概要 …… 一〇

四　試驗成績 ……… 一三
(一) 圃場試驗成績 ……… 一三
(1) 補植株數率　(2) 生育株數率　(3) 町當分蘖莖數　(4) 一株分蘖莖數　(5) 風折莖數率　(6) 出穗莖數率　(7) 枯死莖數率　(8) 刈取株數率　(9) 町當刈取莖數　(10) 一株刈取莖數　(11) 草丈　(12) 莖丈　(13) 莖徑　(14) 節數　(15) 蔗莖一本重量　(16) 一株重量　(17) 町當蔗莖收量　(18) 甘蔗中可製糖率　(19) 町當可製糖量　(20) 累年平均成績實數(其一)　(21) 累年平均成績實數(其二)　(22) 累年平均成績實數順位(其一)　(23) 累年平均成績實數順位(其二)　(24) 累年平均成績實數順位(其三)　(25) 累年平均成績實數順位回數調　(26) 累年平均成績實數順位一覽表　(27) 累年平均成績指數(其一)　(28) 累年平均成績指數(其二)　(29) 累年平均成績指數順位(其一)　(30) 累年平均成績指數順位(其二)　(31) 累年平均成績指數順位(其三)
(二) 生物測定學的成績 ……… 七三
(1) 補植株數率　(2) 町當分蘖莖數　(3) 一株分蘖莖數　(4) 刈取株數率　(5) 町當刈取莖數　(6) 枯死莖數率　(7) 莖丈　(8) 莖徑　(9) 節數　(10) 蔗莖一本重量　(11) 一株重量　(12) 町當蔗莖收量　(13) 甘蔗中可製糖率　(14) 町當可製糖量　(15) 累年平均成績變異係數　(16) 累年平均成績變異係數順位(其一)　(17) 累年平均成績變異係數順位(其二)　(18) 累年平均成績變異係數順位(其三)
(三) ステユーデント法による試驗成績 ……… 九七
(1) ローズバンブーと三六ＰＯＪとの比較 ……… 九九
(2) ローズバンブーと八六ＰＯＪとの比較 ……… 一〇〇
(3) ローズバンブーと一〇五ＰＯＪとの比較 ……… 一〇一
(4) ローズバンブーとモーリシアスギンガムとの比較 ……… 一〇二
(5) ローズバンブーと一三九ＰＯＪとの比較 ……… 一〇三
(6) ローズバンブーと一四三ＰＯＪとの比較 ……… 一〇四
(7) ローズバンブーと一六一ＰＯＪとの比較 ……… 一〇五
(8) ローズバンブーとチエリボンとの比較 ……… 一〇六
(9) ローズバンブーと一八一ＰＯＪとの比較 ……… 一〇七
(10) ローズバンブーと二一〇ＰＯＪとの比較 ……… 一〇八
(11) ローズバンブーと二二八ＰＯＪとの比較 ……… 一〇九
(12) ローズバンブーとエローカレドニアとの比較 ……… 一一〇

(13) ローズバンブーと二三四POJとの比較……一二
(14) ローズバンブーと二三九POJとの比較……一三
(15) ローズバンブーと二四〇POJとの比較……一三
(16) ローズバンブーと讀谷山との比較……一四
(17) ローズバンブーと二四七Bとの比較……一五
(18) ローズバンブーと二七七POJとの比較……一六
(19) ローズバンブーと二七八POJとの比較……一七
(20) ローズバンブーとD一一七との比較……一八
(四) 生育調査……一九
(1) 草丈　(2) 草丈伸長　(3) 莖丈　(4) 莖丈伸長　(5) 一株分蘖數　(6) 分蘖數增減
(7) 節數　(8) 節數增加　(9) 一株分蘖莖數調査(其一)　(10) 一株分蘖莖數調査(其二)
(11) 一株分蘖莖數增減(其一)　(12) 一株分蘖莖數增減(其二)
(五) 品種の主要化學的成分……一四五
(1) 蔗糖　(2) 蔗糖增減　(3) 還元糖　(4) 還元糖增減　(5) 純糖率　(6) 純糖率增減
(7) 纖維　(8) 纖維增減

(六) 年度別町當蔗莖收量……一六三
(1) 町當蔗莖收量指數(各品種年別平均一〇〇)　(2) 町當蔗莖收量指數(各品種累年平均一〇〇)　(3) 町當蔗莖收量順位
(七) 各品種累年平均成績……一六九
(1) 各品種累年平均成績(其一)　(2) 各品種累年平均成績(其二)
(八) 病蟲被害調査成績……一七三
(九) 環境の品種に及ぼす影響……一七六
(1) 暴風と品種……一七六
(イ) 町當蔗莖收量　(ロ) 甘蔗中可製糖率　(ハ) 町當可製糖量
(2) 蔗莖收量の多少と品種……一八二
(イ) 町當蔗莖收量　(ロ) 甘蔗中可製糖率　(ハ) 町當可製糖量
五 結論……一八七

甘蔗品種試驗(自明治四十三年 至大正八年 十箇年)成績

一 試驗の目的

我臺灣に於て古くより栽培せられたる甘蔗の品種は竹蔗、蚋蔗及紅蔗の三種なりしが、明治二十九年以降數回に亙り、布哇よりローズバンブー種を輸入し、之が試驗を行ひ、在來種に比し其成績佳良なりしを以て、該種は所謂改良種の名を以て一時全島に普及せり。更に明治三十五年臨時臺灣糖務局の設置せられし以來布哇、爪哇、濠洲、印度、ルイジアナ、埃及、比律賓、西印度諸島等より數多の品種を輸入し、本試驗に着手したる明治四十三年度には臺灣に於ける甘蔗の品種八二種を數ふるに至れり。本試驗は明治四十二年度迄本島に輸入又は移入せられたる品種の內成績稍々優良と認むる二一品種を選び試驗を行ひ以て本島に適する優良種を選定せんとするにあり。

二 試驗の方法

(一) 供試品種

本試驗に供したる甘蔗の品種は明治四十三年度に於て臺灣に現存せる品種八二種の內、豫備試驗の結果により成績略ぼ優良と認めたるローズバンブー、モーリシアスギンガム、チエリボン、エローカ

レドニア、讀谷山、三六POJ、八六POJ、一〇五POJ、一三九POJ、一四三POJ、一六一POJ、一八一POJ、二一〇POJ、二二八POJ、二三四POJ、二三九POJ、二四〇POJ、一七七POJ、二七八POJ、二四七B、D一一七の二一品種を使用せり。試驗區に於ける品種配列の順序は品種の混合を防ぎ、其識別を容易ならしめんが爲に、細莖種爪哇實生種の間に適宜ローズバンブーの如き大莖種を混へたり。而して其順序は試驗成績に示すが如し。

(二) 蔗苗の系統

供試二一品種の蔗苗は總て本試驗を行ひたる土地に於て生産したる梢頭部苗を用ひ、ローズバンブー及エローカレドニアは布哇より明治三十四年度に、モーリシアスギンガムは濠洲より明治三十五年度に、チエリボンは爪哇より明治三十六年度に、D一一七には布哇より明治三十八年度に輸入し、讀谷山は沖繩より明治四十二年度に移入せるものにして、三六POJ外一三種のPOJ種並に二四七Bは明治四十一年度に爪哇より輸入したるものなり。

(三) 試驗地及一區の供試純面積並に組數

試驗に供したる土地及一區の供試地積並に組數を示せば左の如し。

年度＼項目	供試區番	前作物	供試純面積	一區の純面積	組數
明治四十三年	乙三、五、丁五	水稻	町畝歩 〇、五三、〇三	不定	一―六
同四十四年	乙六、丙三、四、五、六	綠肥	一、〇五、〇〇	三〇	五
大正元年	乙一、二	同	一、二六、〇〇	三〇	六
同二年	丙三、四、六、七、八、九　丁八、九	水稻	二、七三、〇〇	三〇	三
同三年	乙一、二、三　辛二、三、四、五、六A	同	二、七三、〇〇	三〇	三
同四年	乙四、丙四、丁四　甲二、三、四、戊三	同	二、七三、〇〇	三〇	三
同五年	乙二、三　辛三、四A、壬一、二B	綠肥	二、三一、〇〇	三〇	二
同六年	乙四、丁四　甲二、三、四	水稻	一、八六、〇〇	一五―三〇	六―三
同七年	辛二、三	同	一、二五、一五	一五	二
同八年	壬二、三、六	同	一、二六、〇〇	一五	三

備考　供試區番は糖業科試驗用地の區番を示す。

(四) 栽培方式

整地法其他栽培方式の概要を示せば左の如し。

年度＼項目	整地法	畦幅	株間距離	町當植付本數	蔗苗節數	植付方法
明治四十三年	レノーツ式	尺 四、五	尺 一、三	本 一八、〇〇〇	節 三	一本植平植
同四十四年	洋犂式	四、五	一、三	一八、〇〇〇	三	同

年度＼項目	整地法	畦幅	株間距離	町當植付本數	蔗苗節數	植付方法
大正元年	レノーツ式	四・五尺	一・三尺	一八,〇〇〇本	三節	一本植平植
同二年	同	四・五	一・三	一八,〇〇〇	三	同
同三年	同	四・五	一・三	一八,〇〇〇	三	同
同四年	洋犁式	四・五	一・〇	二〇,〇〇〇	三	同
同五年	同	四・五	一・〇	二〇,〇〇〇	三	同
同六年	同	四・五	一・〇	二〇,〇〇〇	三	同
同七年	同	四・五	一・〇	二〇,〇〇〇	三	同
同八年	同	四・五	一・三	一八,〇〇〇	四	同

(五) 肥料

試驗に使用せる肥料の種類、町當施用量、成分及町當三要素量竝に町當肥料價格を示せば左の如し。

(1) 肥料の種類及町當施用量

年度＼種類	大豆粕	過燐酸石灰	蒸製骨粉	硫酸安母尼亞	硫酸加里	印度骨粉	人糞尿
明治四十三年	二〇〇貫	五〇貫	五〇貫	七〇貫	三五貫	―	―
同四十四年	二〇〇	五〇	五〇	七〇	三五	―	―
大正元年	一三〇	―	一二〇	五〇	一〇	―	―
同二年	一三〇	―	一二〇	五〇	一〇	―	―
同三年	一三〇	―	一二〇	五〇	一〇	―	三五〇
同四年	一五〇	―	一五〇	六〇	一五	五〇	―
同五年	一三〇	―	一二〇	四〇	一〇	―	―
同六年	一三〇	―	一二〇	五〇	一五	―	―
同七年	一三〇	―	一二〇	五〇	一五	―	―
同八年	四五〇	一二〇	―	―	一〇	―	―

(2) 肥料成分

年度＼種類・三要素	大豆粕 窒素	大豆粕 燐酸	大豆粕 加里	過燐酸石灰 燐酸	蒸製骨粉 窒素	蒸製骨粉 燐酸	蒸製骨粉 加里	硫酸安母尼亞 窒素	硫酸加里 加里	印度骨粉 燐酸
明治四十三年	六・〇四〇%	一・二七%	一・一七一%	二一・二六三%	三・六〇四%	二三・五三六%	―%	二〇・九二〇%	四一・九三〇%	―%
同四十四年	六・五一〇	一・二五〇	一・八八〇	二〇・二七〇	三・九二〇	二一・一〇〇	―	二〇・三九〇	四七・〇九〇	―
大正元年	六・二四〇	一・一七〇	一・五三〇	―	四・二七〇	二一・五五〇	―	二一・〇三〇	三九・九三〇	―
同二年	六・四七〇	一・一七〇	一・四三〇	―	四・一〇〇	二三・二三〇	〇・九九	一九・九八〇	三八・九三〇	―
同三年	七・二七五	一・三八四	二・一五一	―	四・二〇三	二一・四七四	―	二〇・五五四	四〇・一四一	―

(3) 町當三要素量及町當肥料價格

年度	大豆粕 窒素	大豆粕 燐酸	大豆粕 加里	過燐酸石灰 燐酸	蒸製骨粉 窒素	蒸製骨粉 燐酸	蒸製骨粉 加里	硫酸安母尼亞 窒素	硫酸加里 加里	印度骨粉 燐酸
大正四年	六·五三〇%	一·一七〇%	—%	—%	四·一七〇%	二三·〇四〇%	—%	二一·二一〇%	四〇·一七〇%	二〇·〇〇%
同五年	六·九五〇	一·一一〇	一·七〇〇	—	四·四三〇	二二·二七〇	—	二〇·八〇〇	四一·四七〇	—
同六年	六·三七〇	〇·九三〇	一·二四〇	—	三·九二〇	二二·二〇〇	〇·二八	二〇·三一〇	四一·三九〇	—
同七年	六·七六〇	一·二三〇	一·五〇〇	—	三·九五〇	二三·三五〇	〇·一五	二〇·五五〇	四一·一七〇	—
同八年	六·二三〇	一·二〇〇	一·九八〇	一九·四六〇	—	—	—	—	四〇·九六〇	—

年度	町當三要素量 窒素	町當三要素量 燐酸	町當三要素量 加里	町當肥料價格
明治四十三年	二八·五三六貫	二五·〇九五貫	一八·〇九六貫	一二一·一七〇円
同四十四年	二九·二三三	三三·三八五	二〇·二四二	一二六·〇六五
大正元年	二九·九八六	二八·五五一	七·五一二	一三四·九五六
同二年	二九·七九一	二九·三五五	八·三四六	一三二·〇六〇
同三年	三一·〇五四	二八·九五二	八·九六一	一三八·六四〇
同四年	三五·二七六	四七·四八五	六·〇二六	一八六·四八〇
同五年	二九·六二二	二八·〇七六	八·〇五七	一二八·〇九〇
同六年	二九·六〇五	二七·六九九	九·七五五	一四一·六六五
同七年	三〇·五六三	三〇·八二六	九·八〇六	一五六·六二〇
同八年	二八·〇三五	二八·七五二	一三·〇〇六	二一〇·六〇〇

(六) 手入及管理

試驗區の甘蔗植付及收穫年月日、施肥及最終培土の時期、竝に手入の回數等を示せば左の如し。

年度	植付 年月日	補植 回	除草 回	施肥時期 基肥 月日	施肥時期 一回追肥 月日	施肥時期 二回追肥 月日	施肥時期 三回追肥 月日	施肥時期 四回追肥 月日	中耕培土 回	最終培土 月日	灌漑 回	排水 回	剝葉 回	刈取 年月日
明治四十三年	四三—二—二五	二	五	一—一三	五—一	六—三	七—一五	—	五	八—一七	八	一	三	四四—二—一
同四十四年	四四—二—七	一	四	一—一五	五—一五	六—一三	七—一五	—	五	八—一三	五	一	二	四五—二—一三
大正元年	四五—三—二	二	一〇	二—一三	四—一九	五—二〇	六—一九	七—一九	—	七—一九	五	四	一	二—一—一九
同二年	二—一—二八	一	八	二—一〇	五—九	六—一八	—	—	—	七—一八	九	二	一	三—二—六
同三年	二—二—二〇	三	六	一〇—二〇	二—二四	四—八	四—一九	五—二二	—	七—二	一六	三	一	四—三—一八
同四年	三—二—二五	二	七	二—一九	三—一七	五—一五	六—二〇	—	一	七—二〇	一二	二	一	五—三—一五
同五年	四—二—一七	二	六	二—一五	四—一三	五—一三	六—二六	—	—	八—一	一〇	—	一	六—二—一七
同六年	五—二—一五	三	六	二—一三	三—一八	五—二	六—二〇	—	五	七—二〇	一〇	四	一	七—二—二〇
同七年	六—三—二三	二	六	三—一五	四—二六	六—三	七—一四	—	三	七—一九	一二	—	一	八—二—一三
同八年	八—一—一八	二	五	一—一八	三—一〇	六—二四	—	—	—	七—二	六	四	一	九—三—二

(七) 調査事項

試驗中調査したる事項竝に其方法の概要左の如し。

(1) 補植株數

幼芽の發生を終らんとする頃枯損株は總て之を補植し、其株數を調べ、之

を本植株數にて除し補植株數率とす。

(2) 生育株數　最終培土の後直に生育中の株數を數ふ。

(3) 町當分蘗莖數　生育株數調査の際分蘗莖數を數へ供試地積により町當分蘗莖數を算出す。

(4) 一株分蘗莖數　生育株數にて分蘗莖數を除し、一株分蘗莖數とす。

(5) 風折莖數　暴風雨の被害により折損せる蔗莖は根元より切取り、其莖數を調べ、之を全分蘗莖數にて除し風折莖數率とす。

(6) 出穗莖數　收穫前出穗莖數(穗孕のものを含む)を數へ、之を刈取莖數に枯死莖數を加へたるものにて除し出穗莖數率とす。

(7) 枯死莖數　收穫前病蟲其他の被害により枯死せるものを切取り、其莖數を調べ、之に刈取莖數を加へたるものにて枯死莖數を除し枯死莖數率とす。

(8) 刈取株數　收穫前成育せる株數を數へ、之を本植株數にて除し刈取株數率とす。

(9) 町當刈取莖數　收穫前枯死莖數を除き製糖に供せらるゝ蔗莖本數を數へ、供試地積により町當刈取莖數を算出す。

(10) 一株刈取莖數　刈取株數を以て刈取莖數を除し一株刈取莖數とす。

(11) 生育調査　草丈、莖丈、莖徑、節數を調査す。草丈は根元より冠葉の先端迄、莖丈は根

元より冠葉の分岐點迄、莖徑は中部節間の中央部に於て芽を中心の位置に置き、節數は節關數と葉數により之を定む。

(12) 町當蔗莖收量　刈取後速に蔗莖を秤量し其重量を調べ、供試地積により町當蔗莖收量を算出す。

(13) 蔗莖一本重量　刈取莖數を以て蔗莖收量を除し蔗莖一本重量とす。

(14) 一株重量　刈取株數にて蔗莖收量を除し一株重量とす。

(15) 甘蔗中可製糖率　各區各組より生育中等の健全莖三本乃至五本を分析資料として採取し、分析室に送り分析しウインテル氏公式[Available Sugar=Sucrose in Test mill juice $\times(1.4-\frac{40}{\text{Purity of Testmill juice}})\times0.8$]により算出す。

(16) 町當可製糖量　各區各組の蔗莖收量に之に對する甘蔗中可製糖率を乘じ之を加へ純面積により町當可製糖量を算出す。

今年度別に各種の調査を行ひたる月日を表示せば左の如し。

年度＼調査項目	補植株數調査（月日）	分蘖莖數調査（月日）	生育株數調査（月日）	風折莖數調査（月日）	枯死莖數調査（月日）	生育調査（月日）	刈取莖數調査（月日）	刈取株數調査（月日）
明治四十三年	四—二三	九—一三	九—一三	—	三—二九	—	一—二〇	一—二〇
同四十四年	四—二三	九—二〇	九—二〇	九—八	一—二五	—	一—二五	一—二五
大正元年	四—八	九—二六	九—二六	九—一九	一—一三	一—一五	一—一〇	一—一〇
同二年	四—一四	九—一二	九—一三	—	二—一八	一—二五	二—一八	二—一八
同三年	三—一六	一〇—二	一〇—二	一〇—二	三—一七	二—九	三—一七	三—一七
同四年	一—一七	九—六	九—六	—	二—二〇	五—一七	二—二〇	二—二〇
同五年	三—一三	八—一八	八—一八	—	三—一六	二—二	三—二六	三—二六
同六年	三—三	九—一三	九—一三	—	一—一八	一—八	一—一八	一—一八
同七年	三—一六	九—九	九—一〇	七—一	三—二五	一—三〇	三—二六	三—二六
同八年	三—一七	八—六	八—六	八—二七	三—八	一—三〇	三—一六	三—一六

三　氣象概要

明治四十三年より大正八年に至る十箇年間試驗箇所新化に於ける氣象の概況を示せば左の如し。

年＼項目	氣壓（粍）	氣溫 最高（度）	氣溫 最低（度）	氣溫 平均（度）	濕度（%）	風速 平均（米）	風速 最强（米）	日照 時數（時）	日照 %（%）	雨量（粍）	降雨日數	天氣日數 晴	天氣日數 曇	天氣日數 雨	天氣日數 暴風	天氣日數 强風
明治四十三年	七五九・五	二八・三	一八・四	二三・七	八二	二・六	一一・三	二、五三七・五〇	五七	一、二五八・〇	九七	五四	八一	九七	四	四
同四十四年	七五九・四	二八・一	一八・五	二三・七	八三	二・七	二四・五	二、三八八・三〇	五五	二、三九六・七	九九	三七	九二	九九	三	六
大正元年	七五九・五	二七・九	一八・八	二三・九	八五	二・七	二四・五	二、四〇一・〇〇	五四	一、七三五・八	一一三	三一	一一三	一一三	四	六
同二年	七五九・六	二八・〇	一八・三	二三・六	八四	二・七	一一・八	二、四八七・五〇	五六	二、二七二・九	一二〇	四八	一〇四	一二〇	三	四
同三年	七五九・六	二八・八	一八・七	二三・三	八三	二・四	一六・三	二、五七九・六〇	五八	一、六五九・八	九七	四二	一三一	九七	九	七
同四年	七五九・五	二九・三	一九・〇	二三・五	八二	一・八	九・三	二、五五三・〇〇	五八	二、一四〇・一	一〇一	三四	一四〇	一〇一	—	—
同五年	七五九・一	二八・六	一八・四	二三・七	八三	二・〇	九・六	二、二九〇・三〇	五二	一、三三三・八	九七	二四	一五四	九七	—	—
同六年	七五九・六	二七・九	一七・四	二三・〇	八〇	一・九	一一・一	二、二四二・四五	五一	一、七七〇・一	一二六	二八	一〇九	一二五	四	三
同七年	七五九・四	二八・八	一七・五	二三・四	八三	一・四	一五・三	二、二五六・〇三	五一	一、三五九・八	一〇六	一七	一〇三	一〇六	三	一
同八年	七五九・三	三〇・〇	一七・一	二三・九	八三	九・一	一六・七	二、二七六・八六	五三	一、八〇〇・三	一〇六	三一	五三	一〇六	二	四

明治四十三年より大正八年に至る夏期中風力一〇米（改正）以上の暴風雨を表示すれば左の如し。

年＼項目	回次	暴風雨月日	最强風速度（米）	一〇米以上吹續時間	最强風速の風向
明治四十三年	一	六月二十八日	一一・二	一	南
同	二	七月一日	一一・三	三	南

年　項目	回次	暴風雨月日	最強風速度	一〇米以上吹續時間	最強風速の風向
明治四十三年	三	七月十八日	一〇・四米	二	南西
同　四十四年	一	六月二十一日	一一・五	三	南西
同	二	八月二十七日	二四・五	一四	東南東
同	三	九月一日	一〇・七	三	西南西
大正元年	一	八月二日	一三・〇	四	南南東
同	二	九月十六日	二四・五	二九	南西
同	三	九月三十日	一三・六	四	北
同　二年	一	七月三十日	一一・七	一〇	南
同　三年	一	六月二日	一一・七	二	北
同	二	六月二十一日	一〇・七	二	南
同	三	七月七日	一六・三	六	南南東
同	四	七月十二日	一〇・七	六	北西
同	五	八月十四日	一〇・四	二	南南東
同	六	八月三十一日	一一・八	四	南東
同　四年	—	—	—	—	—
同　五年	—	—	—	—	—
同　六年	二	五月六日	一二・一	二	北
同　七年	一	六月三十日	一五・三	九	南南東
同　八年	一	八月二十五日	一六・七	三八	北

前表に據れば明治四十三年より大正八年に至る十箇年間に夏期中の暴風雨襲來せざりし年は大正四年及五年の二箇年のみにして、其他は少きは一回多きは六回平均約二回の襲來あり。而して暴風雨は甘蔗の生育及收量に影響する所多し。特に明治四十四年及大正元年の蔗莖收量少きは主として暴風雨の被害によるものなり。

四　試驗成績

(一) 圃場試驗成績

明治四十三年度より大正八年度に至る十箇年間の圃場試驗成績を示せば左の如し。而して本成績は年度別に五組乃至一三組の試驗を平均したるものにして各組別の成績は茲に之を表示せず。

(1) 補植株數率

年度　品種	ローズバンブー	三六ＰＯＪ	八六ＰＯＪ
明治四十三年	三・四三%	一〇・三六	一四・四四
明治四十四年	一一・三六	一五・六七	一八・四四
大正元年	三・〇六	〇・九三	三・〇六
大正二年	二五・三六	一四・九一	一九・三六
大正三年	一一・六九	一一・六一	四〇・〇〇
大正四年	一〇・三八	一〇・三五	二四・四六
大正五年	三・四一	五・五五	一八・五五
大正六年	四・八八	三・七一	一六・七五
大正七年	六・一八	一・七三	三・九一
大正八年	一・〇三	〇・三七	三・七〇
累年平均	八・三	八・四	一七・一七
指數	一〇〇	一〇四	二一一

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
一〇五POJ	2.22%	6.33	0.28	23.97	0.65	7.13	2.14	3.83	2.18	0.37	5.86	72
モーリシアスキンガム	1.57	6.18	2.96	4.48	14.37	17.38	4.09	5.58	2.64	0.46	6.03	74
一三九POJ	3.25	19.33	5.74	13.50	13.60	10.96	2.55	17.22	2.64	0.56	9.83	121
一四三POJ	4.44	3.34	0.56	10.17	10.32	6.00	2.77	4.63	1.64	1.20	5.42	67
一六一POJ	8.33	23.89	1.12	13.44	18.46	13.62	6.55	14.22	4.64	0.83	12.41	142
チェリボン	6.57	7.67	2.04	27.95	12.14	12.92	1.55	5.92	3.55	0.65	7.90	97
一八一POJ	6.48	17.00	0.28	15.22	0.98	7.92	2.86	2.33	2.09	0	5.53	68
二一〇POJ	2.78	9.78	0.74	15.74	0.59	8.08	6.95	1.58	2.18	0.37	4.88	60
二二八POJ	4.44	14.56	2.50	16.45	0.80	8.38	3.77	3.42	1.82	0.37	5.65	70
エローカレドニア	6.67	13.33	7.31	25.77	2.18	20.69	17.77	18.42	3.91	8.43	13.34	152
二三四POJ	4.44	20.67	1.30	9.92	1.52	6.04	3.36	3.92	0.91	0.46	5.25	65
二三九POJ	19.44	12.00	3.52	33.03	2.00	10.88	6.91	14.83	6.36	1.03	12.90	145
二四〇POJ	7.94	24.44	1.57	20.17	10.65	13.00	4.33	7.46	1.82	0.28	9.17	113
讃谷山	3.89	18.33	1.30	15.82	2.04	10.73	2.83	3.46	1.91	0.46	6.06	75
二四七B	5.56	19.44	7.59	38.54	1.56	24.27	5.06	9.08	2.55	0.83	12.45	142
二七七POJ	5.83	25.56	0.93	13.39	11.33	7.35	11.33	15.92	5.00	0.74	9.63	119
二七八POJ	11.11	23.02	0.37	19.57	14.32	13.77	4.95	9.46	3.27	0.82	10.07	134
D一一七	3.06	8.43	1.85	26.07	13.68	17.54	10.77	6.13	2.91	1.85	9.13	113
平均	6.92	16.02	2.23	20.05	9.21	13.45	6.10	8.65	3.47	1.18	8.62	106

前表に據れば補植株數率最も多きは大正三年度に於ける八六ＰＯＪの四〇％にして、其最も少きは大正八年に於ける一八一ＰＯＪの〇％なり。品種別累年平均は八六ＰＯＪの一七・一七％最も多く、二一〇ＰＯＪの四・八八％最も少し。年度別二一品種の平均は大正二年の二〇・〇五％最も多く、大正八年の一・一八％最も少し。而して各品種十箇年累年平均成績は八・六二％なり。

(2) 生育株數率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	97.87%	84.33	83.06	83.80	39.53	87.35	90.36	89.42	94.64	98.15	84.84	100
三六POJ	95.56	91.00	98.80	94.74	85.28	92.65	93.77	91.95	98.64	99.63	94.20	111
八六POJ	94.44	91.00	91.39	93.22	83.50	93.35	90.41	95.42	96.36	98.15	92.73	109
一〇五POJ	87.78	93.89	97.41	83.22	84.06	93.19	93.00	93.29	98.73	99.63	92.43	109
モーリシアスキンガム	96.57	93.78	88.53	77.26	77.80	88.77	86.73	94.58	96.18	99.35	87.95	104
一三九POJ	81.11	89.11	98.53	89.10	85.39	94.96	94.41	90.75	98.18	99.81	92.13	109
一四三POJ	96.11	93.67	97.59	99.82	86.73	94.92	94.68	95.96	98.82	99.54	95.78	113

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
一六一POJ	九三.二五%	七七.八九	九四.四四	八五.三〇	七三.八七	九二.〇〇	九一.三三	九〇.〇〇	九六.三六	九八.九八	八九.三三	一〇五
チェリボン	九七.九六	九六.一二	八九.九一	七八.七三	七三.〇五	八九.五八	九一.九一	九七.二五	九七.六四	九九.四四	九一.〇六	一〇七
一八一POJ	九七.〇四	九二.〇〇	九六.三〇	九三.〇八	八八.九〇	九五.一五	九五.六四	九七.二九	九九.一八	九九.九一	九五.四五	一一三
二一〇POJ	九八.三三	九二.七八	九五.六五	八八.六六	九一.〇六	九五.八一	九五.八六	九六.一一	九九.一八	一〇〇.〇〇	九五.五五	一一三
二二八POJ	一〇〇.〇〇	九二.七八	九五.〇〇	八八.八五	八一.三四	九四.八五	九四.八三	九五.七五	九九.〇〇	九九.三五	九四.一七	一一二
エローカレドニア	九七.〇四	八五.七八	七九.八一	八五.六八	七九.〇六	八八.五〇	八一.九一	八二.九六	九四.三六	九六.六七	八七.一八	一〇三
二三四POJ	九三.八九	九二.六七	九六.三九	九五.六四	八四.六九	九六.一五	九五.〇九	九三.七五	九九.〇九	一〇〇.〇〇	九四.七四	一一二
二三九POJ	八三.三三	八三.七八	九四.六三	七五.八一	八四.〇三	九四.一五	九一.五〇	九一.九三	九五.九一	九九.六三	八九.四七	一〇五
二四〇POJ	八三.三三	八五.五六	九七.三三	九八.五一	八四.〇九	九三.二七	九四.三三	九二.五〇	九八.〇九	九九.八一	九二.六六	一〇九
讀谷山	九八.八九	九三.五六	九八.六一	九三.五五	五九.六五	九六.〇八	九六.四一	九八.七五	九九.一八	九九.九一	九三.三六	一一〇
二四七B	九三.一〇	七九.五六	八七.八七	五三.八三	八〇.九八	八九.六九	八七.三三	九四.三三	九七.六四	九九.四四	八六.二八	一〇三
二七七POJ	九五.〇〇	八一.五六	九七.一三	八四.六三	八五.四七	九五.一五	九一.三六	九〇.八三	九七.二七	九九.八一	九二.八二	一〇九
二七八POJ	九一.三三	八三.三三	九三.六九	八三.七六	八五.二六	九〇.四六	九三.〇九	九三.〇〇	九六.八二	九九.七二	九〇.八四	一〇七
D一一七	九七.八七	八七.〇〇	八七.四一	七〇.七七	八三.五〇	八五.四三	八四.三三	九一.二二	九八.三六	九八.四三	八八.四三	一〇四
平均	九三.七九	八八.五三	九三.二五	八五.〇九	七九.七七	九二.四五	九一.八一	九三.二九	九七.六〇	九九.三〇	九一.四八	一〇八

前表に據れば生育株數率最も多きは大正八年度に於ける二一〇POJの一〇〇%にして、其最も少きは大正三年度に於けるローズバンブーの三九・五三%なり。品種別累年平均は一四三POJの九五・七八%最も多く、ローズバンブーの八四・八四%最も少し。年度別二一品種の平均は大正八年の九九・八〇%最も多く、大正二年の七九・七七%最も少し。而して各品種十箇年間累年平均成績は九一・四八%なり。

(3) 町當分蘖莖數

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	本 五八,五〇〇	四四,七三〇	四八,八三三	四六,四五四	五五,三三一	三二,八八五	五七,三六四	五四,九五〇	五八,九二七	六八,九一七	五四,六七八	一〇〇
三六POJ	九五,六〇〇	八四,二八〇	八八,九六七	八一,六三三	八八,〇三三	八七,七三八	九五,三二七	九二,四五〇	九六,七六四	一〇五,五〇〇	九一,六一七	一六八
八六POJ	一〇〇,三〇〇	九三,六四〇	九七,四三三	八七,六三三	八八,二五四	九一,八三三	九五,六四五	一〇〇,九〇〇	九六,一四五	一一一,七五〇	九六,三四一	一七六
一〇五POJ	六四,三〇〇	六三,六八〇	七四,四一七	五九,四六九	六七,五三一	六八,〇一五	七一,八六四	六六,一一三	六七,九〇九	七三,六六七	六七,四八九	一二三
モーリンアスキンガム	五八,〇五〇	五二,六二〇	五六,二〇〇	三九,六七七	五三,二六九	五五,一二三	五七,三六四	五八,二五〇	五九,一六四	六九,〇五〇	五五,八七七	一〇二
一三九POJ	七九,六六七	九二,一二〇	一〇三,五五〇	八二,〇三三	八五,九九二	八六,一八五	九八,〇九一	八九,九〇〇	九七,五二七	一〇八,四〇〇	九二,三四六	一六九
一四三POJ	一〇四,七〇〇	一〇一,三〇〇	九七,〇八三	九七,三七七	九五,四四六	九四,八五四	九九,四〇〇	一〇七,三一三	一〇四,〇三六	一一五,〇八三	一〇二,六五一	一八六
一六一POJ	七八,五〇〇	五五,四〇〇	七四,一五〇	六〇,四五四	七三,二七七	七三,七〇八	七八,一三六	七四,六三三	八一,三〇九	八三,七〇〇	七三,三一七	一三四
チェリボン	六三,一一七	五二,五〇〇	五七,二六七	四九,九九二	五九,五一五	五六,三九二	六一,一〇九	六三,六六七	六一,三〇〇	七一,五八三	五九,六三四	一〇九
一八一POJ	九九,八三三	九〇,四四〇	九九,八三三	九二,八四六	九三,六三八	九四,七六九	一〇三,〇七三	一〇三,六二五	一〇四,四〇〇	一三三,八八三	一〇〇,五三四	一八四
二一〇POJ	一三一,七〇〇	九一,七八〇	九五,九一七	八五,七六九	九九,六一五	九四,九四六	一〇五,九八二	一二一,四〇〇	一二六,五六四	一二四,八一七	一〇三,八四九	一九〇

品種 ＼ 年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二二八ＰＯＪ	一二六、七〇〇本	八八、六〇〇	八四、七〇〇	八三、五九二	一〇五、八七七	九四、七三八	一一一、二〇九	一〇八、四五〇	九九、九〇九	一二六、三五〇	一〇一、〇一三	一八六
エローカレドニア	五一、九二三	四二、六〇〇	四七、三五〇	四二、三六二	五二、八三三	五一、三七七	五五、六五五	五一、一八三	五六、八五五	六三、〇〇〇	五一、四一四	九四
二三四ＰＯＪ	九三、二〇〇	八三、二四〇	八八、三五〇	八三、八九二	八〇、五五四	九〇、五〇〇	九〇、六六四	九三、八四二	九三、八九一	一〇二、〇八三	八九、九三三	一六五
二三九ＰＯＪ	一〇〇、〇〇〇	七三、七三〇	八二、一一七	六五、四六九	八二、八〇八	八八、〇三八	九〇、四五五	八四、一二五	八五、三四五	九五、一八三	八四、七三六	一五五
二四〇ＰＯＪ	八六、七一四	七〇、一八〇	七八、七八三	七〇、一八五	七五、四三〇	七九、〇八五	八〇、二一八	七八、一〇〇	八〇、〇五五	九四、〇六七	七九、三七四	一四五
讀谷山	一二二、三〇〇	一二四、七六〇	一三四、一一七	九六、六五四	一一九、四八五	一三三、八〇八	一三九、四五五	一三八、八五八	一三一、六三六	一三八、八〇〇	一三一、七七七	二三三
二四七Ｂ	九八、六六七	六一、五八〇	六九、五一七	五一、七八二	七七、六三三	七一、四六二	八一、三七五	八九、一一七	八五、六三六	一〇三、四五〇	七九、〇三一	一四五
二七七ＰＯＪ	一二七、三五〇	八九、八四〇	一〇一、八三三	九二、五六九	一〇五、三〇〇	一〇〇、七五四	一〇三、五三六	一一五、三〇〇	一三四、六九一	一三一、五八三	一〇八、三五六	一九八
二七八ＰＯＪ	九二、二四三	六七、二四〇	七三、九〇〇	六一、三一五	七八、七五八	七一、七三八	八八、五九一	七八、二七五	八〇、三二八	一〇一、九三三	七九、三三一	一四五
Ｄ一一七	五八、八八三	四五、〇六〇	五〇、二五〇	四二、〇七七	六〇、七七〇	四七、四一五	五七、〇三六	五三、六五〇	六三、八〇〇	六七、〇八三	五四、六〇三	一〇〇
平均	八八、二三一	七四、一五七	八〇、六九四	七〇、一五三	八〇、九一六	七九、六八三	八六、二五五	八六、三七八	八七、四二八	九七、九四七	八三、一七四	一五二

前表に據れば町當分蘗莖數最も多きは大正八年度に於ける讀谷山の一三三、八八〇本にして、其最も少きは大正二年度に於けるモーリシアスギンガムの三九、六七七本なり。品種別十箇年累年平均成績は讀谷山の一三一、七七七本最も多く、エローカレドニアの五一、四一四本最も少し。年度別二一品種の平均は大正八年の九七、九四七本最も多く、大正四年の七九、六八三本最も少し。而して各品種累年平均成績は八三、一七四本なり。

(4) 一株分蘗莖數

品種 ＼ 年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	三・二三本	二・九五	三・二七	三・〇八	三・六八	三・〇三	三・一七	三・〇七	三・一一	三・九〇	三・二五	一〇〇
三六ＰＯＪ	五・五六	五・一五	五・〇〇	四・七九	五・二八	四・七四	五・〇八	五・〇三	四・九一	五・八八	五・一四	一五八
八六ＰＯＪ	五・八九	五・七三	五・九二	五・三三	五・四一	四・九二	五・二九	五・二九	四・九九	六・三三	五・五〇	一六九
一〇五ＰＯＪ	四・〇六	三・七一	四・二四	三・九四	四・一一	三・六五	三・八六	三・五四	三・四四	四・〇五	三・八六	一一九
モーリシアスギンガム	三・三四	三・一三	三・五三	三・八五	三・五〇	三・一〇	三・三一	三・〇八	三・〇八	三・八六	三・三八	一〇四
一三九ＰＯＪ	五・四六	五・七四	五・八四	五・一一	五・一五	四・五四	五・一九	四・九五	四・九七	六・〇三	五・三〇	一六三
一四三ＰＯＪ	六・〇五	六・〇一	五・五三	五・六一	五・六三	五・〇〇	五・二五	五・五九	五・二六	六・四二	五・六四	一七四
一六一ＰＯＪ	四・六八	三・九五	四・三六	三・九四	四・五三	三・九五	四・二八	四・一五	四・三三	四・七〇	四・二八	一三二
チェリボン	三・五八	三・〇三	三・五四	三・五三	三・七一	三・一五	三・三三	三・二七	三・一三	四・〇〇	三・四三	一〇六
一八一ＰＯＪ	五・七三	五・四六	五・七六	五・五四	五・三九	四・九八	五・三九	五・三三	五・二六	六・八三	五・九七	一七一
二一〇ＰＯＪ	六・八八	五・五〇	五・五七	五・三七	五・六〇	四・九六	五・五三	五・六九	五・八八	六・三八	五・七四	一七七
二二八ＰＯＪ	六・四八	五・三一	四・九五	五・二三	五・九三	四・九九	五・八六	五・六六	五・〇五	六・五一	五・六〇	一七三
エローカレドニア	二・九三	二・七六	三・三〇	二・七五	三・四二	二・九〇	三・四〇	三・〇八	三・〇一	三・五六	三・一一	九六
二三四ＰＯＪ	五・五一	四・九三	五・〇九	四・六七	四・八七	四・七一	四・七七	五・〇〇	四・七四	五・六七	五・〇三	一五四

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二三九POJ	本 六・六七	四・八九	四・八二	四・八〇	五・〇四	四・六八	四・九四	四・五八	四・四五	五・三二	五・〇二	一五四
二四〇POJ	四・八四	四・五六	四・五六	四・四八	四・六四	四・二四	四・二五	四・三二	四・〇八	五・二四	四・五一	一三九
讀谷山	六・二五	六・八九	六・九九	五・七四	六・八二	六・三九	六・七二	七・〇三	六・一三	七・七二	六・六七	二〇五
二四七B	五・八九	四・三〇	四・四〇	五・四五	四・九一	三・九八	四・六六	四・七二	四・三八	五・七八	四・八五	一四九
二七七POJ	六・八六	六・一三	五・八二	五・四四	六・三二	五・二九	五・六七	六・三四	六・四一	七・二三	六・一六	一九〇
二七八POJ	五・六二	四・五四	四・三七	四・〇七	四・七八	三・九七	四・七六	四・二二	四・一四	五・六八	四・六二	一四二
D.一一七	三・七八	二・八八	三・一九	三・三〇	三・六八	二・七八	三・三九	二・九四	三・二四	三・七九	三・三〇	一〇二
平均	五・三二	四・六四	四・七六	四・五八	四・八七	四・二八	四・六七	四・六二	四・四七	五・四七	四・七六	一四六

前表に據れば一株分蘖莖數最も多きは大正八年度に於ける讀谷山の七・七二本にして、其最も少きは明治四十四年度に於けるエローカレドニアの二・七六本なり。品種別累年平均成績は讀谷山の六・六七本最も多く、エローカレドニアの三・一一本最も少し。年度別二一品種の平均は大正八年度の五・四七本最も多く、大正四年の四・二八本最も少し。而して各品種累年平均成績は四・七六本なり。

(5)　風折莖數率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	〇	一四・五八%	一三・三八	〇	二三・〇六	〇	〇	〇	一・三三	三・一四	二一・一〇	一〇〇
三六POJ	〇	八・三五	一一・〇〇	〇	六・四一	〇	〇	〇	〇・八五	二・六七	五・八六	三三
八六POJ	〇	六・六〇	一八・七八	〇	一一・〇三	〇	〇	〇	〇・三三	一・一三	七・三五	六八
一〇五POJ	〇	〇・八〇	一二・七二	〇	二・二八	〇	〇	〇	〇・〇八	一・一七	三・一二	一九
モーリシアスギンガム	〇	一・六七	八・三〇	〇	九・一二	〇	〇	〇	〇・〇九	一・五九	四・一五	三七
一三九POJ	〇	〇・三三	一・四八	〇	〇・六一	〇	〇	〇	〇・〇六	一・〇三	〇・七〇	六
一四三POJ	〇	四・四二	一〇・八〇	〇	五・八三	〇	〇	〇	〇・二四	一・六四	四・五九	四二
一六一POJ	〇	一・六三	六・七九	〇	〇・八八	〇	〇	〇	〇	〇・九八	二・〇六	一六
チェリボン	〇	〇・五〇	四・二五	〇	一・八六	〇	〇	〇	〇・〇三	一・〇五	一・五四	一四
一八一POJ	〇	三・一九	一〇・六三	〇	一五・六三	〇	〇	〇	四・四六	三・八八	九・三六	八四
二一〇POJ	〇	五・一〇	一三・一五	〇	四・一一	〇	〇	〇	〇・四一	〇・九九	四・三五	四一
二二八POJ	〇	五・三七	五・一八	〇	一四・六〇	〇	〇	〇	〇・一五	一・五三	五・三七	四八
エローカレドニア	〇	二・〇九	八・一七	〇	二・四三	〇	〇	〇	〇・二九	五・五四	五・五〇	五〇
二三四POJ	〇	二・二九	一一・〇五	〇	三・七六	〇	〇	〇	一・〇一	一・一一	三・八六	三五
二三九POJ	〇	〇・九〇	五・四〇	〇	三・六七	〇	〇	〇	〇・〇三	〇・六八	二・一三	一九
二四〇POJ	〇	一・〇三	六・九八	〇	四・五一	〇	〇	〇	〇・二〇	〇・六四	二・六七	二四
讀谷山	〇	一・八五	八・二六	〇	三・〇五	〇	〇	〇	〇・一五	一・八〇	三・〇二	二七

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二四七Ｂ	〇	三・九〇％	八・五八	〇	四・七二	〇	〇	〇	〇・三〇	四・一四	六・三三	五七
二七七ＰＯＪ	〇	三・四七	四・一七	〇	四・七三	〇	〇	〇	〇・〇七	一・六〇	二・八一	二五
二七八ＰＯＪ	〇	六・五四	一六・八〇	〇	五・九九	〇	〇	〇	〇・一六	二・三三	六・三四	五七
Ｄ一一七	〇	八・九七	九・三三	〇	五・一三	〇	〇	〇	〇・九〇	四・四五	五・七三	五二
平均	〇	五・三二	九・一九	〇	六・三五	〇	〇	〇	〇・五三	二・〇五	四・六九	四二

前表に據れば風折莖數率は大正三年度に於けるローズバンブーの二三・〇六％最も多く、大正七年度に於ける一六一ＰＯＪの〇％最も少し。品種別累年平均成績はローズバンブーの一一・一〇％最も多く、一三九ＰＯＪの〇・七〇％最も少し。年度別二一品種の平均は大正元年度の九・一九％最も多く大正七年度の〇・五三％最も少し。而して各品種累年平均成績は四・六九％なり。

(6) 出穗莖數率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	―％	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
三六ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	九・四五	三・六八	六・五七	―

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
八六ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	三・〇〇	〇・〇八	一・五四	―
一〇五ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇・〇三	〇	〇・〇三	―
モーリシアスギンガム	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
一三九ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
一四三ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	一・三一	〇・一八	〇・七四	―
一六一ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
チェリボン	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
一八一ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	八・七九	八・七三	八・七六	―
二一〇ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
二二八ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	一九・一二	三・一四	一一・一三	―
エローカレドニア	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
二三四ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
二三九ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
二四〇ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	一・三八	三・三五	一・八七	―
讃谷山	―	―	―	―	―	―	―	―	〇・〇三	〇・〇五	〇・〇四	―
二四七Ｂ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇・〇三	〇・〇三	〇・〇三	―
二七七ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
二七八ＰＯＪ	―	―	―	―	―	―	―	―	〇	〇	〇	―
Ｄ一一七	―	―	―	―	―	―	―	―	〇・〇六	〇	〇・〇三	―
平均	―	―	―	―	―	―	―	―	四・三三	一・八三	三・〇七	―

前表に據れば出穗莖數率は大正七年及八年の二箇年度の調査に止まるを以て成績正確ならざるも、其最も多きは大正七年度に於ける二二八ＰＯＪの一九・一一％にして、品種別累年平均成績を見るに大正七年度は大正八年度よりも多く、各品種二箇年平均は二〇・〇七％なり。

(7) 枯死莖數率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	五・七九％	五・〇五	一九・九三	四・三三	二三・九七	一九・一〇	二〇・〇三	一五・二五	八・四五	二三・八六	一四・五五	一〇〇
三六ＰＯＪ	三・〇六	一・一三	四・五三	一・八三	四・三四	四・〇七	三・〇三	三・三二	二・八四	七・〇五	三・五三	二四
八六ＰＯＪ	四・六八	一・三三	三・四八	二・七〇	一六・五七	八・九七	一二・五四	六・八八	六・八九	一五・二七	九・七四	六七
一〇五ＰＯＪ	二・九一	一・四五	四・五〇	三・八〇	二・三九	三・二七	三・〇六	三・七五	二・二四	七・五一	三・四九	二四
モーリシアスギンガム	四・五五	二・七六	一四・七〇	四・〇四	一八・四二	一六・九五	二四・八〇	一五・一四	七・一三	二三・三四	一三・一八	九一
一三九ＰＯＪ	六・三五	一・四九	三・〇九	四・六三	三・四九	四・七三	六・八九	六・五一	五・四二	一〇・八三	五・三六	三七
一四三ＰＯＪ	六・三三	一・三三	六・三九	二・四八	七・九〇	七・四四	一四・七三	一〇・五六	三・八〇	一四・六一	七・五六	五二
一六一ＰＯＪ	四・一三	一・三七	三・一九	一・六三	一・五八	二・〇五	一・六一	一・五〇	一・五三	五・九二	二・四五	一七
チェリボン	六・〇三	二・四四	一五・四五	三・一九	一五・三四	一六・七九	二〇・七二	一七・三〇	四・九〇	二・一六	一〇・四三	七三
一八一ＰＯＪ	七・三三	〇・四六	四・六三	一・六五	五・五一	三・三八	二・九六	二・〇九	一・八三	七・五四	三・七三	二六
二一〇ＰＯＪ	九・五三	二・二五	六・六六	二・二四	五・八〇	五・四二	五・四〇	四・三九	三・九八	一五・六六	六・一三	四二
二二八ＰＯＪ	七・七八	〇・七五	一・八二	一・五六	五・六二	三・五六	六・六七	二・四三	一・三〇	八・二一	三・九六	二七
エローカレドニア	四・九七	一・八九	四・八九	三・八八	四・一六	八・〇六	六・四八	三・八四	五・二〇	九・五三	五・二九	三六
二三四ＰＯＪ	七・七〇	二・一三	六・五八	二・二〇	八・二九	六・五〇	一二・〇八	八・一八	四・三三	一四・一七	七・一三	四九
二三九ＰＯＪ	六・七〇	〇・八〇	二・二七	二・四二	四・二一	二・七一	二・九六	一・九七	一・四二	八・九五	三・四四	二四
二四〇ＰＯＪ	四・八七	〇・五五	三・二八	一・五〇	三・九九	二・〇八	二・〇五	一・五六	一・六四	六・八六	二・八四	二〇
讀谷山	一二・七三	五・八八	四・九〇	四・〇五	五・一三	二・八五	四・九二	四・〇四	七・一〇	一三・六七	六・四二	四四
二四七Ｂ	八・六九	一・四八	八・七八	一・八二	九・三三	一一・三三	二四・三八	六・九二	三・八九	一五・四五	九・一九	六四
二七七ＰＯＪ	六・六八	〇・三〇	二・六二	一・九四	三・八九	六・〇〇	四・三四	三・八七	二・九九	六・六〇	三・九三	二七
二七八ＰＯＪ	七・一五	二・一三	七・八二	二・五三	五・〇二	七・〇三	九・九一	五・八五	二・九一	二・八九	六・三三	四三
Ｄ一一七	四・八三	一・七三	五・三六	三・三三	六・二一	四・四四	七・四〇	五・三二	三・四四	三・一五	五・四一	三七
平均	六・二九	一・八四	七・三三	二・七三	七・六三	六・九八	九・三三	六・三二	三・九六	一一・四八	六・三八	四四

前表に據れば枯死莖數率は大正三年度に於けるローズバンブーの二三・八六％最も多く、明治四十四年に於ける二七七ＰＯＪの〇・三〇％最も少し。品種別累年平均はローズバンブーの一四・五五％最も多く、一六一ＰＯＪの二・四五％最も少し。年度別二一品種の平均は大正八年の一一・四八％最も多く、明治四十四年の一・八四％最も少し。而して各品種累年平均成績は六・三八％なり。

(8) 刈取株數率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	九八・三三%	八一・六七	七〇・三七	七六・二一	六九・三七	七四・六九	七七・八六	八六・〇八	九一・〇〇	九一・四八	八一・七〇	一〇〇
三六POJ	九五・三六	八八・八九	九三・九八	九三・九七	八四・一七	八七・五四	九〇・三三	九六・五〇	九七・六四	九九・二六	九二・七八	一一四
八六POJ	九一・四四	九〇・八九	八六・五七	九〇・五一	七八・九〇	八五・四六	八四・二七	八八・一七	九四・七三	九七・〇四	八九・一〇	一〇九
一〇五POJ	九五・〇〇	九三・三三	九一・三〇	八四・一五	八四・八四	八四・八一	八九・九一	九六・二五	九七・九一	九八・四三	九一・五九	一一三
モーリシアスキンガム	九八・〇三	八八・四四	八〇・二八	五四・七九	六九・九二	七七・三一	七三・九五	八五・六七	九三・四五	九二・四一	八一・三三	九九
一三九POJ	七九・〇七	八八・〇〇	九六・一一	八六・〇三	八五・二四	八四・九六	九〇・四五	九二・二二	九七・四五	九九・二六	八九・八八	一一〇
一四三POJ	九六・二一	九三・四四	九〇・六五	九五・五一	八四・六一	八七・七三	八八・三三	九四・五〇	九七・五五	九七・〇四	九二・五五	一一三
一六一POJ	九四・〇七	七五・〇〇	八八・八九	八三・八五	八五・六三	八八・九三	八七・五四	九三・〇四	九五・四五	九八・七〇	八九・一一	一〇九
チェリボン	九九・〇七	九三・三三	八三・四一	七四・〇三	七六・三三	七七・九三	七三・九一	八七・一七	九三・三六	九四・五四	八四・九八	一〇四
一八一POJ	九七・〇四	九〇・〇〇	九三・一五	九三・〇八	八八・九四	九一・三八	九三・四一	九七・六三	九七・一八	九九・七二	九四・一五	一一五
二一〇POJ	九八・三三	九一・七八	八九・五四	八八・三三	八七・三三	九〇・五四	九一・八二	九七・八八	九八・〇〇	九八・八九	九三・二四	一一四
二二八POJ	一〇〇・〇〇	九〇・八九	九二・五〇	九〇・〇九	八九・七六	九一・六三	九〇・八六	九六・一三	九七・一八	九九・〇七	九三・八一	一一五
エローカレドニア	九七・八七	八一・四四	七五・九三	八三・九三	七八・七八	七七・六九	六九・五〇	八六・六三	九三・四五	九一・七六	八三・六〇	一〇三
二三四POJ	九四・四四	九〇・〇〇	八九・四四	九五・七三	八三・二一	八八・八五	八九・三三	九五・三三	九七・五五	九八・八〇	九二・三六	一一三
二三九POJ	八八・八九	八三・三三	九二・六九	七三・八五	八一・六六	八九・二三	八九・一四	九三・七九	九四・三六	九七・七八	八八・四五	一〇八
二四〇POJ	九七・六三	八三・四四	九三・二四	八六・六七	八五・二六	九〇・〇〇	八八・八二	九四・六七	九五・四五	九九・二六	九一・四四	一一三
讀谷山	九八・八九	九三・四四	九六・九四	八九・七四	八九・二五	九一・六五	九四・二七	九八・七二	九九・二七	九九・六三	九五・一八	一一六
二四七B	九六・九七	七七・八九	八二・五〇	五一・二六	八〇・九八	七七・五八	七一・八二	九〇・〇八	九三・九一	九八・二四	八二・一三	一〇一
二七七POJ	九四・四四	七七・八九	九五・〇九	九四・一五	八七・四四	八九・一九	八六・六八	九二・三三	九五・六四	九九・五四	九一・二四	一一三
二七八POJ	九三・六五	八〇・三三	八四・九一	八二・八二	八六・八一	八四・六五	八九・五五	八九・七五	九三・七三	九八・五三	八八・四七	一〇八
D一一七	九八・五三	八四・三三	八〇・五六	七〇・〇四	八三・〇三	七七・六三	八〇・五〇	九一・九二	九五・一八	九五・一九	八五・六八	一〇五
平均	九五・五四	八六・四〇	八七・九五	八二・七九	八二・九六	八五・一九	八五・二九	九二・五〇	九五・六九	九七・三六	八九・一七	一〇九

前表に據れば刈取株數率は大正八年度に於ける一八一POJの九九・七二%最も多く、大正二年度に於けるモーリシアスキンガムの五四・七九%最も少し。品種別累年平均成績は讀谷山の九五・一八%最も多く、モーリシアスキンガムの八一・三三%最も少し。年度別各品種の平均は大正八年の九七・三六%最も多く、大正二年度の八二・七九%最も少し。而して各品種累年平均成績は八九・一七%なり。

(9) 町當刈取莖數

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	本 五六、一八三	三六、八三〇	二九、四八三	四五、七八五	三八、七七七	四一、六七七	三八、三八二	四二、八八三	四八、六七三	四九、三〇〇	四二、七九六	一〇〇
三六POJ	九五、一〇〇	七一、八二〇	六七、六六七	八〇、五三二	八五、九一五	七九、五一五	八九、六五五	八六、五一七	八七、八三六	九六、五〇〇	八四、一〇六	一九六

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
八六POJ	本 九三、六〇〇	七八、八六〇	五五、一六七	八六、六三二	七四、七四六	七一、一六三	六六、三三八	八三、一八三	八四、七〇九	九一、〇三三	七八、五四一	一八三
一〇五POJ	六六、八〇〇	五八、四四〇	五七、二六七	五七、四一五	六七、五三八	六一、三七七	六三、三三七	六三、四六七	六三、五二七	六九、九八三	六三、九一四	一四七
モーリシアスキンガム	五三、八一七	四三、七六〇	三五、三八三	三六、三六九	四二、三九二	四三、四〇八	三七、六七三	四五、六八三	五一、三六四	四九、九一七	四三、九六七	一〇三
一三九POJ	八一、三〇〇	八四、八二〇	八三、六〇〇	七八、〇四六	八三、九九二	七八、一一七	八三、六八二	八一、二九二	八七、〇五五	九九、八八三	八四、〇八五	一九六
一四三POJ	一〇六、七〇〇	九三、八〇〇	七四、四一七	九三、三三八	八五、二四八	八一、四八五	七二、四一八	九二、四四二	九三、四七三	九二、六三三	八八、五六六	二〇七
一六一POJ	七八、一〇〇	五三、三六〇	五八、三三三	五九、六八五	七二、七八五	七〇、四八五	七三、三〇九	七三、一〇八	七七、二〇〇	七八、三五〇	六九、四六二	一六四
チェリボン	五九、八五〇	四六、四六〇	三八、四八三	四八、〇四六	五二、七九二	四三、六一五	三九、〇六四	四九、四八三	五六、〇九一	五三、五八三	四八、七四七	一一四
一八一POJ	九九、八〇〇	七三、三三〇	七五、六一七	九四、三八五	八六、三八五	九〇、六〇八	九二、七〇九	九八、二九二	九五、四五五	一一一、二〇〇	九一、七五七	二一四
二一〇POJ	一〇九、二〇〇	八〇、八〇〇	六五、八六七	八四、五一五	九一、五三二	八八、五五四	九〇、四三六	一〇三、一五八	一〇三、五〇九	九五、三三三	九一、二九〇	二一三
二二八POJ	一二〇、二〇〇	八四、二六〇	七五、〇一七	八三、二〇八	九三、二五四	九二、三六九	九二、七八二	九九、七一七	九三、八九一	一〇六、一〇〇	九三、〇七〇	二一七
エローカレドニア	五〇、〇三三	三三、二四〇	三四、三八三	三九、〇三一	五四、一八五	四六、八六二	四七、四九一	四九、二五〇	五二、三六四	五五、三五〇	四六、二一九	一〇八
二三四POJ	八六、三〇〇	七六、三〇〇	六四、五八三	四一、九〇〇	七五、一〇〇	七三、二五四	七一、七三六	八五、八二五	八六、四七三	八七、三五〇	七四、八三二	一七五
二三九POJ	九〇、五〇〇	七一、五一〇	七二、六一七	六五、六四六	八〇、〇六九	八二、五一五	八一、二九一	八〇、五二五	八二、一四五	八五、七六七	七九、二六〇	一八五
二四〇POJ	八三、七一四	六八、二〇〇	六四、四八三	七〇、五四六	七五、八五八	七二、五六二	七三、三一八	七五、三三五	七七、六〇〇	八五、九三三	七四、七四四	一七四
讀谷山	一〇五、三〇〇	九六、三八〇	九〇、八五〇	九三、〇六二	一〇八、七〇八	一二三、一四六	一〇三、六三六	一三七、四五〇	一二〇、六七三	一三三、〇一七	一〇七、一一三	二五〇
二四七B	八七、二七三	四六、五八〇	五三、六五〇	五三、一〇〇	七三、六三三	六〇、四三一	五五、六五〇	七六、一六七	七八、一六四	八六、四三三	六七、一〇七	一五七
二七七POJ	一三三、二〇〇	七九、九六〇	八〇、五八三	九二、三二五	九八、一三八	九五、八六九	九〇、〇四五	一〇〇、九二五	一〇九、〇一八	一三一、五〇〇	九八、二五五	二三〇
二七八POJ	八五、二八五	五五、三四〇	五一、〇五〇	六二、七九二	七五、三三三	六四、八五四	七三、五二七	六八、二七五	七一、五二七	八二、四六七	六九、〇三五	一六一
D二一七	五六、七六七	三八、七二〇	三八、五八三	四〇、三三一	五七、〇四六	四四、五八九	四八、一四五	五〇、五二五	五七、六七三	五〇、二一七	四八、九五〇	一一四
平均	八四、二三九	六五、三六五	六〇、三三三	六六、九六一	七四、九一五	七一、二二五	七〇、六四七	七七、七八一	七九、四四九	八四、七五〇	七三、五六五	一七三

前表に據れば町當刈取莖數の最も多きは大正六年度に於ける讀谷山の一三七、四五〇本にして、其最も少きは明治四十四年度に於けるエローカレドニアの三三、二四〇本なり。品種別累年平均成績は讀谷山の一〇七、一一三本最も多く、ローズバンブーの四九、三〇〇本最も少し。年度別各品種の平均は大正六年度の八四、七五〇本最も多く、大正元年度の六〇、三三三本最も少し。而して各品種累年平均成績は七三、五六五本なり。

(10) 一株刈取莖數

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	本 三・一七	二・五〇	二・三三	三・三四	二・八六	二・七九	二・四六	二・四九	二・六七	二・九九	二・七六	一〇〇
三六POJ	五・五三	四・四九	四・〇〇	四・一六	五・一三	四・五四	四・九六	四・四八	四・五〇	五・四〇	四・七九	一七四
八六POJ	五・五一	四・八二	三・五四	五・一三	四・八五	四・一六	三・九三	四・七三	四・四七	五・二〇	四・六五	一六八
一〇五POJ	三・九〇	三・四八	三・四八	三・七九	四・〇七	三・六三	三・五二	三・三〇	三・二四	三・九五	三・六四	一三二

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
モーリシアスギンガム	本 三・〇五	二・八二	二・四五	三・六九	三・一〇	二・八一	二・五五	二・六七	二・七五	三・〇〇	二・八九	一〇五
一三九ＰＯＪ	五・七二	五・三五	四・八三	五・〇四	五・〇四	四・六〇	四・五七	四・四一	四・四七	五・五九	四・九六	一八〇
一四三ＰＯＪ	六・一七	五・五八	四・五六	五・四一	五・一六	四・六四	四・一〇	五・八九	四・七九	五・三〇	五・一六	一八七
一六一ＰＯＪ	四・〇四	三・九五	三・六四	三・九五	四・三五	三・九六	四・一九	三・九三	四・〇四	四・四一	四・〇五	一四六
チェリボン	三・三六	二・八〇	二・五九	三・六一	三・五四	二・八〇	二・六六	二・八四	三・〇〇	三・一五	三・〇四	一一〇
一八一ＰＯＪ	五・七二	四・五三	四・五一	五・六三	四・九七	四・九六	四・九六	五・〇三	四・九一	六・一九	五・一四	一八六
二一〇ＰＯＪ	六・一七	四・八九	四・〇九	五・三三	五・三六	四・八九	四・九三	五・二七	五・二八	五・三六	五・一六	一八七
二二八ＰＯＪ	六・一三	五・一五	四・五一	五・一三	五・三三	五・〇四	五・一一	五・一九	四・八三	五・九五	五・二四	一九〇
エローカレドニア	二・八四	二・一七	二・五三	二・五八	三・五三	三・〇二	三・四二	二・八八	二・八〇	三・三五	二・九三	一〇六
二三四ＰＯＪ	四・七九	四・七一	四・〇一	四・七五	四・六三	四・一三	四・〇三	四・五〇	四・四三	四・九一	四・四九	一六三
二三九ＰＯＪ	五・六六	四・七七	四・三五	四・九四	四・九六	四・六三	四・五六	四・三四	四・三五	四・八七	四・七四	一七一
二四〇ＰＯＪ	四・七八	四・五四	三・八四	四・五二	四・六〇	四・〇三	四・一五	三・九七	四・〇六	四・八一	四・三三	一五七
讀谷山	五・九三	五・七三	五・三二	五・七六	六・三三	六・一三	五・五〇	六・四六	五・五七	六・八六	五・九四	二一五
二四七Ｂ	五・〇〇	三・三三	三・六一	五・七五	四・六五	三・八九	三・五三	四・二三	四・一六	四・八九	四・三〇	一五六
二七七ＰＯＪ	六・六六	五・七〇	四・七一	五・四五	五・七四	五・三七	五・一九	五・四七	五・七〇	六・八四	五・六八	二〇六
二七八ＰＯＪ	五・〇六	三・八三	三・三四	四・二一	四・四八	三・八三	四・一一	三・八〇	三・八三	四・六五	四・一一	一四九
Ｄ一一七	三・三〇	二・五五	二・六六	三・二〇	三・五三	二・八七	二・九九	二・七五	三・〇三	三・三三	三・〇二	一〇九
平均	四・八七	四・一八	三・七五	四・五八	四・五八	四・一三	四・〇七	四・三三	四・一四	四・八一	四・三三	一五七

前表に據れば一株刈取莖數は大正八年度に於ける讀谷山の六・八六本最も多くして、明治四十四年度に於ける二・一七本最も少し。品種別累年平均成績は讀谷山の五・九四本最も多く、ローズバンブーの二・七六本最も少し。年度別各品種の平均は明治四十三年の四・八七本最も多く、大正元年の三・七五本最も少し。而して各品種累年平均成績は四・三三本なり。

(11) 草丈

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	尺 一四・三〇	―	一三・〇三	一三・二六	一三・九六	一四・一九	一五・六六	一三・七〇	―	―	一三・七三	一〇〇
三六ＰＯＪ	一七・〇〇	―	一三・〇七	一三・三四	一四・三七	一四・二八	一四・九一	一三・三〇	―	―	一四・〇四	一〇三
八六ＰＯＪ	一六・五〇	―	一三・五一	一三・二四	一三・九四	一四・一七	一四・三七	一三・三〇	―	―	一三・八六	一〇一
一〇五ＰＯＪ	一四・五〇	―	一三・三三	一三・四九	一四・五三	一四・五一	一五・二九	一三・七六	―	―	一三・九二	一〇一
モーリシアスギンガム	一四・三〇	―	一〇・六三	一〇・九五	一三・九〇	一三・七三	一五・一三	一三・四九	―	―	一三・二九	九八
一三九ＰＯＪ	一三・五〇	―	一二・七〇	一二・五一	一三・五六	一三・八六	一三・〇〇	一三・〇三	―	―	一二・二三	八九
一四三ＰＯＪ	一六・〇〇	―	一三・一六	一三・七九	一三・七九	一三・四九	一三・八八	一三・三一	―	―	一三・六三	九九
一六一ＰＯＪ	一七・〇〇	―	一二・九七	一三・〇八	一四・九一	一四・五三	一五・二七	一三・七三	―	―	一四・二二	一〇三
チェリボン	一三・八〇	―	一二・一五	一二・六三	一三・七一	一四・八〇	一四・二九	一三・七九	―	―	一三・一七	九六
一八一ＰＯＪ	一三・五〇	―	一二・八四	一三・三七	一四・六三	一四・八〇	一五・四八	一三・六七	―	―	一三・七五	一〇〇

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二一〇POJ	尺 一三・七〇	—	一〇・八四	一一・四七	一三・八九	一三・一三	一三・〇六	一一・九八	—	—	一二・四四	九二
二二八POJ	一五・二〇	—	一一・八九	一二・七〇	一四・〇三	一三・九七	一四・四八	一三・一九	—	—	一三・五一	九八
エローカレドニア	一三・三〇	—	一一・四六	一二・七九	一四・四七	一四・一三	一五・一一	一三・八五	—	—	一三・三九	九八
二三四POJ	一六・〇〇	—	一三・一三	一三・二七	一四・四六	一三・七三	一四・〇七	一三・三八	—	—	一三・七三	一〇二
二三九POJ	一六・五〇	—	一一・七三	一二・八三	一四・二九	一四・五六	一四・七七	一三・六四	—	—	一三・九〇	一〇三
二四〇POJ	一三・七〇	—	一一・七一	一三・三五	一四・一九	一四・一三	一三・九四	一三・一六	—	—	一三・一九	九八
讀谷山	一三・五〇	—	一一・〇九	一二・七三	一三・七四	一四・一三	一四・〇四	一三・五〇	—	—	一三・一三	九八
二四七B	一五・〇〇	—	一一・一一	一二・四四	一四・〇五	一三・七一	一四・四二	一三・七五	—	—	一三・一一	九八
二七七POJ	一三・五〇	—	一二・五三	一二・七三	一四・一三	一三・九四	一三・四三	一三・八四	—	—	一三・〇三	九四
二七八POJ	一五・〇〇	—	一二・五三	一三・三五	一四・六七	一四・一三	一四・四五	一三・四五	—	—	一三・六五	九九
D一一七	一四・二〇	—	一三・二五	一二・九〇	一三・九四	一四・二四	一五・〇四	一三・九八	—	—	一三・六五	九九
平均	一四・六七	—	一二・七〇	一二・九六	一四・〇五	一四・一〇	一四・四八	一三・一八	—	—	一三・四六	九八

前表に據れば草丈最も高きは明治四十三年度に於ける二三六POJ及一六一POJの一七・〇〇尺にして、其最も低きは大正元年に於ける一三九POJの一〇・六二尺なり。品種別累年平均は一六一POJの一四・二一尺最も高く、一三九POJの一二・二二尺最も低し。年度別各品種の平均は明治四十三年度の一四・六七尺最も高く、大正元年度の一一・七〇尺最も低し。而して各品種累年平均成績は一三・四六尺なり。

(12) 莖丈

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	尺 九・七〇	—	六・九九	六・八三	八・二五	八・三七	九・九四	八・六四	八・三三	九・一〇	八・四六	一〇〇
三六POJ	一五・〇〇	—	七・五六	七・四〇	八・九一	八・八六	九・四二	八・五四	八・五六	九・三四	九・二九	一一〇
八六POJ	一一・一〇	—	八・〇七	七・三〇	八・七三	八・九〇	九・三三	八・七三	八・三三	九・二九	八・八六	一〇五
一〇五POJ	一〇・〇〇	—	八・三三	七・九三	九・五九	九・五四	一〇・六八	九・四四	九・〇四	一〇・〇六	九・四〇	一一一
モーリシアスキンガム	八・八〇	—	六・五四	六・〇四	八・一七	八・一〇	九・一七	八・六六	七・九二	九・一九	八・〇七	九五
一三九POJ	八・八〇	—	六・四八	六・三八	七・四九	七・五七	七・八五	七・四七	七・二五	八・五九	七・五四	八九
一四三POJ	一〇・三〇	—	七・五八	八・〇五	八・四三	八・三六	九・一二	八・七三	八・三八	九・三七	八・七〇	一〇三
一六一POJ	一〇・〇〇	—	六・八六	六・八四	八・九四	八・七五	九・六一	八・五三	七・七九	八・九四	八・四七	一〇〇
チェリボン	八・八〇	—	六・三九	六・三七	八・一四	七・六九	九・〇二	八・一四	七・七六	八・七三	七・八九	九三
一八一POJ	一〇・〇〇	—	七・四八	七・五三	九・三三	九・四九	一〇・五五	八・八九	八・六四	九・五四	九・〇五	一〇七
二一〇POJ	九・五〇	—	六・七四	六・八七	八・〇〇	八・〇九	八・一三	七・五〇	七・三八	八・六六	七・八八	九三
二二八POJ	一〇・〇〇	—	六・八六	六・八一	八・五三	八・四八	九・〇六	八・三八	八・〇九	九・〇六	八・三六	九九
エローカレドニア	九・一〇	—	五・九七	六・三〇	七・八六	八・〇三	八・五五	八・一〇	七・三〇	七・九四	七・六八	九一

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二三四ＰＯＪ	一〇・五〇尺	—	七・四八	六・三〇	九・〇五	八・〇三	九・〇三	八・七〇	八・五三	九・五三	八・五七	一〇一
二三九ＰＯＪ	一〇・〇〇	—	七・〇二	六・八二	八・五九	八・七八	九・一四	八・七三	七・九三	九・〇三	八・四五	一〇〇
二四〇ＰＯＪ	八・五〇	—	七・二四	七・六〇	八・八五	九・〇二	九・〇三	八・四六	八・四三	九・三六	八・五二	一〇一
讃谷山	一〇・〇〇	—	七・五〇	七・六二	九・〇八	九・六五	一〇・〇三	九・六二	八・六六	九・〇〇	九・〇二	一〇七
二四七Ｂ	一〇・三〇	—	六・五二	六・三五	八・三四	九・六五	九・一三	七・九七	七・九〇	八・五七	八・三〇	九七
二七七ＰＯＪ	八・七〇	—	六・八六	六・六一	八・五六	八・一三	八・一三	八・一四	七・一三	八・二〇	七・八三	九三
二七八ＰＯＪ	一〇・〇〇	—	六・四八	六・六七	八・四四	八・〇六	八・七九	七・九八	七・七三	八・九二	八・一一	九六
Ｄ一一七	九・八〇	—	七・五五	六・九六	七・七七	八・一〇	九・七一	九・三三	八・二六	八・八三	八・四八	一〇〇
平均	九・九五	—	七・〇八	六・九三	八・五三	八・五五	九・二〇	八・五一	八・〇六	九・〇一	八・四三	一〇〇

前表に據れば莖丈最も高きは明治四十三年度に於ける三六ＰＯＪの一五・〇〇尺にして、其最も低きは大正元年度に於けるエローカレドニアの五・九七尺なり。品種別累年平均は一〇五ＰＯＪの九・四〇尺最も高く、一三九ＰＯＪの七、五四尺最も低し。年度別各品種の平均は明治四十三年度の九・九五尺最も高く、大正二年度の六・九三尺最も低し。而して各品種累年平均成績は八・四二尺なり。

(13) 莖　徑

品種＼年數	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	九七	—	一〇五	一〇三	一〇三	九四	一〇九	一〇三	九一	九一	九九	一〇〇
三六ＰＯＪ	七六	—	七六	八〇	八〇	六九	七三	七七	七三	七四	七五	七六
八六ＰＯＪ	八〇	—	八〇	八〇	八〇	六九	七三	七九	七二	七三	七六	七七
一〇五ＰＯＪ	八〇	—	八三	八九	八三	七五	八五	八六	七八	八一	八二	八三
モーリシアスギンガム	九九	—	一〇五	一〇五	一〇五	九四	一〇五	一〇七	九〇	九六	一〇一	一〇二
一三九ＰＯＪ	八〇	—	七三	七六	八〇	六八	七三	七六	七三	七四	七五	七六
一四三ＰＯＪ	七六	—	七三	七六	七六	六六	七三	七三	六八	七三	七三	七四
一六一ＰＯＪ	九三	—	八三	八三	八六	七二	八三	八三	七六	八二	八三	八四
チェリボン	八九	—	一〇三	九七	九七	八四	一〇一	一〇三	八六	九二	九四	九五
一八一ＰＯＪ	七〇	—	七三	七三	七六	六五	七三	七五	七〇	七一	七三	七三
二一〇ＰＯＪ	八〇	—	七六	七六	七六	六六	六九	七三	六七	七四	七三	七四
二二八ＰＯＪ	七六	—	八〇	七六	七六	六七	七四	七五	七一	七三	七四	七五
エローカレドニア	一〇八	—	一一八	一〇八	一〇八	九九	一一〇	一一七	九四	九六	一〇六	一〇七
二三四ＰＯＪ	八三	—	七六	七六	七六	六七	七三	七三	六九	七五	七四	七五
二三九ＰＯＪ	八〇	—	八〇	八〇	八三	七〇	七六	七七	七三	七八	七七	七八
二四〇ＰＯＪ	七三	—	八〇	八〇	七六	七二	七六	七九	七二	七七	七六	七七
讃谷山	八〇	—	七〇	七三	七三	六三	六八	七二	六九	六六	七〇	七二

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二四七B	吋 八〇	―	九三	九三	九三	七八	八三	九一	八〇	八三	八六	八七
二七七POJ	七六	―	七三	七三	八〇	六三	七〇	七〇	六六	六九	七一	七二
二七八POJ	八九	―	八六	八六	八九	七五	八三	八七	八一	八六	八五	八六
D一一七	一〇三	―	一〇五	一〇五	一〇三	八六	一〇三	一〇五	九〇	九四	九九	一〇〇
平均	八四	―	八五	八五	八六	七四	八三	八五	七七	八〇	八三	八三

前表に據れば莖徑最も太きは大正元年に於けるエローカレドニアの一・一八寸にして、其最も細きは大正七年度に於ける二七七POJの〇・六六寸なり。品種別累年平均はエローカレドニアの一・〇六寸最も太く、二七七POJの〇・七二寸最も細し。年度別各品種平均は大正三年度の〇・八六寸最も太く、大正四年度の〇・七四寸最も細く、各品種累年平均は〇・八二寸なり。

(14) 節數

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	―	―	節 三五	二六	三六	二七	三五	三二	三二	三二	三二	一〇〇
三六POJ	―	―	三三	二六	三三	二八	三〇	二八	二八	三〇	二九	九一
八六POJ	―	―	三四	二六	三四	二九	三一	二九	二九	二九	三〇	九四
一〇五POJ	―	―	四三	三一	四二	三三	四二	三七	三七	三八	三八	一一九
モーリシアスギソガム	―	―	三七	二六	三八	三〇	三六	三四	三三	三三	三三	一〇三
一三九POJ	―	―	三四	二七	三四	二八	三一	二八	二九	三〇	三〇	九四
一四三POJ	―	―	三五	二九	三五	二八	三三	二九	三〇	三一	三一	九七
一六一POJ	―	―	三四	二七	三三	二八	三三	二八	二九	三〇	三〇	九四
チェリボン	―	―	四〇	三〇	四二	三一	二九	三五	三五	三四	三六	一一三
一八一POJ	―	―	三〇	二五	二九	二六	二九	二六	二六	二六	二七	八四
二一〇POJ	―	―	三三	二七	三三	二八	二九	二七	二八	二九	二九	九一
二二八POJ	―	―	三一	二五	三〇	二七	三〇	二五	二八	二七	二八	八八
エローカレドニア	―	―	三一	二六	二八	二四	二八	二九	二五	二三	二七	八四
二三四POJ	―	―	三四	二七	三七	三〇	三五	三一	三〇	三三	三二	一〇〇
二三九POJ	―	―	三五	二八	三五	二九	三一	三一	三一	三三	三二	一〇〇
二四〇POJ	―	―	三五	二八	三四	二九	三三	三〇	三三	三一	三二	一〇〇
讀谷山	―	―	三九	三〇	三九	三一	三七	三三	三四	三四	三五	一〇九
二四七B	―	―	三四	二七	三四	二七	三三	二八	二九	二九	三〇	九四
二七七POJ	―	―	二八	二三	二九	二五	二五	二三	二三	二三	二五	七八
二七八POJ	―	―	三四	二六	三三	二六	三三	二七	二八	二九	二九	九一
D一一七	―	―	三六	二八	三三	二七	三三	三一	三〇	二九	三一	九七
平均	―	―	三五	二七	三四	二八	三三	二九	三〇	三〇	三一	九七

前表に據れば節數最も多きは大正元年度に於ける一〇五ＰＯＪの四三節にして、其最も少きは大正八年度に於けるエローカレドニア及大正二年、同六年及同七年度に於ける二七七ＰＯＪの二三節なり。品種別累年平均は一〇五ＰＯＪの三八節の最も多く、二七七ＰＯＪの二五節最も少し。年度別各品種の平均は大正元年度の三五節最も多く、大正二年度の二七節最も少く、各品種累年總平均は三一節なり。

(15) 蔗莖一本重量

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	斤 二・三〇	一・三八	一・七九	一・八二	二・三三	二・〇八	二・九一	二・〇三	一・八四	二・〇九	二・〇五	一〇〇
三六ＰＯＪ	一・九〇	一・〇五	一・三〇	一・二九	一・六五	一・七五	一・八四	一・四〇	一・三三	一・五三	一・四九	七三
八六ＰＯＪ	一・七三	〇・九二	一・三三	一・一六	一・四一	一・五四	一・六四	一・三五	一・一二	一・三三	一・三三	六五
一〇五ＰＯＪ	二・一七	一・三七	一・五一	一・七六	二・二〇	二・一〇	二・六九	一・七四	一・六三	一・九七	一・九一	九三
モーリシアスギンガム	二・四六	一・三九	一・七二	一・八二	二・三九	二・〇八	二・五七	二・〇三	一・七八	二・二七	二・〇五	一〇〇
一三九ＰＯＪ	一・三〇	〇・八七	一・〇一	〇・九三	一・四一	一・四四	一・四四	一・一九	一・〇四	一・二五	一・一八	五八
一四三ＰＯＪ	一・五八	一・〇五	一・一〇	一・三八	一・四四	一・四三	一・六七	一・三九	一・三三	〇・九九	一・三三	六四
一六一ＰＯＪ	一・九五	一・一四	一・三〇	一・四〇	二・一一	一・九三	二・三三	一・七〇	一・三六	一・七九	一・六九	八二
チェリボン	二・〇一	一・三四	一・五三	一・四六	二・〇三	一・八三	二・五四	一・九七	一・六二	一・六八	一・八二	八八
一八一ＰＯＪ	一・四〇	〇・八六	一・一〇	一・〇四	一・五六	一・六〇	一・九四	一・二九	一・一三	一・三三	一・三三	六四
二一〇ＰＯＪ	一・四八	〇・八五	一・〇五	〇・九六	一・三八	一・三五	一・五三	一・二一	〇・九三	一・一三	一・一七	五七
二二八ＰＯＪ	一・四四	〇・八九	一・一〇	一・〇五	一・四八	一・四四	一・六四	一・三三	一・〇八	一・一八	一・二六	六二
エローカレドニア	三・〇二	一・六六	二・三三	二・二四	二・八〇	二・五八	三・一五	二・五四	一・九七	二・五七	二・四七	一二〇
二三四ＰＯＪ	一・六四	一・〇四	一・〇五	一・二四	一・六二	一・五〇	一・五五	一・三七	一・三三	一・四三	一・三七	六七
二三九ＰＯＪ	一・七九	一・一七	一・一四	一・二六	一・六六	一・六七	一・八二	一・四九	一・三三	一・五三	一・四七	七二
二四〇ＰＯＪ	一・五〇	一・一四	一・一九	一・二四	一・六五	一・六〇	一・八九	一・三〇	一・三三	一・五三	一・四三	六九
讃谷山	一・三三	〇・九二	一・一七	一・〇九	一・四七	一・五三	一・六八	一・三四	一・二三	一・一二	一・二六	六二
二四七ＢＨ	一・九三	一・〇三	一・三〇	一・四八	一・八六	一・六七	一・九八	一・五〇	一・三七	一・四一	一・五四	七五
二七七ＰＯＪ	一・四三	〇・八五	一・一〇	〇・九四	一・三九	一・三五	一・三九	一・一七	〇・八三	〇・九九	一・一四	五六
二七八ＰＯＪ	二・〇五	一・一三	一・三六	一・四三	一・七二	一・七二	一・七三	一・四九	一・三七	一・五〇	一・五三	七五
Ｄ一一七	二・六一	一・七四	二・〇一	一・八三	二・三三	二・六三	二・八八	二・三六	一・八六	二・四三	二・二七	一一一
平均	一・八六	一・一三	一・三四	一・三七	一・八〇	一・七五	二・〇三	一・五七	一・三三	一・五八	一・五七	七七

前表に據れば蔗莖一本の重量最も重きは大正五年度に於けるエローカレドニアの三・一五斤にして、其最も少きは大正七年度に於ける二七七ＰＯＪの〇・八三斤なり。品種別累年平均に於て最も重きはエローカレドニアの二・四七斤にして、其最も少きは二七七ＰＯＪの一・一四斤なり。年度別各品種平均は大正五年度の二・〇三斤最も重くして、明治四十四年度の一・一三斤最も少し。而して各品種累年總平均は一・五七斤なり。

(16) 一株重量

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	七・二九斤	三・四七	四・一八	六・〇三	六・六四	五・八〇	七・一七	五・〇三	四・九二	六・二七	五・六八	一〇〇
三六POJ	一〇・五三	四・七一	五・二〇	六・一三	八・六三	七・九四	九・一四	六・二七	五・五〇	八・二四	七・一三	一二七
八六POJ	九・四八	四・四五	四・三一	六・一七	六・八五	六・四三	六・四七	六・三八	四・九八	六・三七	六・一九	一〇九
一〇五POJ	八・五一	四・七八	五・二八	六・六七	八・九七	七・六〇	九・四六	五・七二	五・二六	七・七九	七・〇〇	一二三
モーリシアスギンガム	七・四九	三・九一	四・一九	六・七一	七・三九	五・八三	六・五六	五・四一	四・八九	六・八一	五・九二	一〇四
一三九POJ	七・四三	四・六五	四・八七	四・六九	七・一二	六・六三	六・五八	五・二四	四・六三	六・四五	五・八三	一〇三
一四三POJ	九・七四	五・八六	五・〇〇	六・九〇	七・四四	六・六三	六・八四	六・八一	五・九〇	五・二七	六・六四	一一七
一六一POJ	九・〇一	四・五三	四・七四	五・五三	九・一九	七・六五	九・二三	六・六九	五・四九	七・九一	七・〇〇	一二三
チエリボン	六・七四	三・四七	三・九八	五・二八	七・一五	五・一三	六・八二	五・五八	四・八三	五・九二	五・四九	九七
一八一POJ	八・〇三	三・九〇	四・九五	五・八六	七・七八	七・九五	九・六二	六・四九	五・五三	八・一五	六・八二	一二〇
二一〇POJ	九・一三	四・一五	四・二九	五・一二	七・四三	六・一〇	七・五六	五・八五	四・八六	六・〇六	六・〇五	一〇六
二二八POJ	八・七九	四・五八	四・九六	五・四〇	七・八七	七・二五	八・三五	六・三五	五・三三	七・六四	六・六四	一一七
エローカレドニア	八・五六	三・七六	五・五九	五・七八	九・八六	七・七七	一〇・七六	七・三〇	五・五三	八・六三	七・三五	一二九
二三四POJ	八・三三	四・八八	四・二二	五・九三	七・四八	六・一六	六・二四	六・一六	五・四六	七・〇三	六・一九	一〇九
二三九POJ	一〇・一一	五・六〇	四・九七	六・二四	八・二三	七・七四	八・二九	六・四九	四・九二	七・四一	七・〇〇	一二三
二四〇POJ	七・一四	五・二六	四・五八	五・六〇	七・五九	六・四三	七・八六	五・一七	四・六〇	七・三三	六・一五	一〇八
讀谷山	七・七七	五・二七	六・一三	六・二六	九・一七	九・三一	九・二五	八・六三	六・七三	七・五八	七・六二	一三三
二四七B	九・六五	三・四二	四・三三	八・四九	八・六五	六・五一	六・九九	六・三三	五・六九	六・九〇	六・七〇	一一八
二七七POJ	九・四五	四・八三	五・一六	五・一三	七・九七	七・二四	七・一三	六・三八	四・六八	六・七七	六・四八	一一四
二七八POJ	一〇・三九	四・三二	四・二二	五・九九	七・六八	六・五五	七・〇四	五・六六	四・八三	七・〇〇	六・三七	一一二
D一一七	八・三七	四・四四	五・三四	五・八四	八・一九	七・五四	八・六一	六・四九	五・六三	八・一一	六・八六	一二一
平均	八・六六	四・四八	四・七八	五・九九	七・九七	六・九六	七・九一	六・二一	五・二四	七・一三	六・五三	一一五

前表に據れば一株重量最も重きは明治四十三年度に於ける三六POJの一〇・五二斤にして、其最も輕きは明治四十四年度に於ける二四七Bの三・四二斤なり。品種別累年平均は讀谷山の七・六一斤最も重く、チエリボンの五・四九斤最も輕し。年度別各品種平均は明治四十三年度の八・六六斤最も重く、明治四十四年の四・四八斤最も少く、各品種累年總平均は六・五三斤なり。

(17) 町當蔗莖收量

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	一三九,〇三三斤	五〇,九八〇	五三,九一七	八二,六四二	九〇,〇四六	八六,六四六	一一一,六六四	八六,五一七	八九,六一八	一〇三,二一七	八八,三三八	一〇〇
三六POJ	一八一,〇〇〇	七五,三七〇	八七,九一七	一〇三,五九二	一四一,九九二	一三九,〇六九	一六五,一六四	一三一,〇一七	一〇七,三四五	一四七,二八三	一二六,九七五	一四四

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
八六ＰＯＪ	一六一、二〇〇	七三、八二〇	六七、一六七	一〇〇、四四六	一〇五、五九二	一〇九、八五四	一〇八、九八二	一一三、五〇〇	九四、三四五	一一一、一三五	一〇四、四四三	一一八
一〇五ＰＯＪ	一四五、六〇〇	八〇、三一〇	八六、七三三	一〇〇、九六五	一四八、七六九	一三八、八九二	一七〇、〇三六	一一〇、一二五	一〇三、〇〇〇	一三七、九四二	一二一、一三七	一三七
モーリシアスキンガム	一三三、二八三	六〇、七九〇	六〇、五五〇	六六、二〇四	一〇〇、九〇〇	九〇、〇八五	九六、九五五	九二、七三三	九一、四五五	一一三、二五八	九〇、五三二	一〇三
一三九ＰＯＪ	一〇五、七六七	七三、六七〇	八四、三三三	七二、五六五	一一八、六一五	一一三、六四六	一一八、九八二	九六、七〇〇	九〇、一四五	一一五、二〇八	九八、八八三	一一二
一四三ＰＯＪ	一六八、五〇〇	九八、五九〇	八一、六五〇	一一八、六六九	一三三、九一五	一一六、四一五	一三〇、八〇九	一三八、六三三	一一五、〇五五	九二、〇三三	一一六、三三七	一三二
一六一ＰＯＪ	一五三、五〇〇	六〇、九八〇	七五、八六七	八三、三三一	一五三、七九二	一三六、〇五四	一六三、二四五	一三四、四五〇	一〇四、八一八	一四〇、五七五	一一九、五六一	一三五
チエリボン	一三〇、一五〇	五七、六二〇	五九、〇六七	七〇、二八五	一〇六、四四六	七九、九七七	九九、四〇九	九七、二五〇	九〇、一四五	一〇〇、六七五	八八、一〇二	一〇〇
一八一ＰＯＪ	一四〇、〇〇〇	六三、二四〇	八三、〇五〇	九八、一六五	一三五、一一五	一四五、三七七	一七九、七八二	一三六、七〇八	一〇七、二九一	一四六、三六七	一二二、五一〇	一三九
二一〇ＰＯＪ	一六一、五〇〇	六八、五九〇	六九、一一七	八一、二七七	一三六、六三八	一一〇、四〇八	一三八、七六四	一一四、五三三	九五、三〇九	一〇七、九六七	一〇七、四一〇	一二二
二二八ＰＯＪ	一五八、二〇〇	七四、九六〇	八二、五五〇	八七、六一九	一三八、〇六三	一三三、八〇八	一五一、七八二	一三三、〇五八	一〇一、四五五	一三六、三〇〇	一一八、五七九	一三四
エローカレドニア	一五〇、八三三	五五、〇六〇	七六、四五〇	八七、二九二	一五一、七九二	一一九、九二三	一四九、六〇九	一三五、〇一七	一〇三、二七三	一四二、五一七	一一六、一七七	一三一
二三四ＰＯＪ	一四一、六〇〇	七九、〇六〇	六七、八三三	一〇二、九九三	一三一、四九二	一〇九、五三八	一一一、四六四	一一七、四七五	一〇六、四九一	一三四、九五〇	一〇八、一八六	一二二
二三九ＰＯＪ	一六一、七五〇	八三、八二〇	八二、九五〇	八二、九九六	一三三、九一五	一三七、九九二	一四七、七四五	一三〇、三八三	九二、八一八	一三〇、四一七	一一七、三七九	一三三
二四〇ＰＯＪ	一三五、四二九	七七、四六〇	七六、八三三	八七、二八一	一三五、一一三	一一五、七六九	一三八、八九一	九七、九〇〇	八七、七六四	一三〇、七五八	一〇六、三三三	一二〇
讀谷山	一三八、三〇〇	八八、六七〇	一〇六、七一七	一〇一、一三五	一五九、九六九	一七〇、六八五	一七四、四九一	一七〇、三三五	一三三、六五五	一三五、九六七	一三七、九九一	一五六
二四七Ｂ	一六八、四二四	四七、九八〇	六四、二一七	七八、三五五	一三六、九〇八	一〇一、〇三一	一一〇、四三八	一一四、一一七	一〇六、八七三	一三三、一〇〇	一〇五、〇四四	一一九
二七七ＰＯＪ	一六〇、七〇〇	六七、七四〇	八八、二六七	八六、七九六	一三八、二四六	一三九、〇八五	一三五、一二七	一一七、八一七	八九、五八二	一三一、三七五	一二三、三七四	一三七
二七八ＰＯＪ	一五五、一四三	六二、三三〇	六四、三三三	八九、三〇八	一三八、八三三	一一〇、八四六	一三六、一五五	一〇一、五五〇	九〇、六〇〇	一二四、〇五八	一〇七、三一五	一二一
Ｄ　一一七	一四八、四三三	六七、二七〇	七七、三八三	七三、六一九	一三三、八三八	一一七、〇六九	一三八、六九一	一一九、三三五	一〇七、二〇〇	一三八、九六七	一一三、〇七〇	一二八
平均	一四八、八七四	六九、八七一	七五、九九一	八八、三〇九	一三九、二八六	一一九、〇五六	一三五、六二八	一一五、〇九七	一〇〇、三九二	一三四、九一三	一一〇、七四二	一二五

前表に據れば町當蔗莖收量最も多きは明治四十三年度に於ける三六ＰＯＪの一八一、〇〇〇斤にして、其最も少きは明治四十四年度に於ける二四七Ｂの四七、九八〇斤なり。品種別累年平均は讀谷山の一三七、九九一斤最も多く、チエリボンの八八、一〇二斤最も少し。年度別各品種の平均は明治四十三年の一四八、八七四斤最も多く、明治四十四年の六九、八七一斤最も少く、各品種累年總平均は一一〇、七四二斤なり。

(18) 甘蔗中可製糖率

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	一四・四八〇%	一四・三二八	一三・一六四	一四・〇五四	一三・五九四	一三・九九一	一一・三六〇	一三・〇七四	一三・四二九	一三・六二八	一三・一一〇	一〇〇
三六ＰＯＪ	一四・四九〇	一四・一一八	一三・八三六	一四・一五四	一四・一一三	一三・八六〇	一三・四八一	一三・六六三	一三・四三六	一三・八八六	一三・八〇四	一〇五
八六ＰＯＪ	一四・六九〇	一四・八二五	一三・五〇五	一四・八七二	一三・〇八八	一四・一〇五	一三・七五五	一四・二六八	一三・七九〇	一三・九二九	一三・七八三	一〇五
一〇五ＰＯＪ	一四・五〇〇	一四・二七一	一三・四六七	一三・七九八	一四・一六七	一三・五六六	一三・四一〇	一三・六七一	一三・四七七	一三・四八七	一三・四八二	一〇三

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
モーリシアスギンガム	% 一四・三二〇	一四・九七七	一三・〇一九	一四・三一五	一二・八〇六	一三・八九四	一二・〇九七	一二・四二八	一三・八七九	一三・四五五	一三・三一九	一〇三
一三九ＰＯＪ	一六・一四〇	一五・四五四	一四・七五一	一四・九六六	一五・〇九五	一五・三九六	一四・四六二	一五・三三九	一四・〇四八	一四・九二三	一五・〇四七	一一五
一四三ＰＯＪ	一三・九八〇	一五・一六四	一三・三八九	一四・五六五	一三・六四〇	一三・八六三	一二・八四二	一二・七三九	一三・九七〇	一三・七一八	一三・五八七	一〇四
一六一ＰＯＪ	一三・九五〇	一四・〇三四	一三・三一一	一四・一〇三	一三・九〇五	一三・五二四	一三・〇〇五	一三・二一六	一三・一四八	一三・四〇五	一三・五六一	一〇三
チェリボン	一四・三四〇	一四・三五一	一三・二二五	一四・一八四	一三・五五八	一四・一二四	一三・五六四	一三・八五五	一三・三八二	一三・九六三	一三・七五五	一〇五
一八一ＰＯＪ	一二・六五〇	一三・七六五	一二・〇七一	一二・八一九	一三・一五七	一二・八六六	一三・一七三	一二・六一〇	一三・五八四	一三・九三〇	一三・七六二	九七
二一〇ＰＯＪ	一四・三八〇	一四・二五五	一三・六八一	一四・五三一	一四・〇二三	一四・二三六	一三・八八一	一三・五四九	一三・二三三	一三・九八三	一三・九七五	一〇七
二二八ＰＯＪ	一四・一七〇	一五・一三六	一三・一一三	一四・四五二	一六・五四九	一三・七一八	一一・八九七	一三・二七一	一三・三六四	一三・八九四	一三・六五八	一〇四
エローカレドニア	一一・八一〇	一二・四五三	一〇・五七二	一一・七五四	一一・五三三	一〇・五三七	一〇・三九八	一〇・四四六	九・五九四	一一・一一一	一一・〇二一	八四
二三四ＰＯＪ	一四・八一〇	一五・二九六	一四・四三七	一五・三〇二	一四・八一四	一五・三三五	一五・〇三八	一五・四〇七	一三・九七七	一五・一〇三	一四・九五三	一一四
二三九ＰＯＪ	一三・九五〇	一四・一六〇	一三・四六八	一三・四三四	一三・五三〇	一三・二七一	一二・八四一	一三・五七七	一二・五五五	一三・一八四	一三・〇九七	一〇〇
二四〇ＰＯＪ	一四・九七〇	一四・九九〇	一三・七一三	一四・三四六	一四・一八八	一四・四九九	一四・〇五三	一四・四九二	一三・一七九	一四・六一三	一四・三〇四	一〇九
讀谷山	一三・五六〇	一三・七二八	一一・七六八	一三・〇四二	一三・〇四三	一三・四二九	一三・三八三	一一・九六三	一三・二九二	一三・一一三	一三・五三四	九六
二四七Ｂ	一一・九一〇	一二・六八九	一一・四七七	一三・二三三	一〇・七五八	一一・二〇一	九・九〇五	一〇・八二五	一〇・三六六	一〇・〇一三	一一・一三八	八五
二七七ＰＯＪ	一三・六八〇	一四・六〇七	一三・六〇八	一三・九〇四	一四・〇七三	一四・四二四	一三・七八一	一四・六一六	一三・四六〇	一四・六五三	一四・〇八一	一〇七
二七八ＰＯＪ	一三・五九〇	一四・〇三五	一三・一一一	一三・七七六	一一・六一八	一三・七五二	一一・六四八	一二・一五七	一三・〇三九	一三・四四九	一三・六一七	九六
Ｄ一一七	一三・〇二〇	一三・三四三	一〇・九〇一	一二・八七八	一二・六〇八	一二・六八五	一〇・一二七	一〇・二六三	一一・四五四	九・四四七	一一・六七三	八九
平均	一三・九二三	一四・二八四	一三・七九一	一三・八二三	一三・二三一	一三・五三七	一二・六二四	一三・〇一六	一三・六五一	一三・〇九一	一三・二九八	一〇一

前表に據れば可製糖率の最も高きは明治四十三年度に於ける一三九ＰＯＪの一六・一四％にして、其最も少きは大正五年度に於ける二四七Ｂの九・九〇％なり。品種別累年平均は一三九ＰＯＪの一五・〇四％最も多く、エローカレドニアの一一・〇二％最も少し。年度別各品種平均は明治四十四年度の一四・二八％最も多く、大正五年度の一二・六二％最も少し。而して各品種累年總平均は一三・二九％なり。

(19) 町當可製糖量

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
ローズバンブー	斤 一八、七二五	一七、三〇四	六、九〇六	一二、五〇九	一一、二七六	一三、〇二七	一三、六五三	一〇、一七五	一一、一七四	一三、九二五	一二、四六六	一〇〇
三六ＰＯＪ	二六、三二七	一〇、六六三	一一、二九三	一四、六四七	二〇、〇〇八	一九、二八二	一三、三〇六	一六、四九一	一四、四三六	二〇、四四八	一七、五六〇	一五三
八六ＰＯＪ	一三、六八〇	一〇、八八〇	八、四四六	一四、九六〇	一三、八〇〇	一五、五〇四	一三、八三四	一六、〇五三	一三、〇七九	一五、四七〇	一四、四七一	一二六
一〇五ＰＯＪ	一二、一一三	一一、五〇三	一〇、七七八	一三、九三三	一二、一一四	一七、四三六	一三、八五三	一三、九一二	一二、八九四	一八、六五九	一六、四三〇	一三三
モーリシアスギンガム	一八、九二一	九、一〇二	七、八八六	九、四七三	一三、九五八	一三、五八四	一二、五九六	一一、三〇三	一一、七八三	一四、一三〇	一一、九七三	一〇四
一三九ＰＯＪ	一七、〇七一	一一、三八〇	一三、四〇七	一〇、八八二	一七、八九七	一七、三三七	一七、一八七	一四、七五八	一三、七〇〇	一七、一四四	一四、八七五	一三〇
一四三ＰＯＪ	一三、五五六	一四、九二三	一〇、八八三	一七、二七四	一六、八一九	一六、一一二	一五、五〇一	一六、四一四	一四、九三三	一一、七一六	一五、八一三	一三八
一六一ＰＯＪ	一二、二七四	八、五四八	一〇、一〇三	一三、四九三	一二、四〇三	一八、三八一	一二、三九三	一六、三九〇	一三、七九三	一九、〇四三	一六、二七三	一四二
チェリボン	一七、二四八	八、二九三	七、七八〇	九、九五八	一四、五一九	一一、三九一	一三、四三三	一三、九五三	一二、〇八三	一三、一九四	一三、一八五	一〇六
一八一ＰＯＪ	一七、七二〇	八、七五七	九、九四八	一三、六二七	一七、七九九	一八、六八九	一二、八一八	一六、〇三一	一三、四九六	一八、九七三	一五、五八五	一二六

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	累年平均	指數
二一〇ＰＯＪ	斤 二三、二三四	九、八二三	九、四七八	一二、八一四	一七、七三七	一五、六九一	一九、一六八	一五、四六二	一三、五九九	一五、〇七三	一五、〇〇六	一二〇
二二八ＰＯＪ	二三、四一七	一二、四五六	一〇、六五七	一三、七一三	一八、六八五	一八、二五九	一八、〇五五	一六、一七〇	一三、五六七	一八、九四六	一六、〇九二	一二九
エローカレドニア	一七、九〇三	六、八六九	八、〇〇八	一〇、一〇三	一七、三五八	一三、五五八	一五、六六二	一三、九四三	九、九〇六	一五、六〇三	一三、六八七	一〇九
二三四ＰＯＪ	二〇、九七一	一三、一一三	九、七六九	一五、六一四	一七、九九五	一六、七七四	一六、六九三	一八、〇九六	一四、八九七	一八、九〇二	一六、一八二	一二九
二三九ＰＯＪ	二〇、九四七	一二、八七三	一〇、二四〇	一二、一六一	一六、五九九	一八、三五一	一八、九二七	一六、三八五	一二、六〇九	一六、七八一	一五、二八七	一二二
二四〇ＰＯＪ	一八、七七七	一二、五九五	一〇、五二五	一三、五四五	一七、七三八	一六、七七八	一九、五〇九	一四、一八五	一二、五五九	一九、〇九三	一五、二三〇	一二二
讀谷山	一八、七五三	一三、一二五	一三、五一六	一三、〇八〇	一九、一五四	一二、一五〇	二二、六二九	二〇、二三九	一六、四一三	一七、八四一	一七、一八九	一三八
二四七Ｂ	二〇、〇五九	六、〇六五	七、二六三	九、五四六	一四、六四九	一二、一八七	一〇、九二三	一三、〇三七	一二、〇五〇	一三、二〇一	一二、四九八	一〇〇
二七七ＰＯＪ	二一、九八四	九、九二三	一二、九六一	一二、二一五	一九、一八六	一八、六一二	一七、二三三	一七、二三五	一三、〇二七	一七、八一六	一五、七一九	一二六
二七八ＰＯＪ	二三、八〇三	八、七二〇	七、七四九	一三、三一二	一四、九九五	一四、〇九八	一四、七一三	一三、三三八	一〇、九二三	一五、一九二	一三、四七三	一〇八
Ｄ一一七	一九、二〇七	八、九九〇	八、三三八	九、四七四	一六、六二八	一四、八二七	一四、〇七八	一二、八六三	一三、一三一	一三、〇五三	一三、八六九	一一一
平均	二〇、六四六	一〇、〇四三	九、六五九	一三、三〇六	一七、〇六三	一六、〇四八	一七、〇九一	一四、八七三	一三、六七四	一六、二九五	一四、六六〇	一一七

前表に據れば町當可製糖量の最も多きは明治四十三年度に於ける三六ＰＯＪの二六、二二七斤にして、其最も少きは大正元年度に於けるローズバンプーの六、九〇六斤なり。品種別累年平均の最も多きは三六ＰＯＪの一七、五六〇斤にして、其最も少きはローズバンプーの一一、四六六斤なり。年度別各品種平均は明治四十三年の二〇、六四六斤最も多く、大正元年の九、六五九斤最も少し。而して各品種累年總平均は一四、六六〇斤なり。

(20) 累年平均成績實數（其一）

品種＼項目	補植株數率	生育株數率	町當分蘗莖數	風折莖數率	刈取株數率	町當刈取莖數	枯死莖數率	町當蔗莖收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量	成績順位
ローズバンプー	% 八・一三	% 八四・八四	本 五四、六七八	% 一一・一〇	% 八一・七〇	本 四二、七九六	% 一四・五五	斤 八八、三三八	% 一三・二一〇	斤 一一、四六六	三
三六ＰＯＪ	八・四四	九四・二〇	九一、六一七	五・八六	九二・七八	八四、二〇六	三・五二	一三六、九七五	一三・八〇四	一七、五六〇	一
八六ＰＯＪ	一七・一七	九二・七三	九六、三四一	七・五五	八九・一〇	七八、五四一	九・七四	一〇四、四一三	一三・七八三	一四、四七一	一四
一〇五ＰＯＪ	五・八六	九二・四一	六七、四八九	三・二一	九一・三九	六二、九一四	三・四九	一二一、二三七	一三・四八二	一六、四三〇	二
モーリシアスギンガム	一〇・〇七	八七・九五	五五、八七七	四・一五	八一・三三	四三、九六七	一三・一八	九〇、五二一	一三・三一九	一一、九七三	一九
一三九ＰＯＪ	九・八二	九二・一三	九二、三四六	〇・七〇	八九・八八	八四、〇八五	五・三六	九八、八五三	一五・〇四七	一四、八七五	一三
一四三ＰＯＪ	五・四三	九五・七八	一〇一、六五一	四・五九	九二・五五	八八、五六五	七・五六	一一六、三三七	一三・五八七	一五、八一三	七
一六一ＰＯＪ	一一・四一	八九・三三	七三、三二七	二・〇六	八九・一二	六九、四二一	二・四五	一一九、五六一	一三・五六一	一六、二七三	四
チェリボン	七・九一	九一・〇六	五九、六三四	一・五四	八四・九八	四八、七四七	一〇・四三	八八、一〇三	一三・七五五	一二、一八五	一八
一八一ＰＯＪ	五・五三	九五・四五	一〇〇、五三四	九・三六	九四・一五	九一、七五七	三・七三	一三三、五二〇	一三・七六二	一五、五八五	九
二一〇ＰＯＪ	四・八八	九五・五五	一〇三、八四九	四・五五	九三・二四	九一、三九〇	六・一三	一〇七、四一〇	一三・九七五	一五、〇〇六	三
二二八ＰＯＪ	五・六五	九四・一七	一〇一、〇一三	五・三七	九三・八一	九三、〇七〇	三・九六	一一八、五七九	一三・六五八	一六、〇九二	六
エローカレドニア	一三・三四	八七・一八	五一、四一四	五・五〇	八三・六〇	四六、二一九	五・二九	一二六、一七七	一一・〇二一	一三、六八七	一七
二三四ＰＯＪ	五・二五	九四・七四	八九、九九三	三・八六	九二・二六	七四、八八二	七・一三	一〇八、一八六	一四・九五二	一六、一八二	五
二三九ＰＯＪ	一・九〇	八九・四七	八四、七二六	二・一三	八八・四五	七九、二六〇	三・四四	一一七、三七九	一三・〇九七	一五、二八七	一〇

品種＼項目	補植株數率	生育株數率	町當分蘖莖數	風折莖數率	刈取株數率	町當刈取莖數	枯死莖數率	町當甘蔗收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量	成績順位
	%	%	本	%	%	本	%	斤	%	斤	
二四〇POJ	九・二七	九二・六六	七九、三七四	二・六七	九一・四四	七四、七四四	二・八四	一〇六、七三三	一四・三〇四	一五、二三〇	二
讀谷山	六・〇六	九五・三六	一一三、一七七	三・〇三	九五・一八	一〇七、一三三	六・四二	一三七、九九一	一三・五五四	一七、一八九	三
二四七B	二・四五	八六・六八	七九、〇三二	六・五五	八二・三三	六七、一〇七	九・一九	一〇五、〇四四	一一・一三八	一一、四九八	二〇
二七七POJ	九・六五	九二・八三	一〇八、三五六	二・八一	九一・二四	九八、三五六	三・九三	一一三、一七四	一四・〇八一	一五、七一九	八
二七八POJ	一〇・〇七	九〇・八四	七九、三一二	六・五四	八八・四七	六六、〇三五	六・三三	一〇七、三一五	一三・六七七	一三、四七五	一五
D一一七	九・二三	八八・四二	五四、六〇三	五・七五	八五・六八	四八、九五〇	五・四二	一一三、〇七〇	一一・六七五	一三、八六九	一六
平均	八・六五	九一・四八	八三、一七四	四・六九	八九・二七	七三、五六五	六・三八	一一〇、七四一	一三・三九八	一四、六六〇	

(21) 累年平均成績實數（其二）

品種＼項目	一株分蘖莖數	一株刈取莖數	草丈	莖丈	莖徑	節數	一株重量	一本重量	出穗莖數率
	本	本	尺	尺	分	節	斤	斤	%
ローズバンブー	三・三五	二・七六	一三・七三	八・四六	九・九	三三	五・六八	二・〇五	〇
三六POJ	五・二四	四・七九	一四・〇四	九・二九	七・五	二九	七・三五	一・四九	六・五七
八六POJ	五・五〇	四・六五	一三・八六	八・八六	七・六	三〇	六・一九	一・三五	一・五四
一〇五POJ	三・八六	三・六四	一三・九二	九・四〇	八・三	二六	七・〇〇	一・九二	〇・〇三
モーリシアスヤンガム	三・三八	二・八九	一三・三九	八・〇七	一〇・一	三三	五・九三	二・〇五	〇
一三九POJ	五・三〇	四・九六	一三・三三	七・五四	七・五	三〇	五・八三	一・一八	〇
一四三POJ	五・六四	五・一六	一三・六三	八・七〇	七・三	三一	六・六四	一・三三	〇・七四
一六一POJ	四・六八	四・〇五	一四・二一	八・四七	八・三	三〇	七・〇〇	一・六九	〇
チェリボン	三・四三	三・〇四	一三・一七	七・八九	九・四	三六	五・四九	一・八一	〇
一八一POJ	五・五七	五・一四	一三・七五	九・〇五	七・三	二七	六・八二	一・三三	八・七六
二一〇POJ	五・七四	五・一六	一三・四四	七・八八	七・三	二九	六・〇五	一・一七	〇
二二八POJ	五・六〇	五・二四	一三・五一	八・三六	七・四	二八	六・六四	一・一六	一一・一三
エローカレドニア	三・一一	二・九二	一三・三九	七・六八	一〇・六	二七	七・三五	二・四七	〇
二三四POJ	五・〇三	四・四九	一三・七三	八・五七	七・四	三三	六・一九	一・三七	〇
二三九POJ	五・〇三	四・七四	一三・九〇	八・四五	七・七	三三	七・〇〇	一・四七	〇
二四〇POJ	四・五一	四・三三	一三・一九	八・五一	七・六	三三	六・一五	一・四二	一・六七
讀谷山	六・六七	五・九四	一三・一三	九・〇一	七・〇	三五	七・六一	一・二八	〇・〇四
二四七B	四・八五	四・三〇	一三・二一	八・三〇	八・六	三〇	六・七〇	一・五四	〇・〇二
二七七POJ	六・一六	五・六八	一三・〇三	七・八三	七・一	二五	六・四八	一・一四	〇
二七八POJ	四・六一	四・一二	一三・六五	八・一一	八・五	二九	六・三七	一・五三	〇
D一一七	三・三〇	三・〇二	一三・六五	八・四八	九・九	三一	六・八六	二・二七	〇・〇三
平均	四・七六	四・三三	一三・四六	八・四三	八・三	三一	六・五三	一・五七	三・〇七

(22) 累年平均成績實數順位（其一）

順位	補植株數率 品種	補植株數率 成績 %	生育株數率 品種	生育株數率 成績 %	刈取株數率 品種	刈取株數率 成績 %	町當分蘖莖數 品種	町當分蘖莖數 成績 本	町當刈取莖數 品種	町當刈取莖數 成績 本	一株分蘖莖數 品種	一株分蘖莖數 成績 本
一	二一〇POJ	四・六八	一四三POJ	九五・七八	讀谷山	九五・一八	讀谷山	一一三、七七七	讀谷山	一〇七、二三三	讀谷山	六・六七
二	二三四POJ	五・二五	二一〇POJ	九五・五五	一八一POJ	九四・一五	二七七POJ	一〇八、二五六	二七七POJ	九八、二五五	二七七POJ	六・一六
三	一四三POJ	五・四二	一八一POJ	九五・四五	二二八POJ	九三・八二	二一〇POJ	一〇三、八四九	二二八POJ	九三、〇七〇	二一〇POJ	五・七四
四	一八一POJ	五・五三	二三四POJ	九四・七四	二一〇POJ	九三・二四	一四三POJ	一〇二、六五二	一八一POJ	九一、七五七	一四三POJ	五・六四
五	二二八POJ	五・六五	三六POJ	九四・二〇	三六POJ	九二・七八	二二八POJ	一〇一、〇一三	二一〇POJ	九一、三九〇	二二八POJ	五・六〇
六	一〇五POJ	五・八六	二二八POJ	九四・一七	一四三POJ	九二・五五	一八一POJ	一〇〇、五三四	一四三POJ	八八、五五五	一八一POJ	五・五七
七	モーリシアスギンガム	六・〇三	讀谷山	九三・二六	二三四POJ	九二・二六	八六POJ	九六、三四一	三六POJ	八四、一〇六	八六POJ	五・五〇
八	讀谷山	六・〇六	二七七POJ	九二・八二	一〇五POJ	九二・一九	一三九POJ	九二、三四六	一三九POJ	八四、〇八五	一三九POJ	五・三〇
九	チエリボン	七・九〇	八六POJ	九二・七三	二四〇POJ	九一・四四	三六POJ	九一、六一七	二三九POJ	七九、二六〇	三六POJ	五・二四
一〇	ローズバンブー	八・三三	二四〇POJ	九二・六六	二七七POJ	九一・二四	二三四POJ	八九、九三三	八六POJ	七八、五四一	二三四POJ	五・〇三
一一	三六POJ	八・四四	一〇五POJ	九二・四二	一三九POJ	八九・八八	二三九POJ	八四、七二六	二三四POJ	七四、八八二	二三九POJ	五・〇二
一二	D一一七	九・一三	一三九POJ	九二・一三	一六一POJ	八九・二一	二四〇POJ	七九、三七四	二四〇POJ	七四、七四四	二四七B	四・八五
一三	二四〇POJ	九・一七	チエリボン	九一・〇六	八六POJ	八九・一〇	二七八POJ	七九、三二一	一六一POJ	六九、四六三	二七八POJ	四・六二
一四	二七七POJ	九・六三	二七八POJ	九〇・八四	二七八POJ	八八・四七	二四七B	七九、〇二一	二七八POJ	六九、〇三五	二四〇POJ	四・五二
一五	一三九POJ	九・八三	二三九POJ	八九・四七	二三九POJ	八八・四五	一六一POJ	七三、三三七	二四七B	六七、二〇七	一六一POJ	四・二八
一六	二七八POJ	一〇・〇七	一六一POJ	八九・三三	D一一七	八五・六八	一〇五POJ	六七、四八九	一〇五POJ	六三、九一四	一〇五POJ	三・八六
一七	一六一POJ	一一・四二	D一一七	八八・四三	チエリボン	八四・九八	チエリボン	五九、六三四	D一一七	四八、九五〇	チエリボン	三・四三
一八	二四七B	一一・四三	モーリシアスギンガム	八七・九五	エローカレドニア	八三・六〇	モーリシアスギンガム	五五、八七七	チエリボン	四八、七四七	モーリシアスギンガム	三・三八
一九	二三九POJ	一一・九〇	エローカレドニア	八七・一八	二四七B	八三・一三	ローズバンブー	五四、六七八	エローカレドニア	四六、三一九	D一一七	三・三〇
二〇	エローカレドニア	一三・三四	二四七B	八六・二八	ローズバンブー	八一・七〇	D一一七	五四、六〇二	モーリシアスギンガム	四三、六六七	ローズバンブー	三・二五
二一	八六POJ	一七・一七	ローズバンブー	八四・八四	モーリシアスギンガム	八一・三三	エローカレドニア	五一、四一四	ローズバンブー	四二、七九六	エローカレドニア	三・一一
平均	―	八・六三	―	九一・四八	―	八九・一七	―	八三、一七四	―	七三、五六五	―	四・七六

(23) 累年平均成績實數順位（其二）

順位	一株刈取莖數 品種	一株刈取莖數 成績 本	風折莖數率 品種	風折莖數率 成績 %	枯死莖數率 品種	枯死莖數率 成績 %	草丈 品種	草丈 成績 尺	莖丈 品種	莖丈 成績 尺	莖徑 品種	莖徑 成績 分
一	讀谷山	五・九四	一三九POJ	〇・七〇	一六一POJ	二・四五	一六一POJ	一四・三三	一〇五POJ	九・四〇	エローカレドニア	一〇・六
二	二七七POJ	五・六八	チエリボン	一・五四	二四〇POJ	二・八四	三六POJ	一四・〇四	三六POJ	九・二九	モーリシアスギンガム	一〇・一
三	二二八POJ	五・二四	一六一POJ	二・〇六	二三九POJ	三・四四	一〇五POJ	一三・九二	一八一POJ	九・〇五	D一一七	九・九
四	二一〇POJ	五・一六	二三九POJ	二・一三	一〇五POJ	三・四九	二三九POJ	一三・九〇	讀谷山	九・〇二	ローズバンブー	九・九
五	一四三POJ	五・一六	二四〇POJ	二・六七	三六POJ	三・五三	八六POJ	一三・八六	八六POJ	八・八六	チエリボン	九・四
六	一八一POJ	五・一四	二七七POJ	二・八二	一八一POJ	三・七三	一八一POJ	一三・七五	一四三POJ	八・七〇	二四七B	八・六
七	一三九POJ	四・九六	讀谷山	三・〇三	二七七POJ	三・九二	ローズバンブー	一三・七三	二三四POJ	八・五七	二七八POJ	八・五

累年平均成績實數順位（其二）

順位	一株刈取莖數 品種	一株刈取莖數 成績（本）	風折莖數率 品種	風折莖數率 成績（%）	枯死莖數率 品種	枯死莖數率 成績（%）	草丈 品種	草丈 成績（尺）	莖丈 品種	莖丈 成績（尺）	莖徑 品種	莖徑 成績（分）
八	三六POJ	四·七九	一〇五POJ	三·二二	二二八POJ	三·九六	二三四POJ	一三·七三	二四〇POJ	八·五二	一六一POJ	八·三
九	二三九POJ	四·七四	二三四POJ	三·八六	エローカレドニア	五·二九	二七八POJ	一三·六五	D一一七	八·四八	一〇五POJ	八·三
一〇	八六POJ	四·六五	モーリシアスギンガム	四·一五	一三九POJ	五·三六	D一一七	一三·六五	一六一POJ	八·四七	二三九POJ	七·七
一一	二三四POJ	四·四九	二一〇POJ	四·五五	D一一七	五·四二	一四三POJ	一三·六三	ローズバンブー	八·四六	八六POJ	七·六
一二	二四〇POJ	四·三三	一四三POJ	四·五九	二一〇POJ	六·一三	二二八POJ	一三·五一	二三九POJ	八·四五	二四〇POJ	七·六
一三	二四七B	四·三〇	二二八POJ	五·二七	二七八POJ	六·二三	エローカレドニア	一三·三九	二二八POJ	八·三六	三六POJ	七·五
一四	二七八POJ	四·一一	エローカレドニア	五·五〇	讀谷山	六·四二	モーリシアスギンガム	一三·三九	二四七B	八·三〇	一三九POJ	七·五
一五	一六一POJ	四·〇五	D一一七	五·七三	二三四POJ	七·一三	二四七B	一三·二二	二七八POJ	八·一一	二二八POJ	七·四
一六	一〇五POJ	三·六四	三六POJ	五·八六	一四三POJ	七·五六	二四〇POJ	一三·一九	モーリシアスギンガム	八·〇七	二三四POJ	七·四
一七	チェリボン	三·〇四	二四七B	六·三三	二四七B	九·一九	チェリボン	一三·一七	チェリボン	七·八九	一四三POJ	七·三
一八	D一一七	三·〇二	二七八POJ	六·三四	八六POJ	九·七四	讀谷山	一三·一三	二一〇POJ	七·八八	二一〇POJ	七·三
一九	エローカレドニア	二·九三	八六POJ	七·五五	チェリボン	一〇·四二	二七七POJ	一三·〇三	二七七POJ	七·八三	一八一POJ	七·二
二〇	モーリシアスギンガム	二·八九	一八一POJ	九·三六	モーリシアスギンガム	一三·一八	二一〇POJ	一二·四四	エローカレドニア	七·六六	二七七POJ	七·一
二一	ローズバンブー	二·七六	ローズバンブー	一一·一〇	ローズバンブー	一四·五五	一三九POJ	一二·三三	一三九POJ	七·五四	讀谷山	七·〇
平均	—	四·一三	—	四·六九	—	六·三八	—	一三·四六	—	八·四二	—	八·二

順位	節數 品種	節數 成績	一株重量 品種	一株重量 成績（斤）	一本重量 品種	一本重量 成績（斤）	町當蔗莖收量 品種	町當蔗莖收量 成績（斤）	甘蔗中可製糖率 品種	甘蔗中可製糖率 成績（%）	當町可製糖量 品種	當町可製糖量 成績（斤）
一	一〇五POJ	三八	讀谷山	七·六二	エローカレドニア	二·四七	讀谷山	一三七、九九一	一三九POJ	一五·〇四七	三六POJ	一七、五六〇
二	チェリボン	三六	エローカレドニア	七·三五	D一一七	二·一七	三六POJ	一三六、九七五	二三四POJ	一四·九五三	讀谷山	一七、一八九
三	讀谷山	三五	三六POJ	七·一三	ローズバンブー	二·〇五	一八一POJ	一三三、五一〇	二四〇POJ	一四·三〇四	一〇五POJ	一六、四二〇
四	モーリシアスギンカム	三三	一〇五POJ	七·〇〇	モーリシアスギンガム	二·〇五	一〇五POJ	一三一、一三七	二七七POJ	一四·〇八一	一六一POJ	一六、二七三
五	ローズバンブー	三二	一六一POJ	七·〇〇	一〇五POJ	一·九二	一六一POJ	一二九、五六二	二一〇POJ	一三·九七五	二三四POJ	一六、一八三
六	二三四POJ	三二	二三九POJ	七·〇〇	チェリボン	一·八二	二二八POJ	一二八、五七九	三六POJ	一三·八〇四	二二八POJ	一六、〇九二
七	二三九POJ	三二	D一一七	六·八六	一六一POJ	一·六九	二三九POJ	一二七、三七九	八六POJ	一三·七八三	一四三POJ	一五、八一三
八	二四〇POJ	三二	一八一POJ	六·八三	二四七B	一·五四	一四三POJ	一二六、三三七	チェリボン	一三·七五五	二七七POJ	一五、七一九
九	一四三POJ	三二	二四七B	六·七〇	二七八POJ	一·五三	エローカレドニア	一二六、一七七	二二八POJ	一三·六五八	一八一POJ	一五、五八五
一〇	D一一七	三二	二二八POJ	六·六四	三六POJ	一·四九	二七七POJ	一二三、二七四	一四三POJ	一三·五八七	二三九POJ	一五、二八七
一一	八六POJ	三〇	一四三POJ	六·六四	二三九POJ	一·四七	D一一七	一一三、〇七〇	一六一POJ	一三·五六一	二四〇POJ	一五、二三〇
一二	一三九POJ	三〇	二七七POJ	六·四八	二四〇POJ	一·四二	二三四POJ	一〇八、一八六	一〇五POJ	一三·四八二	二一〇POJ	一五、〇〇六
一三	一六一POJ	三〇	二七八POJ	六·三七	二三四POJ	一·三七	二一〇POJ	一〇七、四二〇	モーリシアスギンガム	一三·三二九	一三九POJ	一四、八七五
一四	二四七B	三〇	八六POJ	六·一九	八六POJ	一·三三	二七八POJ	一〇七、三一五	ローズバンブー	一三·二一〇	八六POJ	一四、四七一
一五	三六POJ	二九	二三四POJ	六·一九	一四三POJ	一·三三	二四〇POJ	一〇六、三三三	二三九POJ	一三·〇九七	二七八POJ	一三、四七三
一六	二一〇POJ	二九	二四〇POJ	六·一五	一八一POJ	一·三三	二四七B	一〇五、〇四四	一八一POJ	一二·七六三	D一一七	一三、八六九
一七	二七八POJ	二九	二一〇POJ	六·〇五	讀谷山	一·二八	八六POJ	一〇四、四三三	二七八POJ	一二·六一七	エローカレドニア	一三、六八七

順位	節數 品種	節數 成績	一株重量 品種	一株重量 成績	一本重量 品種	一本重量 成績	町當蔗莖收量 品種	町當蔗莖收量 成績	甘蔗中可製糖率 品種	甘蔗中可製糖率 成績	町當可製糖量 品種	町當可製糖量 成績
一八	二二八ＰＯＪ	二八	モーリシアスギンガム	五・九二斤	二二八ＰＯＪ	一・二六斤	一三九ＰＯＪ	九八、八五三斤	讀谷山	三・五三四％	チエリボン	三、一八五斤
一九	一八一ＰＯＪ	二七	一三九ＰＯＪ	五・八三	一三九ＰＯＪ	一・二八	モーリシアスギンガム	九〇、五三二	Ｄ一一七	二・六七三	モーリシアスギンガム	二、九七三
二〇	エローカレドニア	二七	ローズバンブー	五・六八	二一〇ＰＯＪ	一・一七	ローズバンブー	八八、三三八	二四七Ｂ	二・一三八	二四七Ｂ	二、四九八
二一	二七七ＰＯＪ	二五	チエリボン	五・四九	二七七ＰＯＪ	一・二四	チエリボン	八八、一〇三	エローカレドニア	二〇三一	ローズバンブー	二、四六六
平均	—	三	—	六・五三	—	一・五七	—	一一〇、七四三	—	三・二九八	—	一四、六六〇

前表に據り各調査項目毎に品種の優劣を考査すれば左の如し。

補植株數率

補植株數率最も少きは二一〇ＰＯＪの四・八八％にして、二三四ＰＯＪの五・二五％、一四三ＰＯＪの五・四二％、一八一ＰＯＪの五・五二％、二二八ＰＯＪの五・六五％等之に次ぎ、其最も多きは八六ＰＯＪの一七・一七％にして、エローカレドニアの一二・二四％、二三九ＰＯＪの一一・九〇％、二四七Ｂの一一・四五％、一六一ＰＯＪの一一・四一％等之に次げり。

生育株數率

生育株數率最も多きは一四三ＰＯＪの九五・七八％にして、二一〇ＰＯＪの九五・五五％、一八一ＰＯＪの九五・四五％、二三四ＰＯＪの九四・七四％、三六ＰＯＪの九四・二〇％等之に次ぎ、其最も少きはローズバンブーの八四・八四％にして、二四七Ｂの八六・二八％、エローカレドニアの八七・一八％、Ｄ一一七の八八・四二％等之に次げり。

刈取株數率

刈取株數率最も多きは讀谷山の九五・一八％にして、一八一ＰＯＪの九四・二五％、二二八ＰＯＪの九三・八一％、二一〇ＰＯＪの九三・二四％、三六ＰＯＪの九二・七八％等之に次ぎ、其最も少きはモーリシアスギンガムの八一・二三％にして、ローズバンブーの八一・七〇％、二三九ＰＯＪの八二・一二％、エローカレドニアの八三・六〇％、チエリボンの八四・九八％等之に次げり。

町當分蘖莖數

町當分蘖莖數最も多きは讀谷山の一二一、七七七本にして、二七七ＰＯＪの一〇八、二五六本、二一〇ＰＯＪの一〇三、八四九本、一四三ＰＯＪの一〇一、六五一本、二二八ＰＯＪの一〇一、〇一三本等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの五一、四一四本にして、Ｄ一一七の五四、六〇二本、ローズバンブーの五四、六七八本、モーリシアスギンガムの五五、八七七本、チエリボンの五九、六三四本等之に次げり。

町當刈取莖數

町當刈取莖數最も多きは讀谷山の一〇七、一二二本にして、二七七ＰＯＪの九八、二五五本、二二八ＰＯＪの九三、〇七〇本、一八一ＰＯＪの九一、七五七本、二一〇ＰＯＪの九一、二九〇本等之に次ぎ、其最も少きはローズバンブーの四二、七九六本にして、モーリシアスギンガムの四三、九六七本、エローカレドニアの四六、二一九本、チエリボンの四八、七四七本、Ｄ一一七の四八、九五〇本等之に次げり。

一株分蘗莖數　一株分蘗莖數の最も多きは讀谷山の六・六七本にして、二七七ＰＯＪの六・一六七二一〇ＰＯＪの五・七四本、一四三ＰＯＪの五・六四本、二二八ＰＯＪの五・六〇本等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの三・一一本にして、ローズバンブーの三・二五本、Ｄ一一七の三・三〇本、モーリシアスギンガムの三、三八本、チエリボンの三・四三本等之に次げり。

一株刈取莖數　一株刈取莖數の最も多きは讀谷山の五・九四本にして、二七七ＰＯＪの五・六八本、二二八ＰＯＪの五・二四本、二一〇ＰＯＪ及一四三ＰＯＪの五・一六等之に次ぎ、其最も少きはローズバンブーの二・七六本にして、モーリシアスギンガムの二、八九本、エローカレドニアの二・九二本、Ｄ一一七の三・〇一本、チエリボンの三・〇四本等之に次げり。

風折莖數率　風折莖數率最も少きは一三九ＰＯＪの〇・七〇％にして、チエリボンの一・五四％、一六一ＰＯＪの二・〇六％、二三九ＰＯＪの二・一三％、二四〇ＰＯＪの二・六七％等之に次ぎ、其最も多きはローズバンブーの一一・一〇％にして、一八一ＰＯＪの九・三六％、八六ＰＯＪの七・五五％、二七八ＰＯＪの六・三四％、二四七Ｂの六・三三％等之に次げり。

枯死莖數率　枯死莖數率最も少きは一六一ＰＯＪの二・四五％にして、二四〇ＰＯＪの二・八四％、二三九ＰＯＪの三・四四％、一〇五ＰＯＪの三・四九％、三六ＰＯＪの三・五二％等之に次ぎ、其最も多きはローズバンブーの一四・五五％にして、モーリシアスギンガムの一三・一八％、チエリボンの一〇・四三％、八六ＰＯＪの九・七四％、二四七Ｂの九・一九％等之に次げり。

草丈　草丈最も高きは一六一ＰＯＪの一四・二一尺にして、三六ＰＯＪの九・二九尺、一八一ＰＯＪの九・〇五尺、讀谷山の九・〇一尺、八六ＰＯＪの八・八六尺等之に次ぎ、其最も低きは一三九ＰＯＪの七・五四尺にして、エローカレドニアの七・六八尺、二七七ＰＯＪの七・八三尺、二一〇ＰＯＪの七・八八尺、チエリボンの七・八九尺等之に次げり。

莖徑　莖徑最も太きはエローカレドニアの一〇・六分にして、モーリシアスギンガムの一〇・一分、Ｄ一一七及ローズバンブーの九・九分、チエリボンの九・四分等之に次ぎ、其最も細きは讀谷山の七・〇分にして、二七七ＰＯＪの七・一分、一八一ＰＯＪの七・二分、二一〇ＰＯＪ及一四三ＰＯＪの七・三分等之に次げり。

節數　節數最も多きは一〇五ＰＯＪの三八節にして、チエリボンの三六節、讀谷山の三五節、モーリシアスギンガムの三三節、ローズバンブーの三二節等之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの二五節にして、エローカレドニア及一八一ＰＯＪの二七節、二二八ＰＯＪの二八節、二七八ＰＯＪの二九節等之に次げり。

一株重量　一株重量最も多きは讀谷山の七・六一斤にして、エローカレドニアの七・三五斤、三六ＰＯＪの七・二三斤、一〇五ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ及二三九ＰＯＪの七・〇〇斤等之に次ぎ、其最も

輕きはチエリボンの五、四九斤にして、ローズバンブーの五•六八斤、一三九ＰＯＪの五•八三斤、モーリシアスギンガムの五•九二斤、二一〇ＰＯＪの六•〇五斤等之に次げり。

蔗莖一本重量　一本重量最も重きはエローカレドニアの二•四七斤にして、Ｄ一一七の二•二七斤ローズバンブー及モーリシアスギンガムの二•〇五斤、一〇五ＰＯＪの一•九一斤等之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの一•一四斤にして、二一〇ＰＯＪの一•一七斤、一三九ＰＯＪの一•一八斤、二二八ＰＯＪの一•二六斤、讀谷山の一•二八斤等之に次げり。

町當蔗莖收量　町當蔗莖收量最も多きは讀谷山の一三七、九九一斤にして、三六ＰＯＪの一二六、九七五斤、一八一ＰＯＪの一二三、五一〇斤、一〇五ＰＯＪの一二一、三七斤、一六一ＰＯＪの一一九、五六一斤等之に次ぎ、其最も少きはチエリボンの八八、一〇二斤にして、ローズバンブーの八八、三二八斤、モーリシアスギンガムの九〇、五二一斤、一三九ＰＯＪの九八、八五三斤、八六ＰＯＪの一〇四、四一二斤、等之に次げり。

甘蔗中可製糖率　可製糖率最も高きは一三九ＰＯＪの一五、〇四七％にして、二三四ＰＯＪの一四、九五二％、二四〇ＰＯＪの一四、三〇四％、二七七ＰＯＪの一四、〇八一％、二一〇ＰＯＪの一三、九七五％等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの一一、〇二一％、二四七Ｂの一一、一三八％、Ｄ一一七の一一、六七三％、讀谷山の一二、五三四％、二七八ＰＯＪの一二、六一七％、等之に次げり。

町當可製糖量　町當可製糖量最も多きは三六ＰＯＪの一七、五六〇斤にして、讀谷山の一七、一八九斤、一〇五ＰＯＪの一六、四二〇斤、一六一ＰＯＪの一六、二七二斤、二三四ＰＯＪの一六、一八二斤等之に次ぎ、其最も少きはローズバンブーの一一、四六六斤にして、二四七Ｂの一一、四九八斤、モーリシアスギンガムの一一、九七三斤、チエリボンの一二、一八五斤、エローカレドニアの一二、六八七斤等之に次げり。

(25)　累年平均成績實數順位回數調

順位＼品種	ローズバンブー	三六ＰＯＪ	八六ＰＯＪ	一〇五ＰＯＪ	モーリシアスギンガム	一三九ＰＯＪ	一四三ＰＯＪ	一六一ＰＯＪ	チエリボン
一	〇（回）	一	〇	一	〇	二	〇	一	〇
二	〇	二	〇	〇	一	〇	〇	〇	一
三	一	一	〇	一	〇	〇	一	一	〇
四	一	〇	〇	三	一	〇	〇	一	〇
五	〇	二	一	一	〇	〇	一	二	一
六	〇	一	〇	一	〇	〇	三	〇	一
七	〇	二	一	〇	一	一	一	一	〇
八	〇	一	〇	二	〇	一	一	一	一
九	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	一	一
一〇	一	一	二	〇	一	二	一	一	〇
一一	一	一	二	〇	〇	一	一	一	〇
一二	〇	〇	〇	一	〇	〇	一	一	〇
一三	〇	一	一	〇	一	一	一	一	〇
一四	一	〇	三	〇	〇	一	〇	〇	〇
一五	〇	〇	〇	〇	〇	一	一	一	〇
一六	〇	一	〇	二	一	〇	一	〇	〇
一七	一	〇	一	〇	〇	〇	一	一	三
一八	〇	〇	一	〇	二	一	〇	〇	二
一九	〇	〇	一	〇	二	二	〇	〇	一
二〇	三	〇	〇	〇	三	〇	〇	〇	一
二一	五	〇	一	一	一	一	〇	〇	二

順位＼品種	一八一POJ	二一〇POJ	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ	二四〇POJ	讀谷山	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七
一	〇回	一	〇	二	〇	〇	〇	五	〇	一	〇	〇
二	一	〇	〇	二	二	〇	一	一	〇	二	〇	一
三	三	〇	三	〇	〇	一	一	〇	〇	〇	〇	一
四	二	二	一	〇	〇	一	〇	一	〇	一	〇	〇
五	〇	二	一	〇	一	〇	一	〇	〇	〇	一	〇
六	二	一	二	〇	〇	一	〇	〇	一	一	〇	〇
七	〇	〇	〇	〇	二	一	〇	一	〇	一	一	一
八	一	〇	一	〇	〇	〇	一	一	二	一	〇	〇
九	一	〇	一	二	一	二	一	〇	一	〇	一	一
一〇	〇	〇	一	〇	〇	二	〇	〇	〇	二	〇	〇
一一	〇	一	〇	〇	二	一	一	〇	〇	〇	〇	二
一二	〇	二	〇	〇	一	一	四	〇	〇	一	〇	二
一三	〇	一	二	〇	一	〇	一	〇	一	〇	二	〇
一四	〇	〇	〇	一	〇	〇	一	一	一	一	四	〇
一五	〇	〇	一	〇	二	三	一	〇	一	〇	二	一
一六	二	〇	〇	〇	二	〇	一	〇	一	〇	一	二
一七	〇	一	〇	一	〇	〇	〇	一	二	〇	一	一
一八	〇	二	一	一	〇	〇	〇	一	一	〇	一	一
一九	一	〇	〇	二	〇	一	〇	一	一	一	〇	一
二〇	一	一	〇	二	〇	〇	〇	〇	二	一	〇	〇
二一	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	一	〇	一	〇	〇

(26) 累年平均成績實數順位一覧表

項目＼品種	ローズバンブー	三六POJ	八六POJ	一〇五POJ	モーリシアスキンガム	一三九POJ	一四三POJ	一六一POJ	チエリボン	一八一POJ	二一〇POJ	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ	二四〇POJ	讀谷山	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七
補植株數率	一〇位	一一	一二	六	七	一五	三	一七	九	四	一	五	二〇	二	一九	一三	八	一八	一四	一六	二一
刈取株數率	二〇	五	一三	八	二一	一一	六	一二	一七	二	四	三	一八	七	一五	九	一	一九	一〇	一四	一六
町當刈取莖數	二一	七	一〇	一六	二〇	八	六	一三	一八	四	五	三	一九	一一	九	一二	一	一五	二	一四	一七
一株刈取莖數	二一	八	一〇	一六	二〇	七	五	一五	一七	六	四	三	一九	一一	九	一二	一	一三	二	一四	一八
風折莖數率	二一	一六	一九	八	一〇	一	一二	三	二	二〇	一一	一三	一四	九	四	五	七	一七	六	一八	一五
枯死莖數率	二一	五	一八	四	二〇	一〇	一六	一	一九	六	一二	八	九	一五	三	二	一四	一七	七	一三	一一
莖丈	一一	二	五	一	一六	二一	六	一〇	一七	三	一八	一三	二〇	七	一二	八	四	一四	一九	一五	九
莖徑	四	一二	一一	九	二	一四	七	八	五	一九	一八	一五	一	一六	一〇	一三	二一	六	二〇	一七	三
節數	一七	七	一一	二一	一八	一〇	一二	九	二〇	三	六	四	二	一六	一五	一四	一九	八	一	五	一三
一株重量	二〇	三	一四	四	一八	一九	一一	五	二一	八	一七	一〇	二	一五	六	一六	一	九	一二	一三	七
一本重量	三	一〇	一四	五	四	一九	一五	七	六	一六	二〇	一八	一	一三	一一	一二	一七	八	二一	九	二
町當蔗莖收量	二〇	二	一七	四	一九	一八	八	五	二一	三	一三	六	九	一二	七	一五	一	一六	一〇	一四	一一
甘蔗中可製糖率	一四	六	七	一二	一三	一	一〇	一一	八	一六	五	九	二一	二	一五	三	一八	二〇	四	一七	一九
町當可製糖量	二一	一	一四	三	一九	一三	七	四	一八	九	一二	六	一七	五	一〇	一一	二	二〇	八	一五	一六

前表に據り品種別に主なる調査事項に就て考査すれば左の如し。

ローズバンブー　本種は草丈稍高く、莖徑太く、一本の重量重けれども、刈取株數率、分蘖莖數少く、風折莖數、枯死莖數竝に節數多く、一株重量、町當蔗莖收量少く、町當可製糖量最も少くして、供試二一品種中成績最も劣等なり。

三六ＰＯＪ　本種は風折莖數率多く、蔗莖稍々細きを缺點とすれども、刈取株數率、刈取莖數多く、枯死莖數率少く、草丈及莖丈高く、節數少く、一株の重量、町當蔗莖收量、可製糖率多くして、町當可製糖量は第一位を占めローズバンブーに比し五割三分の增收を示し、成績最も優良なり。

八六ＰＯＪ　本種は莖丈高く、可製糖率稍々高けれども、補植株數率最も多く、風折莖數率、枯死莖數率多くして蔗莖收量少く、町當可製糖量に於て第一四位を占め成績中以下に位す。

一〇五ＰＯＪ　本種は莖丈最も高く、節數最も多きを以て特徵とし、分蘖少けれども、補植株數率、枯死莖數率少く、一株及一本の重量、町當蔗莖收量多くして、町當可製糖量は第三位に位し、ローズバンブーに比し多きこと四割三分にして成績優良なり。

モーリシアスギンガム　本種は莖徑太くして一本の重量重けれども、刈取株數率、刈取莖數少く、枯死莖數率及節數多く、町當蔗莖收量少くして、町當可製糖量に於て第一九位を占め成績不良なり。

一三九ＰＯＪ　本種は可製糖率最も高くして、風折莖數率最も少く、且莖丈最も低きを以て特徵とす。分蘖稍々多けれども、蔗莖收量少く、町當可製糖量は一三位にありて成績中以下なり。

一四三ＰＯＪ　本種は枯死莖數率多く、蔗莖細く、一本の重量少けれども、分蘖多くして莖丈高く、補植株數率少く、町當蔗莖收量多くして町當可製糖量は第七位を占め、ローズバンブーに比し可製糖量の多きこと三割八分にして成績優良なり。

一六一ＰＯＪ　本種は枯死莖數率最も少きを以て特徵とす。補植株數率多くして分蘖稍々少けれども、風折莖數率少く、一本竝に一株の重量重く、町當蔗莖收量多くして、町當可製糖量は第四位にありて、ローズバンブーに比し可製糖量の多きこと四割二分にして成績優良なり。

チエリボン　本種は風折莖數率少く、節數多く、一株の重量竝に町當蔗莖收量少きを以て特徵とす。蔗莖稍々太くして一本の重量重く、可製糖率稍高けれども、刈取莖數少く、枯死莖數多く、從て町當可製糖量少くして成績第一八位に位し不良なり。

一八一ＰＯＪ　本種は刈取株數率多く、莖丈高く、節數少けれども、風折莖數率多く、蔗莖細くして一本の重量輕く、町當蔗莖收量多けれども、可製糖率低きを以て町當可製糖量は第九位にあり。

二一〇ＰＯＪ　本種は補植株數率最も少くして、一本の重量輕きを以て特徵とす。分蘖盛なれども、莖丈低く、蔗莖細くして一株の重量輕く、可製糖率は稍々高けれども、蔗莖收量中等に位するを以て町當可製糖量は第一二位にあり。

二二八ＰＯＪ　本種は補植株數率少く、分蘖旺盛にして節數少なけれども、蔗莖細くして一本の重量輕く、町當蔗莖收量多くして町當可製糖量第六位にありて、ローズバンブーに比し多きこと四割にして成績優良なり。

エローカレドニア　本種は蔗莖最も太く、一本の重量最も重く、節數少く、一株の重量重く、枯死莖數率比較的少きを以て特徵となす。然れども分蘖少くして莖丈低く、蔗莖收量稍々多けれども可製糖率最も低きを以て町當可製糖量は第一七位にありて成績不良なり。

二三四ＰＯＪ　本種は補植株數率少くして可製糖率高きを以て特徵とす。莖丈高けれども蔗莖細くして枯死莖數率稍々多し。町當蔗莖收量は第一二位にあれども、可製糖率高きを以て町當可製糖量は第五位にありてローズバンブーに比し可製糖量多きこと四割にして成績優良なり。

二三九ＰＯＪ　本種は枯死莖數竝に風折莖數率少く、一株の重量稍多けれども補植株數率多き缺點あり。蔗莖收量多くして第七位にあれども可製糖率稍々低きを以て町當可製糖量は第一〇位にあり成績中等なり。

二四〇ＰＯＪ　本種は枯死莖數率竝に風折莖數率少く、可製糖率高きを以て特徵とす。蔗莖收量は第一五位にあれども、可製糖率高きを以て町當可製糖量は第一一位にありて成績中等なり。

讀谷山　本種は分蘖最も多く一株の重量竝に町當蔗莖收量最も多くして、蔗莖最も細く、可製糖率低きを以て特徵となす。町當蔗莖收量は第一位に位すれども、可製糖率第一八位にあるを以て、町當可製糖量は第二位に位し、ローズバンブーに比し其の多きこと四割九分にして成績優良なり。

二四七Ｂ　本種は蔗莖太くして一株及一本の重量重く、且節數少けれども、風折莖數率竝に枯死莖數多く、分蘖少き缺點あり。町當蔗莖收量は中以下にして、可製糖率極めて低きを以て町當可製糖量は第二〇位にありて成績不良なり。

二七七ＰＯＪ　本種は節數最も少く、蔗莖細くして分蘖多く、一本の重量輕く、糖率高きを以て特徵となす。蔗莖收量稍々少けれども、可製糖率高きを以て町當可製糖量は第八位にあり。

二七八ＰＯＪ　本種は蔗莖太く、節數少く、一本の重量稍々多けれども、草丈低く、風折莖數率多く、可製糖率少き缺點あり。蔗莖收量竝に町當可製糖量中以下に位せり。

Ｄ一一七　本種は蔗莖太くして一本竝に一株の重量重けれども、分蘖少く、町當蔗莖收量中位にあれども、可製糖率甚だ低きを以て、町當可製糖量は第一六位にありて成績不良なり。

(27) 累年平均成績指數（其一）

品種＼項目	補植株數率	生育株數率	町當分蘖莖數	風折莖數率	刈取株數率	町當刈取莖數	枯死莖數率	町當蔗莖收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量	成績順位
ローズバンブー	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	二
三六ＰＯＪ	一〇四	一一一	一六八	五三	一一四	一九六	二四	一四四	一〇五	一五三	一
八六ＰＯＪ	一一一	一〇九	一七六	六八	一〇九	一八三	六七	一一八	一〇五	一二六	一四
一〇五ＰＯＪ	七三	一〇九	一一三	二九	一一三	一四七	二四	一三七	一〇三	一四三	三
モーリシアスギンガム	七四	一〇四	一〇三	三七	九九	一〇三	九一	一〇三	一〇三	一〇四	一九
一三九ＰＯＪ	一一一	一〇九	一六九	六	一一〇	一九四	三七	一一三	一一五	一三〇	一二
一四三ＰＯＪ	六七	一一三	一八六	四一	一一三	二〇七	五三	一一三	一〇四	一二八	七
一六一ＰＯＪ	一四一	一〇五	一三四	一六	一〇九	一六四	一七	一三五	一〇三	一四二	四
チエリボン	九七	一〇七	一〇九	一四	一〇四	一〇八	七三	一〇〇	一〇五	一〇六	一八
一八一ＰＯＪ	六八	一一三	一八四	八四	一一五	二一四	三六	一三九	九七	一二六	九
二一〇ＰＯＪ	八〇	一一三	一九〇	四一	一一四	二二三	四三	一一三	一〇七	一三二	一三
二二八ＰＯＪ	七〇	一一一	一八六	四八	一一五	二二七	二七	一三四	一〇四	一四〇	六
エローカレドニア	一五三	一〇三	九四	五〇	一〇三	一〇八	三六	一二三	八四	一二一	一七
二三四ＰＯＪ	六五	一一三	一六五	三五	一一三	一七五	四九	一二三	一一四	一四一	五
二三九ＰＯＪ	一四五	一〇五	一五五	一九	一〇八	一八五	二四	一二三	一〇〇	一三三	一〇
二四〇ＰＯＪ	一一三	一〇九	一四五	二四	一一三	一七五	二〇	一三〇	一〇九	一三三	一一
讀谷山	七五	一一〇	一三三	二七	一一六	二五〇	四四	一五六	九六	一四九	二一
二四七Ｂ	一四一	一〇三	一四五	五七	一〇二	一五七	六四	一一九	八五	一〇〇	二〇
二七七ＰＯＪ	一一九	一〇九	九八	三五	一一三	二三〇	二七	一三七	一〇七	一三七	八
二七八ＰＯＪ	一三四	一〇七	一四五	五七	一〇八	一六一	四三	一三一	九六	一一八	一五
Ｄ一一七	一一三	一〇四	一〇〇	五三	一〇五	二一四	三七	一三七	八九	一一三	一六

(28) 累年平均成績指數（其二）

品種＼項目	一株分蘖莖數	一株刈取莖數	草丈	莖丈	莖徑	節數	一本重量	一株重量
ローズバンブー	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
三六ＰＯＪ	一五八	一七四	一〇三	一一〇	七六	九一	七三	一二七
八六ＰＯＪ	一六九	一六八	一〇一	一〇五	七七	九四	六五	一〇九
一〇五ＰＯＪ	一二九	一一三	一〇一	一一一	八三	一一九	九三	一一三
モーリシアスギンガム	一〇四	一〇五	九八	九五	一〇三	一〇三	一〇〇	一〇四
一三九ＰＯＪ	一六三	一八〇	八九	八九	七六	九四	五八	一〇三
一四三ＰＯＪ	一七四	一八七	九九	一〇三	七四	九七	六四	一一七
一六一ＰＯＪ	一一三	一四六	一〇三	一〇〇	八四	九四	八三	一一三

（29）累年平均成績指數順位（其一）

品種＼項目	一株分蘖莖數	一株刈取莖數	草丈	莖丈	莖徑	節數	一本重量	一株重量
チエリボン	一〇六	一一〇	九六	九三	九五	一一三	八八	九七
一八一POJ	一七一	一八六	一〇〇	一〇七	七三	八四	六四	一二〇
二一〇POJ	一七七	一八七	九一	九三	七四	九一	五七	一〇六
二二八POJ	一七三	一九〇	九八	九九	七五	八八	六二	一一七
エローカレドニア	九六	一〇六	九八	九一	一〇七	八四	一三〇	一二九
二三四POJ	一五四	一六三	一〇〇	一〇二	七五	一〇〇	六七	一〇九
二三九POJ	一五四	一七一	一〇二	一〇〇	七八	一〇〇	七一	一二三
二四〇POJ	一三九	一五七	九六	一〇二	七七	一〇〇	六九	一〇八
讀谷山	二〇五	二二五	九六	一〇七	七一	一〇九	六三	一六三
二四七B	一四九	一五六	九六	九七	八七	九四	七五	一一八
二七七POJ	一九〇	二〇六	九四	九三	七三	七八	五六	一一四
二七八POJ	一四三	一四九	九九	九六	八六	九一	七五	一二三
D一一七	一〇三	一〇九	九九	一〇〇	一〇〇	九七	一一一	一二一

順位	補植株數率 品種	指數	生育株數率 品種	指數	刈取株數率 品種	指數	町當分蘖莖數 品種	指數	町當刈取莖數 品種	指數	一株分蘖莖數 品種	指數
一	二一〇POJ	六〇	一四三POJ	一二三	讀谷山	一二六	讀谷山	二三三	讀谷山	二五〇	讀谷山	二〇五
二	二三四POJ	六五	二一〇POJ	一一三	一八一POJ	一一五	二七七POJ	一九六	二七七POJ	二三〇	二七七POJ	一九〇
三	一四三POJ	六七	一八一POJ	一一三	二二八POJ	一一五	二一〇POJ	一九〇	二二八POJ	二一七	二一〇POJ	一七七
四	一八一POJ	六八	二三四POJ	一一三	二一〇POJ	一一四	一四三POJ	一八六	一八一POJ	二一四	一四三POJ	一七四
五	二二八POJ	七〇	三六POJ	一一二	三六POJ	一一四	二二八POJ	一八六	二一〇POJ	二一三	二二八POJ	一七三
六	一〇五POJ	七三	二二八POJ	一一二	一四三POJ	一一三	一八一POJ	一八四	一四三POJ	二〇七	一八一POJ	一七一
七	モーリシアスギンガム	七四	讀谷山	一一〇	二三四POJ	一一三	八六POJ	一七六	三六POJ	一九六	八六POJ	一六九
八	讀谷山	七五	二七七POJ	一〇九	一〇五POJ	一一三	一三九POJ	一六九	一三九POJ	一九四	一三九POJ	一六三
九	チエリボン	九七	八六POJ	一〇九	二四〇POJ	一一三	三六POJ	一六八	二三九POJ	一八五	三六POJ	一五八
一〇	ローズバンブー	一〇〇	二四〇POJ	一〇九	二七七POJ	一一三	二三四POJ	一六五	八六POJ	一八三	二三四POJ	一五四
一一	三六POJ	一〇四	一〇五POJ	一〇九	一三九POJ	一一〇	二三九POJ	一五五	二三四POJ	一七五	二三九POJ	一五四
一二	D一一七	一二一	一三九POJ	一〇九	一六一POJ	一〇九	二四〇POJ	一四五	二四〇POJ	一七五	二四七B	一四九
一三	二四〇POJ	一二三	チエリボン	一〇七	八六POJ	一〇九	二七八POJ	一四五	一六一POJ	一六四	二七八POJ	一四三
一四	二七七POJ	一二九	二七八POJ	一〇七	二七八POJ	一〇八	二四七B	一四五	二七八POJ	一六二	二四〇POJ	一三九
一五	二七八POJ	一三一	二三九POJ	一〇五	二三九POJ	一〇八	一六一POJ	一三四	二四七B	一五七	一六一POJ	一三三
一六	一三九POJ	一三四	一六一POJ	一〇五	D一一七	一〇五	一〇五POJ	一三三	一〇五POJ	一四七	一〇五POJ	一二九
一七	一六一POJ	一四二	D一一七	一〇四	チエリボン	一〇四	チエリボン	一〇九	D一一七	一二四	チエリボン	一〇六

(30) 累年平均成績指數順位 (其二)

順位	一株刈取莖數 品種	指數	風折莖數率 品種	指數	枯死莖數率 品種	指數	草丈 品種	指數	莖丈 品種	指數	莖徑 品種	指數
一	讀谷山	二三五	一三九POJ	六	一六一POJ	一七	一六一POJ	一〇三	一〇五POJ	一一一	エローカレドニア	一〇七
二	二七七POJ	二〇六	チェリボン	一四	二四〇POJ	二〇	三六POJ	一〇三	三六POJ	一一〇	モーリシアスギンガム	一〇三
三	二二八POJ	一九〇	一六一POJ	一六	二三九POJ	二四	一〇五POJ	一〇二	一八一POJ	一〇七	D一一七	一〇〇
四	二一〇POJ	一八七	二三九POJ	一九	一〇五POJ	二四	二三九POJ	一〇二	讀谷山	一〇七	ローズバンブー	一〇〇
五	一四三POJ	一八七	二四〇POJ	二四	三六POJ	二四	八六POJ	一〇二	八六POJ	一〇五	チェリボン	九五
六	一八一POJ	一八六	二七七POJ	二五	一八一POJ	二六	一八一POJ	一〇〇	一四三POJ	一〇三	二四七B	八七
七	一三九POJ	一八〇	讀谷山	二七	二七七POJ	二七	ローズバンブー	一〇〇	二三四POJ	一〇二	二七八POJ	八六
八	三六POJ	一七四	一〇五POJ	二九	二二八POJ	二七	二三四POJ	一〇〇	二四〇POJ	一〇二	一六一POJ	八四
九	二三九POJ	一七二	二三四POJ	三五	エローカレドニア	三六	二七八POJ	九九	D一一七	一〇〇	一〇五POJ	八三
一〇	八六POJ	一六八	モーリシアスギンガム	三七	一三九POJ	三七	D一一七	九九	一六一POJ	一〇〇	二三九POJ	七八
一一	二三四POJ	一六三	二一〇POJ	四一	D一一七	三七	一四三POJ	九九	ローズバンブー	一〇〇	八六POJ	七七
一二	二四〇POJ	一五七	一四三POJ	四一	二一〇POJ	四二	二二八POJ	九八	二三九POJ	一〇〇	二四〇POJ	七七
一三	二四七B	一五六	二二八POJ	四六	二七八POJ	四三	エローカレドニア	九八	二二八POJ	九九	三六POJ	七六
一四	二七八POJ	一四九	エローカレドニア	五〇	讀谷山	四四	モーリシアスギンガム	九八	二四七B	九七	一三九POJ	七六
一五	一六一POJ	一四六	D一一七	五三	二三四POJ	四九	二四七B	九六	二七八POJ	九六	二二八POJ	七五
一六	一〇五POJ	一三三	三六POJ	五三	一四三POJ	五三	二四〇POJ	九六	モーリシアスギンガム	九五	二三四POJ	七五
一七	チェリボン	一三〇	二四七B	五七	二四七B	六四	チェリボン	九六	チェリボン	九三	一四三POJ	七四
一八	D一一七	一二九	二七八POJ	五七	八六POJ	六七	讀谷山	九六	二一〇POJ	九三	二一〇POJ	七四
一九	エローカレドニア	一二六	八六POJ	六八	チェリボン	七二	二七七POJ	九四	二七七POJ	九三	一八一POJ	七三
二〇	モーリシアスギンガム	一二五	一八一POJ	八四	モーリシアスギンガム	九二	二一〇POJ	九二	エローカレドニア	九二	二七七POJ	七二
二一	ローズバンブー	一〇〇	ローズバンブー	一〇〇	ローズバンブー	一〇〇	一三九POJ	八九	一三九POJ	八九	讀谷山	七一

原件不清

累年平均成績指數順位（其三）

順位	節數 品種	節數 指數	一株重量 品種	一株重量 指數	一本重量 品種	一本重量 指數	町當蔗莖收量 品種	町當蔗莖收量 指數	甘蔗中可製糖率 品種	甘蔗中可製糖率 指數	町當可製糖量 品種	町當可製糖量 指數
一	一〇五POJ	一二九	讀谷山	一六三	エローカレドニア	一三〇	讀谷山	一五六	一三九POJ	一二五	三六POJ	一五三
二	チエリボン	一一三	エローカレドニア	一三九	D一一七	一一一	三六POJ	一四四	二三四POJ	一二四	讀谷山	一四九
三	讀谷山	一〇九	三六POJ	一三七	ローズバンブー	一〇〇	一八一POJ	一三九	二四〇POJ	一〇九	一〇五POJ	一四三
四	モーリシアスギンガム	一〇三	一〇五POJ	一三五	モーリシアスギンガム	一〇〇	一〇五POJ	一三七	二七七POJ	一〇七	一六一POJ	一四三
五	ローズバンブー	一〇〇	一六一POJ	一三三	一〇五POJ	九三	一六一POJ	一三五	二一〇POJ	一〇七	二三四POJ	一四一
六	二三四POJ	一〇〇	二三九POJ	一三三	チエリボン	八六	二二八POJ	一三四	三六POJ	一〇五	二二八POJ	一四〇
七	二三九POJ	一〇〇	D一一七	一三一	一六一POJ	八三	二三九POJ	一三三	八六POJ	一〇五	一四三POJ	一三八
八	二四〇POJ	一〇〇	一八一POJ	一三〇	二四七B	七五	一四三POJ	一三三	チエリボン	一〇五	二七七POJ	一三七
九	一四三POJ	九七	二四七B	一二八	二七八POJ	七五	エローカレドニア	一三三	二二八POJ	一〇四	一八一POJ	一三六
一〇	D一一七	九七	二二八POJ	一二七	三六POJ	七三	二七七POJ	一二七	一四三POJ	一〇四	二三九POJ	一三三
一一	八六POJ	九四	一四三POJ	一二七	二三九POJ	七三	D一一七	一二七	一六一POJ	一〇三	二四〇POJ	一三三
一二	一三九POJ	九四	二七七POJ	一二四	二四〇POJ	六九	二三四POJ	一二三	一〇五POJ	一〇三	二一〇POJ	一三一
一三	一六一POJ	九四	二七八POJ	一二一	二三四POJ	六七	二一〇POJ	一二三	モーリシアスギンガム	一〇三	一三九POJ	一三〇
一四	二四七B	九四	八六POJ	一〇九	八六POJ	六五	二七八POJ	一二一	ローズバンブー	一〇〇	八六POJ	一二六
一五	三六POJ	九一	二三四POJ	一〇九	一四三POJ	六四	二四〇POJ	一二〇	二三九POJ	一〇〇	二七八POJ	一一八

順位	節數 品種	節數 指數	一株重量 品種	一株重量 指數	一本重量 品種	一本重量 指數	町當蔗莖收量 品種	町當蔗莖收量 指數	甘蔗中可製糖率 品種	甘蔗中可製糖率 指數	町當可製糖量 品種	町當可製糖量 指數
一六	二一〇POJ	九一	二四〇POJ	一〇八	一八一POJ	六四	二四七B	一一九	一八一POJ	九七	D一一七	一一三
一七	二七八POJ	九一	二一〇POJ	一〇六	讀谷山	六三	八六POJ	一一八	二七八POJ	九六	エローカレドニア	一一一
一八	二二八POJ	八六	モーリシアスギンガム	一〇四	二二八POJ	六二	一三九POJ	一一一	讀谷山	九六	チエリボン	一〇六
一九	一八一POJ	八四	一三九POJ	一〇三	一三九POJ	五八	モーリシアスギンガム	一〇三	D一一七	八九	モーリシアスギンガム	一〇四
二〇	エローカレドニア	八四	ローズバンブー	一〇〇	二一〇POJ	五七	ローズバンブー	一〇〇	二四七B	八五	二四七B	一〇〇
二一	二七七POJ	七六	チエリボン	九七	二七七POJ	五六	チエリボン	一〇〇	エローカレドニア	八四	ローズバンブー	一〇〇

（二）生物測定學的成績

明治四十三年乃至大正八年の十箇年に亙り一區の地積一五—三〇歩のもの八六—九七組を以て試驗したる數字を基礎とし、重なる調査事項に就き、生物測定學的計算法により、平均價、基本偏差及變異係數を算出せる成績左の如し。但試驗區數即ち組數は、二四七Bは八六組、八六POJ、モーリシアスギンガム及チエリボンの三種は九一組、二四〇POJ及二七八POJの二種は九六組、其他の一五種は總て九七組を以て試驗し計算せるものとす。

（1） 補植株數率 (%)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	8.94±0.68	9.95±0.49	111.22± 5.45
36 POJ	8.17±0.40	6.24±0.30	76.42± 5.45
86 POJ	18.10±0.90	12.68±0.63	70.06± 4.81
105 POJ	6.98±0.53	7.68±0.37	109.89± 9.83
モーリシアスキンガム	11.90±1.22	17.30±0.87	145.45±14.96
139 POJ	10.03±0.92	9.11±0.44	90.90± 7.17
143 POJ	5.64±0.31	4.56±0.22	80.77± 5.94
161 POJ	11.31±0.61	8.87±0.43	78.43± 5.67
チエリボン	9.15±0.75	10.54±0.53	115.17±11.01
181 POJ	6.47±0.42	6.14±0.30	94.89± 7.69
210 POJ	6.26±0.46	6.74±0.33	107.56± 9.48
228 POJ	6.31±0.43	6.21±0.30	98.35± 8.16
エローカレドニア	15.44±0.67	9.79±0.47	63.38± 4.12
234 POJ	6.37±0.42	6.07±0.29	95.37± 7.75
239 POJ	13.12±0.80	11.72±0.57	89.31± 6.97
240 POJ	9.22±0.62	9.01±0.44	97.72± 8.11
讃谷山	8.12±0.54	7.87±0.38	96.98± 7.97
247 B	13.95±1.13	15.55±0.80	111.34±10.68
277 POJ	9.10±0.48	6.94±0.34	76.32± 5.44
278 POJ	9.64±0.60	8.65±0.42	89.80± 6.56
D 117	10.49±0.78	11.32±0.55	107.93± 9.54

（2） 町當分蘖莖數 (本)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	54.974±0.628	9.176±0.444	16.68±0.83
36 POJ	91.475±0.660	9.644±0.467	10.55±0.52
86 POJ	95.577±0.768	10.863±0.543	11.37±0.58
105 POJ	67.346±0.475	6.941±0.336	10.31±0.50
モーリシアスキンガム	55.302±0.709	10.033±0.502	18.14±0.94
139 POJ	92.552±0.767	11.203±0.543	12.11±0.59
143 POJ	100.335±0.906	13.237±0.641	13.19±0.65
161 POJ	73.531±0.669	9.764±0.473	13.28±0.65
チエリボン	59.423±0.613	8.664±0.433	14.58±0.74
181 POJ	101.057±0.870	12.702±0.615	12.57±0.62
210 POJ	102.552±0.888	12.973±0.628	12.65±0.62
228 POJ	100.851±0.990	14.462±0.700	14.34±0.71
エローカレドニア	52.036±0.576	8.406±0.407	16.15±0.80
234 POJ	89.717±0.681	9.948±0.482	11.09±0.54
239 POJ	83.531±0.789	11.509±0.557	13.78±0.58
240 POJ	78.698±0.626	9.093±0.427	11.55±0.57
讃谷山	122.861±1.132	16.533±0.801	13.46±0.66
247 B	77.675±1.275	17.529±0.902	22.41±1.21
277 POJ	108.634±1.175	17.159±0.831	15.80±0.78
278 POJ	78.698±1.127	15.491±0.797	19.68±1.06
D 117	54.820±0.734	10.724±0.519	19.56±0.98

(3) 一株分蘗莖數 (本)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	3.35±0.03	0.57±0.03	16.72±0.83
36 POJ	5.24±0.04	0.58±0.03	11.09±0.54
86 POJ	5.48±0.05	0.67±0.03	12.14±0.62
105 POJ	3.96±0.04	0.52±0.03	13.18±0.65
モーリシアスギンガム	3.59±0.05	0.68±0.03	18.74±0.97
139 POJ	5.30±0.05	0.68±0.03	12.83±0.63
143 POJ	5.63±0.06	0.80±0.04	14.15±0.70
161 POJ	4.32±0.03	0.47±0.02	10.77±0.53
チエリボン	3.53±0.04	0.52±0.03	14.83±0.76
181 POJ	5.61±0.05	0.73±0.04	13.00±0.64
210 POJ	5.71±0.04	0.64±0.03	11.14±0.55
228 POJ	5.49±0.06	0.90±0.04	16.30±0.81
エローカレドニア	3.16±0.03	0.49±0.02	15.37±0.76
234 POJ	5.08±0.04	0.51±0.03	10.05±0.49
239 POJ	4.99±0.05	0.68±0.03	13.63±0.67
240 POJ	4.57±0.04	0.52±0.03	11.35±0.56
讚谷山	6.75±0.06	0.84±0.04	12.45±0.61
247 B	4.92±0.06	0.86±0.04	17.40±0.92
277 POJ	6.23±0.07	0.96±0.05	15.34±0.76
278 POJ	4.58±0.06	0.80±0.04	17.45±0.88
D 117	3.32±0.03	0.47±0.02	14.07±0.69

(4) 刈取株數率 (%)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	79.61±0.87	12.64±0.61	15.87±0.79
36 POJ	91.11±0.49	7.17±0.35	7.87±0.38
86 POJ	87.50±0.66	9.38±0.47	10.72±0.54
105 POJ	89.77±0.63	9.22±0.45	10.27±0.50
モーリシアスギンガム	77.12±1.23	17.35±0.87	22.50±1.18
139 POJ	88.84±0.62	9.04±0.44	10.18±0.50
143 POJ	90.95±0.61	8.92±0.43	9.81±0.48
161 POJ	88.38±0.56	8.19±0.40	9.26±0.45
チエリボン	82.50±0.91	12.90±0.65	15.64±0.80
181 POJ	92.86±0.36	5.19±0.25	5.59±0.27
210 POJ	91.21±0.54	7.84±0.38	8.60±0.42
228 POJ	92.50±0.42	6.09±0.30	6.59±0.32
エローカレドニア	81.42±0.73	10.73±0.52	13.18±0.65
234 POJ	91.68±0.49	7.20±0.35	7.86±0.38
239 POJ	87.14±0.75	11.02±0.53	12.64±0.62
240 POJ	90.31±0.53	7.77±0.38	8.60±0.42
讚谷山	93.12±0.47	6.90±0.33	7.41±0.36
247 B	80.68±1.19	16.34±0.84	20.26±1.08
277 POJ	90.44±0.55	7.99±0.39	8.83±0.43
278 POJ	87.55±0.63	9.20±0.48	10.51±0.52
D 117	83.32±0.94	13.67±0.66	16.41±0.82

（5） 町當刈取莖數（本）

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	42.243±0.597	8.716±0.422	20.63±1.04
36 POJ	84.974±0.723	10.555±0.511	12.62±0.62
86 POJ	77.610±0.994	14.064±0.703	18.12±0.94
105 POJ	62.810±0.522	7.626±0.369	12.14±0.60
モーリシアスギンガム	42.940±0.695	9.824±0.491	22.88±1.21
139 POJ	84.407±0.773	11.294±0.547	13.33±0.66
143 POJ	86.882±0.947	13.834±0.670	15.92±0.79
161 POJ	70.181±0.624	9.112±0.441	12.98±0.64
チエリボン	47.885±0.672	9.500±0.475	19.84±1.03
181 POJ	92.964±0.843	12.312±0.596	13.24±0.65
210 POJ	91.624±0.888	12.964±0.628	14.49±0.70
228 POJ	92.861±0.900	13.141±0.636	14.15±0.70
ニユーカレドニア	47.294±0.614	8.965±0.434	18.96±0.95
234 POJ	78.944±0.690	10.076±0.488	12.76±0.63
239 POJ	78.737±0.672	9.819±0.476	12.47±0.61
240 POJ	74.688±0.542	7.867±0.383	10.52±0.52
讀谷山	109.407±1.132	16.536±0.801	15.11±0.74
247 B	67.617±1.141	15.182±0.807	23.19±1.26
277 POJ	97.758±1.111	16.218±0.785	16.59±0.83
278 POJ	69.219±0.843	12.244±0.596	17.69±0.88
D 117	49.511±0.691	10.094±0.489	20.39±1.03

（6） 枯死莖數率（%）

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	15.62±0.73	10.61±0.51	67.92±4.56
36 POJ	3.93±0.21	3.11±0.15	79.09±5.75
86 POJ	10.34±0.54	7.69±0.38	74.33±5.39
105 POJ	3.41±0.19	2.77±0.13	81.13±5.98
モーリシアスギンガム	14.23±0.82	11.62±0.58	81.62±6.23
139 POJ	5.54±0.24	3.51±0.17	63.43±4.14
143 POJ	7.58±0.50	7.26±0.35	95.81±7.81
161 POJ	2.30±0.14	2.05±0.10	89.25±6.96
チエリボン	13.40±0.76	10.69±0.53	79.81±6.02
181 POJ	5.54±0.20	2.98±0.14	84.21±6.34
210 POJ	5.85±0.34	4.92±0.24	84.22±6.34
228 POJ	3.93±0.23	3.31±0.16	84.34±6.36
ニユーカレドニア	5.43±0.27	3.92±0.19	72.13+5.68
234 POJ	7.39±0.34	4.99±0.24	67.48±7.91
239 POJ	3.37±0.20	2.91±0.14	86.20±6.58
240 POJ	2.73±0.15	2.13±0.10	78.18±5.67
讀谷山	5.78±0.30	4.35±0.21	75.23±5.32
247 B	9.37±0.56	7.76±0.40	82.81±6.56
277 POJ	4.15±0.14	2.87±0.20	69.07±4.68
278 POJ	6.25±0.29	4.22±0.21	67.45±4.84
D 117	5.70±0.27	3.96±0.19	69.44±4.71

(7) 莖 丈 (尺)

品 種	平 均 價	基 本 偏 差	變 異 係 數
ローズバンブー	8.38±0.09	1.22±0.06	14.52±0.74
36 POJ	8.60±0.07	1.01±0.05	11.69±0.59
86 POJ	8.62±0.07	0.94±0.05	10.95±0.57
105 POJ	9.37±0.08	1.10±0.06	11.77±0.60
モーリシアスギンガム	7.99±0.10	1.35±0.07	16.85±0.90
139 POJ	7.44±0.06	0.85±0.04	11.43±0.58
143 POJ	8.58±0.05	0.74±0.04	8.63±0.43
161 POJ	8.38±0.08	1.16±0.06	13.87±0.71
チエリボン	7.84±0.08	1.14±0.06	14.52±0.77
181 POJ	9.02±0.08	1.18±0.06	13.04±0.66
210 POJ	7.76±0.06	0.88±0.04	11.31±0.58
228 POJ	8.21±0.08	1.10±0.05	13.36±0.68
エローカレドニア	7.61±0.08	1.03±0.05	14.24±0.58
234 POJ	8.57±0.07	0.98±0.05	11.30±0.58
239 POJ	8.36±0.08	1.07±0.05	12.86±0.66
240 POJ	8.62±0.06	0.82±0.04	9.56±0.48
讀谷山	8.97±0.07	1.03±0.05	11.51±0.58
247 B	7.94±0.08	1.10±0.06	13.82±0.75
277 POJ	7.81±0.07	0.96±0.05	12.23±0.62
278 POJ	7.94±0.08	1.11±0.06	13.93±0.71
D 117	8.56±0.09	1.20±0.06	14.04±0.72

(8) 莖 徑 (分)

品 種	平 均 價	基 本 偏 差	變 異 係 數
ローズバンブー	9.86±0.06	0.88±0.04	8.97±0.45
36 POJ	7.48±0.05	0.64±0.03	8.59±0.43
86 POJ	7.44±0.05	0.64±0.03	8.64±0.45
105 POJ	8.16±0.05	0.65±0.03	7.92±0.40
モーリシアスギンガム	9.95±0.07	0.90±0.05	9.06±0.47
139 POJ	7.40±0.04	0.58±0.03	7.83±0.39
143 POJ	7.21±0.04	0.60±0.03	8.37±0.42
161 POJ	8.07±0.05	0.71±0.04	8.78±0.44
チエリボン	9.05±0.03	1.03±0.05	11.35±0.59
181 POJ	7.23±0.04	0.62±0.03	8.53±0.43
210 POJ	7.12±0.05	0.64±0.03	9.04±0.45
228 POJ	7.34±0.05	0.67±0.03	9.14±0.46
エローカレドニア	10.49±0.08	1.09±0.05	10.41±0.53
234 POJ	7.25±0.04	0.61±0.03	8.40±0.42
239 POJ	7.64±0.04	0.59±0.03	7.71±0.39
240 POJ	7.63±0.05	0.64±0.03	8.34±0.42
讀谷山	6.85±0.04	0.59±0.03	8.64±0.43
247 B	8.49±0.06	0.86±0.05	10.12±0.55
277 POJ	7.03±0.05	0.71±0.04	10.15±0.51
278 POJ	8.37±0.05	0.74±0.04	8.84±0.44
D 117	9.74±0.07	1.02±0.05	10.42±0.53

(9) 節数 (節)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	31.41±0.32	4.54±0.23	14.46±0.74
36 POJ	29.33±0.26	3.65±0.18	12.45±0.63
86 POJ	29.99±0.28	3.86±0.20	12.87±0.68
105 POJ	37.21±0.41	5.80±0.29	15.58±0.80
モーリシアスギンガム	32.85±0.27	3.67±0.19	11.17±0.59
139 POJ	29.56±0.24	3.33±0.17	11.25±0.57
143 POJ	31.08±0.24	3.46±0.17	11.14±0.56
161 POJ	29.82±0.25	3.59±0.18	12.03±0.61
チエリボン	35.35±0.39	5.34±0.28	15.09±0.80
181 POJ	26.82±0.25	3.50±0.17	13.06±0.66
210 POJ	29.13±0.23	3.20±0.16	11.00±0.56
228 POJ	27.45±0.26	3.73±0.19	13.59±0.69
ニューカレドニア	26.33±0.25	3.54±0.18	13.46±0.68
234 POJ	32.07±0.30	4.24±0.21	13.23±0.67
239 POJ	31.44±0.26	3.75±0.19	11.91±0.60
240 POJ	31.27±0.25	3.53±0.18	11.29±0.57
讀谷山	34.41±0.30	4.18±0.21	12.14±0.62
247 B	29.94±0.27	3.54±0.19	11.81±0.64
277 POJ	24.91±0.22	3.16±0.16	12.69±0.64
278 POJ	29.00±0.29	4.07±0.20	14.05±0.72
D 117	30.12±0.28	4.02±0.20	13.34±0.68

(10) 蔗莖一本重量 (斤)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	2.08±0.04	0.55±0.03	26.34±1.07
36 POJ	1.50±0.02	0.32±0.02	21.15±1.07
86 POJ	1.36±0.03	0.40±0.02	29.36±1.48
105 POJ	1.97±0.03	0.44±0.02	22.09±1.50
モーリシアスギンガム	2.08±0.04	0.55±0.03	26.52±1.42
139 POJ	1.20±0.02	0.27±0.01	22.19±1.51
143 POJ	1.37±0.03	0.38±0.02	27.83±1.36
161 POJ	1.71±0.03	0.41±0.02	24.09±1.17
チエリボン	1.82±0.03	0.45±0.02	24.95±1.87
181 POJ	1.36±0.03	0.36±0.02	26.24±1.28
210 POJ	1.16±0.18	0.26±0.13	22.62±1.10
228 POJ	1.27±0.02	0.29±0.01	23.10±1.12
ニューカレドニア	1.89±0.04	0.60±0.03	31.78±1.55
234 POJ	1.37±0.02	0.27±0.01	19.36±0.94
239 POJ	1.46±0.02	0.31±0.01	20.98±1.02
240 POJ	1.46±0.02	0.29±0.01	20.01±0.93
讀谷山	1.33±0.22	0.33±0.16	24.61±1.20
247 B	1.57±0.03	0.40±0.02	25.61±1.32
277 POJ	1.19±0.03	0.41±0.02	33.67±1.65
278 POJ	1.58±0.03	0.39±0.02	24.96±1.22
D 117	2.12±0.04	0.55±0.03	26.15±1.28

(11) 一株重量（斤）

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	5.89±0.13	1.92±0.09	32.50±1.73
36 POJ	7.17±0.13	1.84±0.09	25.64±1.32
86 POJ	6.06±0.10	1.46±0.07	24.07±1.23
105 POJ	7.16±0.13	1.85±0.09	25.98±1.34
モーリシアスギンガム	6.20±0.14	1.94±0.10	31.37±1.72
139 POJ	5.82±0.10	1.39±0.07	23.86±1.22
143 POJ	6.48±0.10	1.45±0.07	22.45±1.14
161 POJ	7.14±0.13	1.91±0.09	26.70±1.38
チエリボン	5.57±0.11	1.61±0.11	28.90±1.56
181 POJ	7.01±0.13	1.89±0.09	26.93±1.40
210 POJ	5.98±0.10	1.50±0.07	25.04±1.29
228 POJ	6.66±1.08	1.58±0.08	23.68±1.21
エローカレドニア	7.63±0.18	2.61±0.13	34.18±1.84
234 POJ	6.18±0.09	1.38±0.07	22.35±1.19
239 POJ	6.93±0.12	1.69±0.08	24.43±1.25
240 POJ	6.22±0.10	1.51±0.07	24.45±1.27
讀谷山	7.92±0.12	1.79±0.09	22.62±1.15
247 B	6.87±0.16	2.20±0.11	32.04±1.81
277 POJ	6.39±0.11	1.62±0.08	25.41±1.31
278 POJ	6.17±0.12	1.71±0.08	27.78±1.45
D 117	7.00±0.13	1.86±0.09	26.58±1.36

(12) 町當蔗莖收量（斤）

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	83.454±1.843	26.915±1.303	30.43±1.60
36 POJ	126.804±2.135	31.181±1.510	24.59±1.86
86 POJ	102.308±1.657	23.444±1.172	22.92±1.20
105 POJ	123.402±2.125	31.027±1.503	25.14±1.29
モーリシアスギンガム	89.670±1.986	28.068±1.404	31.30±1.71
139 POJ	100.103±1.525	22.268±1.078	22.25±1.13
134 POJ	113.711±1.661	24.255±1.175	21.33±1.08
161 POJ	123.093±2.421	35.359±1.712	28.73±1.50
チエリボン	87.802±1.848	26.136±1.307	29.77±1.63
181 POJ	126.701±2.426	35.428±1.716	27.96±1.46
210 POJ	106.186±1.801	26.299±1.274	24.77±1.27
228 POJ	118.969±2.073	30.273±1.466	25.45±1.31
エローカレドニア	119.175±2.400	35.046±1.697	29.41±1.54
234 POJ	109.278±2.083	22.760±1.102	20.83±1.05
239 POJ	116.495±2.063	30.121±1.459	25.76±1.33
240 POJ	107.604±1.720	24.989±1.216	23.22±1.19
讀谷山	143.299±2.278	33.265±1.611	23.10±1.18
247 B	103.953±2.285	31.412±1.616	30.22±1.69
277 POJ	111.443±1.863	27.207±1.318	24.41±1.25
278 P0J	104.062±1.946	28.269±1.376	27.17±1.42
D 117	112.784±2.174	31.742±1.537	28.14±1.47

(13) 甘蔗中可製糖率 (%)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	12.86±0.11	1.60±0.08	12.45±0.61
36 POJ	13.77±0.05	0.71±0.03	5.19±0.25
86 POJ	13.63±0.08	1.10±0.05	8.04±0.40
105 POJ	13.35±0.07	0.99±0.05	7.42±0.36
モーリシアスギンガム	13.14±0.10	1.42±0.07	10.82±0.55
139 POJ	14.83±0.06	0.82±0.04	5.48±0.27
143 POJ	13.51±0.07	1.05±0.05	7.75±0.38
161 POJ	13.50±0.05	0.76±0.04	5.63±0.27
チエリボン	13.37±0.07	0.94±0.05	6.92±0.35
181 POJ	12.72±0.06	0.88±0.04	6.96±0.34
210 POJ	13.92±0.05	0.70±0.03	5.02±0.24
228 POJ	13.50±0.07	1.05±0.05	7.75±0.38
ニユーカレドニア	10.87±0.07	1.08±0.05	9.91±0.48
234 POJ	14.95±0.05	0.71±0.03	4.72±0.23
239 POJ	13.04±0.06	0.85±0.04	6.54±0.32
240 POJ	14.20±0.06	0.33±0.04	5.81±0.28
讀谷山	12.34±0.07	0.98±0.05	7.93±0.38
247 B	10.95±0.09	1.26±0.07	11.54±0.60
277 POJ	14.08±0.06	0.84±0.04	5.92±0.29
278 POJ	12.42±0.08	1.14±0.06	9.21±0.45
D 117	11.55±0.10	1.51±0.07	13.03±0.64

(14) 町當可製糖量 (斤)

品種	平均價	基本偏差	變異係數
ローズバンブー	11.093±0.223	3.249±0.157	29.29±1.53
36 POJ	17.361±0.300	4.379±0.212	25.23±1.30
86 POJ	13.890±0.239	3.385±0.169	24.37±1.29
105 POJ	16.454±0.317	4.635±0.224	28.17±1.47
モーリシアスギンガム	11.670±0.252	3.561±0.178	30.51±1.66
139 POJ	14.969±0.236	3.448±0.167	23.03±1.60
143 POJ	15.093±0.245	3.576±0.173	23.69±1.21
161 POJ	16.433±0.328	4.790±0.232	29.15±1.53
チエリボン	11.868±0.272	3.852±0.193	32.46±1.79
181 POJ	15.979±0.314	4.590±0.222	28.73±1.50
210 POJ	14.577±0.256	3.744±0.181	25.68±1.32
228 POJ	15.814±0.262	3.832±0.186	24.23±1.24
ニユーカレドニア	12.680±0.272	3.968±0.192	31.29±1.66
234 POJ	16.186±0.239	3.483±0.169	21.52±1.09
239 POJ	15.134±0.270	3.937±0.191	26.01±1.34
240 POJ	15.271±0.255	3.698±0.180	24.22±1.25
讀谷山	17.670±0.268	3.909±0.189	22.12±1.12
247 B	11.069±0.229	3.150±0.162	28.46±1.58
277 POJ	15.794±0.292	4.264±0.207	27.00±1.40
278 POJ	12.833±0.253	3.688±0.179	28.69±1.51
D 117	12.598±0.240	3.507±0.170	27.84±1.45

(15) 累年平均成績變異係數

品種	補植株數率	刈取株數率	町當分蘖莖數	町當刈取莖數	一株分蘖莖數	枯死莖數率	莖丈	莖徑	節數	一株重量	一本重量	町當甘蔗收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量	平均
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
ローズバンブー	一二一・三三	一五・八七	一六・六八	二〇・六三	一六・七三	六七・九三	一四・五三	八・九七	一四・四六	三三・五〇	二六・三四	三〇・四三	三・四五	二九・二九	二九・八六
三六POJ	七六・四三	七・八七	一〇・五五	一三・六三	一二・〇九	七九・〇九	一二・六九	八・五九	一三・四五	二五・六四	二二・一五	二四・五九	五・一九	二五・二三	三三・七三
八六POJ	七〇・〇六	一〇・七三	一一・三七	一八・一三	一三・一四	七四・三三	一〇・九五	八・六四	一三・八七	二四・〇七	二九・三六	三一・九二	八・〇四	二四・三七	二四・一四
一〇五POJ	一〇九・八九	一〇・三七	一〇・三一	一三・一四	一三・一八	八一・一三	一二・一七	七・九二	一五・五八	二五・九八	三一・〇九	二五・一四	七・四三	二八・一七	二四・一四
モーリシアスギンガム	一四五・四五	二三・五〇	一八・一四	二一・八八	一八・七四	八一・六三	一六・八五	九・〇六	一二・一七	三一・二七	二六・五三	三一・三〇	一〇・八三	三〇・五一	二七・三二
一三九POJ	九〇・九〇	一〇・一六	一三・一一	一三・三八	一三・八三	六三・四三	一二・四三	七・八三	一二・二五	三三・八六	三一・一九	三三・二五	五・四八	三三・〇三	三三・五八
一四三POJ	八〇・七七	九・八一	一三・一九	一五・九二	一四・一五	九五・八一	八・六三	八・三七	一二・一四	三一・四五	二七・八三	三一・三三	七・七五	三三・六九	二五・七七
一六一POJ	七八・四三	九・三六	一三・二八	一三・九八	一〇・七七	八九・二五	一三・八七	八・七八	一三・〇三	二六・七〇	二四・〇九	二八・七三	五・六三	二九・一五	二五・九三
チェリボン	一二五・一七	一五・六四	一四・五八	一九・八四	一四・八三	七九・八一	一四・五二	一一・三五	一五・〇九	二八・九〇	二四・九五	二九・七七	六・九三	三三・四六	三〇・二七
一八一POJ	九四・八九	五・五九	一三・五七	一三・二四	一三・〇〇	八四・二一	一三・〇四	八・五三	一三・〇六	二六・九三	二六・二四	二七・九六	六・九六	二八・七三	二六・七八
二一〇POJ	一〇七・五六	八・六〇	一三・六五	一四・四九	一一・一四	八四・三三	一二・三一	九・〇四	一二・〇〇	二五・〇四	三一・六二	二四・七七	五・〇三	二五・六八	二六・六五
二二八POJ	九八・三五	六・五九	一四・三四	一四・一五	一六・三〇	八四・三四	一三・三六	九・一四	一三・五九	三三・六八	三三・一〇	二五・四五	七・七五	二四・三三	二六・七四
エローカレドニア	六三・三八	一三・一八	一六・一五	一八・九六	一五・三七	七三・一八	一四・二四	一〇・四一	一三・四六	三四・一八	三一・七八	二九・四二	九・九一	三一・二九	二六・七一
二三四POJ	九五・三七	七・八六	一一・〇九	一三・七六	一〇・〇五	六七・四八	一二・二九	八・四〇	一三・二三	三三・二五	一九・三六	二〇・八三	四・七三	二二・五三	三三・三三
二三九POJ	八九・三二	一三・六四	一三・七八	一三・四七	一三・六三	八六・二〇	一三・八六	七・七一	一二・九一	二四・四三	二〇・九二	二五・七六	六・五四	二六・〇一	二六・〇二
二四〇POJ	九七・七三	八・六〇	一一・五五	一〇・五三	一一・三五	七八・一八	九・五六	八・三四	一一・二九	二四・四五	二〇・〇一	二三・三三	五・八一	二四・三三	二四・六三
讀谷山	九六・九八	七・四一	一三・四六	一五・一一	一三・四五	七五・三三	一一・五一	八・六四	一三・一四	二三・六二	二四・六一	三一・一〇	七・九三	三一・一一	二五・二四
二四七B	一二一・三四	二〇・二六	二三・四一	二三・一九	一七・四〇	八二・八一	一三・八二	一〇・一三	一一・八一	三三・〇四	二五・六一	三〇・三三	一一・五四	二八・四六	三一・五〇
二七七POJ	七六・三三	八・八三	一五・八〇	一六・五九	一五・三四	六九・〇七	一三・一三	一〇・一五	一三・六九	二五・四一	三三・六七	二四・四一	五・九二	二七・〇〇	二五・二五
二七八POJ	八九・八〇	一〇・五二	一九・六八	一七・六九	一七・四五	六七・四五	一三・九三	八・八四	一四・〇五	二七・七八	二四・九六	二七・一七	九・三二	二八・六九	二六・九四
D 一一七	一〇七・九三	一六・四一	一九・五六	二〇・三九	一四・〇七	六九・四四	一四・〇四	一〇・四二	一三・三四	二六・五八	二六・一五	二八・一四	一三・〇三	二七・八四	二九・一〇
平均	九五・五八	一一・三六	一四・四四	一六・一〇	一三・九〇	七七・七七	一三・六四	九・〇一	一三・七四	二六・五三	二四・九三	二六・〇四	七・八一	二六・七五	二六・八三

(16) 累年平均成績變異係數順位 (其一)

順位	補植株數率 品種	成績	刈取株數率 品種	成績	町當分蘖莖數 品種	成績	町當刈取莖數 品種	成績	一株分蘖莖數 品種	成績
一	モーリシアスギンガム	一四五・四五%	モーリシアスギンガム	二三・五〇%	二四七B	二三・四一%	二四七B	二三・一九%	モーリシアスギンガム	一八・七四%
二	チェリボン	一二五・一七	二四七B	二〇・二六	二七八POJ	一九・六八	モーリシアスギンガム	二一・八八	二七八POJ	一七・四五
三	二四七B	一二一・三四	D 一一七	一六・四一	D 一一七	一九・五六	ローズバンブー	二〇・六三	二四七B	一七・四〇
四	ローズバンブー	一二一・三三	ローズバンブー	一五・八七	モーリシアスギンガム	一八・一四	D 一一七	二〇・三九	ローズバンブー	一六・七三
五	一〇五POJ	一〇九・八九	チェリボン	一五・六四	ローズバンブー	一六・六八	チェリボン	一九・八四	二二八POJ	一六・三〇
六	D 一一七	一〇七・九三	エローカレドニア	一三・一八	エローカレドニア	一六・一五	エローカレドニア	一八・九六	エローカレドニア	一五・三七
七	二一〇POJ	一〇七・五六	二三九POJ	一三・六四	二七七POJ	一五・八〇	八六POJ	一八・一三	二七七POJ	一五・三四

(17) 累年平均成績變異係數順位（其二）

順位	補植株數率 品種	補植株數率 成績 %	刈取株數率 品種	刈取株數率 成績 %	町當分蘖莖數 品種	町當分蘖莖數 成績 %	町當刈取莖數 品種	町當刈取莖數 成績 %	一株分蘖莖數 品種	一株分蘖莖數 成績 %
八	二二八POJ	九八·三五	八六POJ	一〇·七三	チェリボン	一四·五八	二七八POJ	一七·六九	チェリボン	一四·八三
九	二四〇POJ	九七·七三	二七八POJ	一〇·五二	二二八POJ	一四·三四	二七七POJ	一六·五九	一四三POJ	一四·一五
一〇	讀谷山	九六·九八	一〇五POJ	一〇·二七	二三九POJ	一三·七八	一四三POJ	一五·九三	D一一七	一四·〇七
一一	二三四POJ	九五·三七	一三九POJ	一〇·一六	讀谷山	一三·四六	讀谷山	一五·二一	二三九POJ	一三·六三
一二	一八一POJ	九四·八九	一四三POJ	九·八二	一六一POJ	一三·二八	二一〇POJ	一四·四九	一〇五POJ	一三·一八
一三	一三九POJ	九〇·九〇	一六一POJ	九·二六	一四三POJ	一三·一九	二二八POJ	一四·一五	一八一POJ	一三·〇〇
一四	二七八POJ	八九·八〇	二七七POJ	八·八三	二一〇POJ	一二·六五	一三九POJ	一三·三八	一三九POJ	一二·八三
一五	二三九POJ	八九·三三	二一〇POJ	八·六〇	一八一POJ	一二·五七	一八一POJ	一三·二四	讀谷山	一二·四五
一六	一四三POJ	八〇·七七	二四〇POJ	八·六〇	一三九POJ	一二·一一	一六一POJ	一二·九八	八六POJ	一二·一四
一七	一六一POJ	七八·四三	三六POJ	七·八七	二四〇POJ	一一·五五	二三四POJ	一二·七六	二四〇POJ	一一·二五
一八	三六POJ	七六·四三	二三四POJ	七·八六	八六POJ	一一·二七	三六POJ	一二·六三	二一〇POJ	一一·一四
一九	二七七POJ	七六·三三	讀谷山	七·四二	二三四POJ	一一·〇九	二三九POJ	一二·四七	三六POJ	一一·〇九
二〇	八六POJ	七〇·〇六	二二八POJ	六·五九	三六POJ	一〇·五五	一〇五POJ	一二·一四	一六一POJ	一〇·七七
二一	エローカレドニア	六三·三八	一八一POJ	五·五九	一〇五POJ	一〇·三二	二四〇POJ	一〇·五三	二三四POJ	一〇·〇五

順位	枯死莖數率 品種	枯死莖數率 成績 %	莖丈 品種	莖丈 成績 %	莖徑 品種	莖徑 成績 %	節數 品種	節數 成績 %	一株重量 品種	一株重量 成績 %
一	一四三POJ	九五·八一	モーリシアスギンガム	一六·八五	チェリボン	一一·三五	一〇五POJ	一五·五八	エローカレドニア	三四·一八
二	一六一POJ	八九·三五	ローズバンブー	一四·五三	D一一七	一〇·四三	チェリボン	一五·〇九	ローズバンブー	三三·五〇
三	二三九POJ	八六·二〇	チェリボン	一四·五三	エローカレドニア	一〇·四二	ローズバンブー	一四·四六	二四七B	三二·〇四
四	二二八POJ	八四·三四	エローカレドニア	一四·二四	二七七POJ	一〇·一五	二七八POJ	一四·〇五	モーリシアスギンガム	三一·三七
五	二一〇POJ	八四·三三	D一一七	一四·〇四	二四七B	一〇·一三	二二八POJ	一三·五九	チェリボン	二八·九〇
六	一八一POJ	八四·二二	二七八POJ	一三·九三	二二八POJ	九·一四	エロカレドニア	一三·四六	二七八POJ	二七·七八
七	二四七POJ	八三·八一	一六一POJ	一三·八七	モーリシアスギンガム	九·〇六	D一一七	一三·三四	一八一POJ	二六·九三
八	モーリシアスギンガム	八一·六三	二四七B	一三·八三	二一〇POJ	九·〇四	二三四POJ	一三·一三	一六一POJ	二六·七〇
九	一〇五POJ	八一·一三	二二八POJ	一三·三六	ローズバンブー	八·九七	一八一POJ	一三·〇六	D一一七	二六·五八
一〇	チェリボン	七九·八二	一八一POJ	一三·〇四	二七八POJ	八·八四	八六POJ	一二·八七	一〇五POJ	二五·九八
一一	三六POJ	七九·〇九	二三九POJ	一二·八六	一六一POJ	八·七八	二七七POJ	一二·六九	三六POJ	二五·六四
一二	二四〇POJ	七八·一八	二七七POJ	一二·三三	八六POJ	八·六四	三六POJ	一二·四五	二七七POJ	二五·四二
一三	讀谷山	七五·三三	一〇五POJ	一一·七七	讀谷山	八·六四	讀谷山	一二·一四	二一〇POJ	二五·〇四
一四	八六POJ	七四·三三	三六POJ	一一·六九	三六POJ	八·五九	一六一POJ	一二·〇三	二四〇POJ	二四·四五
一五	エローカレドニア	七三·一三	讀谷山	一一·五二	一八一POJ	八·五三	二三九POJ	一一·九二	二三九POJ	二四·四三
一六	D一一七	六九·四四	一三九POJ	一一·四三	二三四POJ	八·四〇	二四七B	一一·八二	八六POJ	二四·〇七
一七	二七七POJ	六九·〇七	二三四POJ	一一·三九	一四三POJ	八·三七	二四〇POJ	一一·六九	一三九POJ	二三·八六

順位	枯死莖數率 品種	枯死莖數率 成績	莖丈 品種	莖丈 成績	莖徑 品種	莖徑 成績	節數 品種	節數 成績	一株重量 品種	一株重量 成績
		%		%		%		%		%
一八	ローズバンブー	六七·九二	二一〇POJ	一一·三一	二四〇POJ	八·三四	一三九POJ	一二·三五	二二八POJ	一三·六八
一九	二三四POJ	六七·四八	八六POJ	一〇·九五	一〇五POJ	七·九二	モーリシアスギンガム	一二·一七	讀谷山	一三·六三
二〇	二七八POJ	六七·四五	二四〇POJ	九·五六	一三九POJ	七·八三	一四三POJ	一二·一四	一四三POJ	一三·四五
二一	一三九POJ	六三·四三	一四三POJ	八·六三	二三九POJ	七·七一	二一〇POJ	一二·〇〇	二三四POJ	一三·三五

(18) 累年平均成績變異係數順位（其三）

順位	一本重量 品種	一本重量 成績	町當蔗莖收量 品種	町當蔗莖收量 成績	甘蔗中可製糖率 品種	甘蔗中可製糖率 成績	町當可製糖量 品種	町當可製糖量 成績
		%		%		%		%
一	二七七POJ	三二·六七	モーリシアスギンガム	三一·三〇	D一一七	一三·〇三	チエリボン	三二·四六
二	エローカレドニア	三一·七八	ローズバンブー	三〇·四三	ローズバンブー	一二·四五	エローカレドニア	三一·二九
三	八六POJ	二九·六六	二四七B	三〇·三三	二四七B	一一·五四	モーリシアスギンガム	三〇·五一
四	一四三POJ	二七·八三	チエリボン	二九·七七	モーリシアスギンガム	一〇·八三	ローズバンブー	二九·二九
五	モーリシアスギンガム	二六·五三	エローカレドニア	二九·四一	エローカレドニア	九·九一	一六一POJ	二九·一五
六	ローズバンブー	二六·三四	一六一POJ	二八·七三	二七八POJ	九·二三	一八一POJ	二八·七三
七	一八一POJ	二六·二四	D一一七	二八·一四	八六POJ	八·〇四	二七八POJ	二八·六九
八	D一一七	二六·一五	一八一POJ	二七·九六	讀谷山	七·九三	二四七B	二八·四六
九	二四七B	二五·六二	二七八POJ	二七·一七	一四三POJ	七·七五	一〇五POJ	二八·一七
一〇	二七八POJ	二四·九六	二三九POJ	二五·七六	二二八POJ	七·七五	D一一七	二七·八四
一一	チエリボン	二四·九五	二二八POJ	二五·四三	一〇五POJ	七·四三	二七七POJ	二七·〇〇
一二	讀谷山	二四·六一	一〇五POJ	二五·一四	一八一POJ	六·九六	二三九POJ	二六·〇一
一三	一六一POJ	二四·〇九	二一〇POJ	二四·七七	チエリボン	六·九二	二一〇POJ	二五·六八
一四	二二八POJ	二三·一〇	三六POJ	二四·三九	二三九POJ	六·五四	三六POJ	二五·三三
一五	二一〇POJ	二三·六三	二七七POJ	二四·四一	二七七POJ	五·九二	八六POJ	二四·二七
一六	一三九POJ	二三·一九	二四〇POJ	二三·三三	二四〇POJ	五·八一	二二八POJ	二四·三三
一七	一〇五POJ	二三·〇九	讀谷山	二三·一〇	一六一POJ	五·六三	二四〇POJ	二四·二三
一八	三六POJ	二二·一五	八六POJ	二二·九二	一三九POJ	五·四八	一四三POJ	二三·六九
一九	二三九POJ	二〇·九八	一三九POJ	二一·三五	三六POJ	五·一九	一三九POJ	二三·〇三
二〇	二四〇POJ	二〇·〇二	一四三POJ	二一·三三	二一〇POJ	五·〇三	讀谷山	二二·一三
二一	二三四POJ	一九·三六	二三四POJ	二〇·八三	二三四POJ	四·七三	二三四POJ	二一·三三

前表に據り各調査項目毎に變異係數に就て考査すれば左の如し。

補植株數率

　補植株數率の變異係數最も多きはモーリシアスギンガムの一四五·四五%にして、チエリボンの一一五·一七%、二四七Bの一一一·三四%、ローズバンブーの一一一·一二%、一〇五POJの一〇九·八九%等之に次ぎ、其の最も少きはエローカレドニアの六三·三八%にして、八六POJ

の七〇•〇六%、二七七ＰＯＪの七六•三二%、三六ＰＯＪの七六•四二%、一六一ＰＯＪの七八•四三%等之に次げり。

町當分蘖莖數　町當分蘖莖數の變異係數最も多きは二四七Ｂの二二•四一%にして、二七八ＰＯＪの一九•六八%、Ｄ一一七の一九•五六%、モーリシアスギンガムの一八•一四%、ローズバンブーの一六•六八%等之に次ぎ、其最も少きは一〇五ＰＯＪの一〇•三二%、三六ＰＯＪの一〇•五五%、二三四ＰＯＪの一一•〇九%、八六ＰＯＪの一一•三七%、二四〇ＰＯＪの一一•五五%等之に次げり。

一株分蘖莖數　一株の分蘖莖數の變異係數最も多きはモーリシアスギンガムの一八•七四%にして、二七八ＰＯＪの一七•四五%、二四七Ｂの一七•四〇%、ローズバンブーの一六•七二%、二二八ＰＯＪの一六•三〇%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの一〇•〇五%にして、一六一ＰＯＪの一〇•七七%、三六ＰＯＪの一一•〇九%、二一〇ＰＯＪの一一•一四%、二四〇ＰＯＪの一一•三五%等之に次げり。

刈取株數率　刈取株數率の變異係數最も多きはモーリシアスギンガムの二二•五〇%にして、二四七Ｂの二〇•二六%、Ｄ一一七の一六•四一%、ローズバンブーの一五•八七%、チエリボンの一五•六四%等之に次ぎ、其最も少きは一八一ＰＯＪの五•五九%にして、二二八ＰＯＪの六•五九%、讀谷山の七•四一%、二三四ＰＯＪの七•八六%、三六ＰＯＪの七•八七%等之に次げり。

町當刈取莖數　町當刈取莖數の變異係數最も多きは二四七Ｂの二三•一九%にして、モーリシアスギンガムの二二•八八%、ローズバンブーの二〇•六三%、Ｄ一一七の二〇•三九%、チエリボンの一九•八四%等之に次ぎ、其最も少きは二四〇ＰＯＪの一〇•五二%にして、一〇五ＰＯＪの一二•一四%、二三九ＰＯＪの一二•四七%、三六ＰＯＪの一二•六二%、二三四ＰＯＪの一二•七六%等之に次げり。

枯死莖數率　枯死莖數率の變異係數最も多きは一四三ＰＯＪの九五•八一%にして、一六一ＰＯＪの八九•二五%、二三九ＰＯＪの八六•二〇%、二二八ＰＯＪの八四•三四%、二一〇の八四•二一%等之に次ぎ、其最も少きは一三九ＰＯＪの六三•四三%にして、二七八ＰＯＪの六七•四五%、二三四ＰＯＪの六七•四八%、ローズバンブーの六七•九二%、二七七ＰＯＪの六九•〇七%等之に次げり、

莖丈　莖丈の變異係數最も多きはモーリシアスギンガムの一六•八五%にして、ローズバンブー及チエリボンの一四•五二%、エローカレドニアの一四•二四%、Ｄ一一七の一四•〇四%等之に次ぎ、其最も少きは一四三ＰＯＪの八•六三%にして、二四〇ＰＯＪの九•五六%、八六ＰＯＪの一〇•九五%、二一〇ＰＯＪの一一•三一%、二三四ＰＯＪの一一•三九%等之に次げり。

莖徑　莖徑の變異係數最も多きはチエリボンの一一•三五%にして、Ｄ一一七の一〇•四二%、エローカレドニアの一〇•四一%、二七七ＰＯＪの一〇•一五%、二四七Ｂの一〇•一二%等之に次ぎ、其最も少きは二三九ＰＯＪの七•七一%にして、一三九ＰＯＪの七•八三%、一〇五ＰＯＪの七•

九二%、二四〇ＰＯＪの八・四三%、一四三ＰＯＪの八・三七%等之に次げり。

節數　節數の變異係數最も多きは一〇五ＰＯＪの一五・五八%にして、チエリボンの一五・〇九%、ローズバンブーの一四・四六%、二七八ＰＯＪの一四・〇五%、二二八ＰＯＪの一三・五九%等之に次ぎ、其最も少きは二一〇ＰＯＪの一一・〇〇%にして、一四三ＰＯＪの一一・一四%、モーリシアスギンガムの一一・一七%、一三九ＰＯＪの一一・二五%、二四〇ＰＯＪの一一・二九%等之に次げり。

一本重量　一本重量の變異係數最も多きは二七七ＰＯＪの三三・六七%にして、エローカレドニアの三一・七八%、八六ＰＯＪの二九・三六%、一四三ＰＯＪの二七・八三%、モーリシアスギンガムの二六・五二%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの一九・三六%にして、二四〇ＰＯＪの二〇・〇一%、二三九ＰＯＪの二〇・九八%、三六ＰＯＪの二一・一五%、一〇五ＰＯＪの二一・〇九%等之に次げり。

一株重量　一株重量の變異係數最も多きはエローカレドニアの三四・一八%にして、ローズバンブーの三二・五〇%、二四七Ｂの三二・〇四%、モーリシアスギンガムの三一・三七%チエリボンの二八・九〇%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの二二・三五%にして、一四三ＰＯＪの二二・四五%、讀谷山の二二・六二%、二二八ＰＯＪの二三・六八%、一三九ＰＯＪの二三、八六%等之に次げり。

町當蔗莖收量　町當蔗莖收量の變異係數最も多きはモーリシアスギンガムの三一・三〇%にして、ローズバンブーの三〇・四三%、二四七Ｂの三〇・二二%、チエリボンの二九・七七%、エローカレドニアの二九・四一%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの二〇・八三%にして、一四三ＰＯＪの二一・三三%、一三九ＰＯＪの二二・二五%、八六ＰＯＪの二二・九二%、讀谷山の二三・一〇%等之に次げり。

甘蔗中可製糖率　甘蔗中可製糖率の變異係數最も多きはＤ一一七の一三・〇三%にして、ローズバンブーの一二・四五%、二四七Ｂの一一・五四%、モーリシアスギンガムの一〇・八二%、エローカレドニアの九・九一%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの四・七二%にして、二一〇ＰＯＪの五・〇二%、三六ＰＯＪの五・一九%、一三九ＰＯＪの五・四八%　一六一ＰＯＪの五・六三%等之に次げり。

町當可製糖量　町當可製糖量の變異係數最も多きはチエリボンの三二・四六%にして、エローカレドニアの三一・二九%、モーリシアスギンガムの三〇・五一%、ローズバンブーの二九・二九%、一六一ＰＯＪの二九・一五%等之に次ぎ、其最も少きは二三四ＰＯＪの二一・五二%にして、讀谷山の二二・一二%、一三九ＰＯＪの二三・〇三%、一四三ＰＯＪの二三・六九%、二四〇ＰＯＪの二四・二二%等之に次げり。

（三）　ステユーデント法に依る試驗成績

近來農作物圃場試驗成績にステユーデント法を利用し、其成績を考査するものあるに至れるは圃場試驗法の一大進步なり。之を實地に應用せるものは甚だ少けれども、其意味を了解するに至れば次第に廣

く之を利用するに至るべし。而し甘蔗の圃場試驗成績に初めて之を利用し精細に其計算法を示したるは、爪哇糖業試驗場の Dr. P. J. van Breemen 氏なり。今本法により公式

$$\sigma_D^2 = \frac{M D^2}{n(n-1)} - \frac{\bar{D}^2}{n-1}$$

を利用し、明治四十三年より大正八年に至る一〇箇年間の町當蔗莖收量並に町當可製糖量に就て、ローズバンブー種を標準とし、其他の二〇品種を互に比較し、其差及差の誤差を計算せり。其成績左表に示すが如し。

(1)ローズバンブーと36POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 36 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 36 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	181,000	129,033	51,967		2,700,569,089	26,227	18,715	7,512		56,430,144
同 44	75,370	50,980	24,390		594,872,100	10,663	7,304	3,359		11,282,881
大正 1	87,917	52,917	35,000		1,225,000,000	11,193	6,906	4,287		18,378,369
同 2	103,592	82,642	20,950		438,902,500	14,647	11,509	3,138		9,847,044
同 3	141,992	90,046	51,946		2,698,386,916	20,008	11,276	8,732		76,247,824
同 4	139,069	86,646	52,423		2,748,170,928	19,282	12,027	7,255		52,635,025
同 5	165,164	111,664	53,500		2,862,250,000	22,206	12,653	9,553		91,259,809
同 6	121,017	86,517	34,500		1,190,250,000	16,491	10,175	6,316		39,891,856
同 7	107,345	89,618	17,727		314,246,529	14,436	11,174	3,262		10,640,644
同 8	147,283	103,217	44,066		1,941,812,356	20,448	12,925	7,523		56,595,529

町當蔗莖收量:

$$10\overline{)+386,469}\quad 38,647 \qquad 90\overline{)16,714,460,418}\quad 185,716,227$$

$$\frac{38,647^2}{9} = \frac{1,493,590,609}{9} = 165,954,512$$

$$185,716,227 - 165,954,512 = 19,761,715 \qquad \sqrt{19,761,715} = 4,445$$

町當蔗莖收量の差 38,647±4,445

町當可製糖量:

$$10\overline{)+60,937}\quad 6,094 \qquad 90\overline{)423,209,125}\quad 4,702,324$$

$$\frac{6,094^2}{9} = \frac{37,136,836}{9} = 4,126,315$$

$$4,702,324 - 4,126,315 = 576,009 \qquad \sqrt{576,009} = 759$$

町當可製糖量の差 6,094±759

(2) ローズバンブーと86POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 86 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 86 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	161,200	129,033	32,167		1,034,715,889	23,680	18,715	4,965		24,651,225
同 44	72,810	50,980	21,830		476,548,900	10,880	7,304	3,576		12,787,776
大正 1	67,167	52,917	14,250		203,062,500	8,446	6,906	1,540		2,371,600
同 2	100,446	82,642	17,804		316,982,416	14,960	11,509	3,451		11,909,401
同 3	105,592	90,046	15,546		241,678,116	13,800	11,276	2,524		6,370,576
同 4	109,854	86,646	23,208		538,611,264	15,504	12,027	3,477		12,089,529
同 5	108,982	111,664		2,682	7,193,124	13,834	12,653	1,181		1,394,761
同 6	112,500	86,517	25,983		675,116,289	16,053	10,175	5,878		34,550,884
同 7	94,345	89,618	4,727		22,344,529	12,079	11,174	905		819,025
同 8	111,225	103,217	8,008		64,128,064	15,470	12,925	2,545		6,477,025

町當蔗莖收量:

+ 163,523　− 2,682
− 2,682
10) 160,841 = 16,084

90) 3,580,381,091 = 39,782,012
− 28,743,895
11,038,117
√11,038,117 = 3,322

$\frac{16,084^2}{9} = \frac{258,695,056}{9} = 28,743,895$

町當蔗莖收量の差　16,084±3,322

町當可製糖量:

10) +30,042 = 3,004

90) 113,412,802 = 1,260,242
− 1,002,668
257,574
√257,574 = 508

$\frac{3,004^2}{9} = \frac{9,024,016}{9} = 1,002,668$

町當可糖量の差　3,004±508

(3) ローズバンブーと105POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 105 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 105 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	145,600	129,033	16,567		274,465,489	21,112	18,715	2,397		5,745,609
同 44	80,310	50,980	29,330		860,248,900	11,502	7,304	4,198		17,623,204
大正 1	86,733	52,917	33,816		1,143,521,856	10,778	6,906	3,872		14,992,384
同 2	100,965	82,642	18,323		335,732,329	13,933	11,509	2,424		5,875,776
同 3	148,769	90,046	58,723		3,448,390,729	21,114	11,276	9,838		96,786,244
同 4	128,892	86,646	42,246		1,784,724,516	17,436	12,027	5,409		29,257,281
同 5	170,036	111,664	58,372		3,407,290,384	22,852	12,653	10,199		104,019,601
同 6	110,125	86,517	23,608		557,337,664	13,921	10,175	3,746		14,032,516
同 7	103,000	89,618	13,382		179,077,924	12,894	11,174	1,720		2,958,400
同 8	137,942	103,217	34,725		1,205,825,625	18,659	12,925	5,734		32,878,756

町當蔗莖收量:

10) + 329,092 = 32,909

90) 13,196,615,416 = 146,629,060
− 120,333,587
26,295,473
√26,295,473 = 5,128

$\frac{32,909^2}{9} = \frac{1,083,002,281}{9} = 120,333,587$

町當蔗莖收量の差　32,909±5,128

町當可製糖量:

10) + 49,537 = 4,954

90) 324,169,771 = 3,601,886
− 2,726,901
874,985
√874,985 = 935

$\frac{4,954^2}{9} = \frac{24,542,116}{9} = 2,726,901$

町當可製糖量の差　4,954±935

(4)ローズバンブーとモーリシアスギンガムとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 モーリシアスギンガム	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 モーリシアスギンガム	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	132,283	129,033	3,250		10,562,500	18,921	18,715	206		42,436
同 44	60,790	50,980	9,810		96,236,100	9,102	7,304	1,798		3,232,804
大正 1	60,550	52,917	7,633		58,262,689	7,886	6,906	980		960,400
同 2	66,204	82,642		16,438	270,207,844	9,473	11,509		2,036	4,145,296
同 3	100,900	90,046	10,854		117,809,316	12,958	11,276	1,682		2,829,124
同 4	90,085	86,646	3,439		11,826,721	12,584	12,027	557		310,249
同 5	96,955	111,664		14,709	216,354,681	11,596	12,653		1,057	1,117,249
同 6	92,733	86,517	6,216		38,638,656	11,303	10,175	1,128		1,272,384
同 7	91,455	89,618	1,837		3,374,569	11,782	11,174	608		369,664
同 8	113,258	103,217	10,041		100,821,681	14,120	12,925	1,195		1,428,025

町當蔗莖收量:

+ 53,080　− 31,147
− 31,147
21,933
10) 21,933 = 2,193

90) 924,094,757 = 10,267,719
10,267,719 − 534,361 = 9,733,357

$\frac{2,193^2}{9} = \frac{4,809,249}{9} = 534,361$

$\sqrt{9,733,358} = 3,119$

町當可製糖量:

+ 8,154　− 3,093
− 3,093
5,061
10) 5,061 = 506

90) 15,707,631 = 174,529
174,529 − 28,448 = 146,081

$\frac{506^2}{9} = \frac{256,036}{9} = 28,448$

$\sqrt{146,081} = 382$

町當蔗莖收量の差　2,193±3,119

町當可製糖量の差　506±382

(5)ローズバンブーと139POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 139 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 139 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	105,767	129,033		23,266	541,306,756	17,071	18,715		1,644	2,702,736
同 44	73,670	50,980	22,690		514,836,100	11,380	7,304	4,076		16,613,776
大正 1	84,233	52,917	31,316		980,691,856	12,407	6,906	5,501		30,261,001
同 2	72,565	82,642		10,077	101,545,929	10,882	11,509		627	393,129
同 3	118,615	90,046	28,569		816,187,761	17,897	11,276	6,621		43,837,641
同 4	112,646	86,646	26,000		676,000,000	17,327	12,027	5,300		28,090,000
同 5	118,982	111,664	7,318		53,553,124	17,187	12,653	4,534		21,003,889
同 6	96,700	86,517	10,183		103,693,489	14,758	10,175	4,583		20,557,156
同 7	90,145	89,618	527		277,729	12,700	11,174	1,526		2,328,676
同 8	115,208	103,217	11,991		143,784,081	17,144	12,925	4,219		17,799,961

町當蔗莖收量:

+ 138,594　− 33,343
− 33,343
105,251
10) 105,251 = 10,525

90) 3,931,876,825 = 43,686,409
43,686,409 − 12,303,403 = 31,378,006

$\frac{10,525^2}{9} = \frac{110,775,625}{9} = 12,308,403$

$\sqrt{31,378,006} = 5,602$

町當可製糖量:

+ 36,360　− 2,271
− 2,271
34,089
10) 34,089 = 3,409

90) 183,587,965 = 2,039,866
2,039,866 − 1,291,253 = 748,613

$\frac{3,409^2}{9} = \frac{11,621,281}{9} = 1,291,253$

$\sqrt{748,613} = 865$

町當蔗莖收量の差　10,525±5,602

町當可製糖量の差　3,409±865

(6)ローズバンブーと143POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 143 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 143POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	168,500	129,033	39,467		1,557,644,089	23,556	18,715	4,841		23,435,281
同 44	98,590	50,980	47,610		2,266,712,100	14,922	7,305	7,617		58,018,689
大正 1	81,650	52,917	28,733		825,585,289	10,883	6,906	3,977		15,816,529
同 2	118,669	82,642	36,027		1,297,944,729	17,274	11,509	5,765		33,235,225
同 3	122,915	90,046	32,869		1,080,371,161	16,819	11,276	5,543		30,724,849
同 4	116,415	86,646	29,769		886,193,361	16,111	12,027	4,084		16,679,056
同 5	120,809	111,664	9,145		83,631,025	15,501	12,653	2,848		8,111,104
同 6	123,633	86,517	42,116		1,773,757,456	16,414	10,175	6,249		39,050,001
同 7	115,055	89,618	25,437		647,040,969	14,932	11,174	3,758		14,122,564
同 8	92,033	103,217		11,184	125,081,856	11,716	12,925		1,209	1,461,681

町當蔗莖收量:

＋ 291,173　−11,184
− 11,184
10)279,989
27,999

$\frac{27,999^2}{9} = \frac{783,944,001}{9}$
=87,104,889

90)10,543,962,035
117,155,134
− 87,104,889
30,050,245
√30,050,245
=5,482

町當蔗莖收量の差　27,999±5,482

町當可製糖量:

＋ 44,682　−1,209
− 1,209
10)43,473
4,347

$\frac{4,347^2}{9} = \frac{18,896,409}{9}$
=2,099,601

90)240,654,979
2,673,944
− 2,099,601
57,343
√574,343
= 758

町當可製糖量の差　4347±758

(7)ローズバンブーと161POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 161 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 161 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	152,500	129,033	23,467		550,700,089	21,274	18,715	2,559		6,548,481
同 44	60,980	50,980	10,000		100,000,000	8,548	7,304	1,244		1,547,536
大正 1	75,867	52,917	22,950		526,702,500	10,102	6,906	3,196		10,214,416
同 2	83,331	82,642	689		474,721	12,492	11,509	983		966,289
同 3	153,792	90,046	63,746		4,063,652,516	21,402	11,276	10,126		102,535,876
同 4	136,054	86,646	49,408		2,441,150,464	18,381	12,027	6,354		40,373,316
同 5	163,245	111,664	51,581		2,660,599,561	21,293	12,653	8,640		74,649,600
同 6	124,450	86,517	37,933		1,438,912,489	16,390	10,175	6,215		33,626,225
同 7	104,818	89,618	15,200		231,040,000	13,793	11,174	2,619		6,859,161
同 8	140,575	103,217	37,358		1,395,620,164	19,043	12,925	6,118		37,429,924

町當蔗莖收量:

10)＋312,332
31,233

$\frac{31,233^2}{9} = \frac{975,500,289}{9}$
=108,388,921

90)13,408,852,504
148,987,250
− 108,388,921
40,598,392
√40,598,329
=6,372

町當蔗莖收量の差　31,233±6,372

町當可製糖量:

10)＋43,054
4,805

$\frac{4,805^2}{9} = \frac{23,088,025}{9}$
=2,565,336

90)319,750,824
3,552,787
− 2,565,336
987,451
√987,451
=994

町當可製糖量の差　4,805±994

(8)ローズバンブーとチエリボンとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 チエリボン	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 チエリボン	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	120,150	129,033		8,883	78,907,689	17,248	18,715		1,467	2,152,089
同 44	57,620	50,980	6,640		44,089,600	8,293	7,304	989		978,121
大正 1	59,067	52,917	6,150		37,822,500	7,780	6,906	874		763,876
同 2	70,285	82,642		12,357	152,695,449	9,958	11,509		1,551	2,405,601
同 3	106,446	90,046	16,400		268,960,000	14,519	11,276	3,243		10,517,049
同 4	79,977	86,646		6,669	44,465,561	11,391	12,027		636	404,496
同 5	99,409	111,664		12,255	150,185,025	13,432	12,653	779		606,841
同 6	97,250	86,517	10,733		115,197,289	13,952	10,175	3,777		14,265,729
同 7	90,145	89,618	527		277,729	12,082	11,174	908		824,464
同 8	100,675	103,217		2,542	6,461,764	13,194	12,925	269		72,361

町當蔗莖收量:
+ 40,450　−42,706　872,052,606
− 42,706　90 ─ 9,689,473
10 ─ −2,256 ／ − 226　− 5,675 ／ 9,683,798
$\frac{-226^2}{9} = \frac{51,076}{9} = 5,675$　$\sqrt{9,683,798} = 3,112$

町當可製糖量:
+ 10,839　− 3,654　32,990,627
− 3,654　90 ─ 366,563
10 ─ 7,185 ／ 719　− 57,440 ／ 309,123
$\frac{719^2}{9} = \frac{516,961}{9} = 57,440$　$\sqrt{309,123} = 556$

町當蔗莖收量の差　−226±3,112

町當可製糖量の差　719±556

(9)ローズバンブーと181POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 181 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 181 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	140,000	129,033	10,967		120,275,089	17,710	18,715		1,005	1,010,025
同 44	63,240	50,980	12,260		150,307,600	8,757	7,304	1,453		2,111,209
大正 1	83,050	52,917	30,133		907,997,689	9,948	6,906	3,042		9,253,764
同 2	98,165	82,642	15,523		240,963,529	12,627	11,509	1,118		1,249,924
同 3	135,115	90,046	45,069		2,031,214,761	17,799	11,276	6,523		42,549,529
同 4	145,377	86,646	58,731		3,449,330,361	18,689	12,027	6,662		44,382,244
同 5	179,782	111,664	68,118		4,640,061,924	21,818	12,653	9,165		83,997,225
同 6	126,708	86,517	40,191		1,615,316,481	16,031	10,175	5,856		34,292,736
同 7	107,291	89,618	17,673		312,334,929	13,496	11,174	2,322		5,391,684
同 8	146,367	103,217	43,150		1,861,922,500	18,972	12,925	6,047		36,566,209

町當蔗莖收量:
10 ─ + 341,815 ／ 34,182　90 ─ 15,329,724,863 ／ 170,330,276
− 129,823,236 ／ 40,507,040
$\frac{34,182^2}{9} = \frac{1,168,409,124}{9} = 129,823,236$　$\sqrt{40,507,040} = 6,364$

町當可製糖量:
+ 42,188　−1,005　260,804,549
− 1,005　90 ─ 2,897,828
10 ─ 41,183 ／ 4,118　− 1,884,214 ／ 1,013,614
$\frac{4,118^2}{9} = \frac{16,957,924}{9} = 1,884,214$　$\sqrt{1,013,614} = 1,006$

町當蔗莖收量の差　34,182±6,364

町當可製糖量の差　4,118±1,006

(10)ローズバンブーと210POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 210 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 210 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	161,500	129,033	32,467		1,054,106,089	23,224	18,715	4,500		20,331,081
同 44	68,590	50,980	17,610		310,112,100	9,813	7,304	2,509		6,295,081
大正 1	69,117	52,917	16,200		262,440,000	9,478	6,906	2,572		6,615,184
同 2	81,277	82,642		1,365	1,863,225	11,814	11,509	305		93,025
同 3	126,638	90,046	36,592		1,338,974,464	17,737	11,276	6,461		41,744,521
同 4	110,408	86,646	23,762		564,632,644	15,691	12,027	3,664		13,424,896
同 5	138,764	111,664	27,100		734,410,000	19,168	12,653	6,515		42,445,225
同 6	114,533	86,517	28,016		784,896,256	15,462	10,175	5,287		27,952,369
同 7	95,309	89,618	5,691		32,387,481	12,599	11,174	1,425		2,030,625
同 8	107,967	103,217	4,750		22,562,500	15,073	12,925	2,148		4,613,904

町當蔗莖收量:

+ 192,188 −1,365
− 1,365
10) 190,823
19,082

90) 5,106,384,759
56,737,608
− 40,458,080
16,279,528

$\frac{19,082^2}{9} = \frac{364,122,724}{9}$ = 40,458,080

$\sqrt{16,279,528}$ = ,4034

町當可製糖量:

10) + 35,395
3,540

90) 165,545,911
1,839,399
− 1,392,400
446,999

$\frac{3,540^2}{9} = \frac{12,531,600}{9}$ = 1,392,400

$\sqrt{446,999}$ = 668

町當蔗莖收量の差 19,084±4,034　　町當可製糖量の差 43,540±668

(11)ローズバンブーと228POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 228 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 228 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	158,200	129,033	29,167		850,713,889	22,417	18,715	3,702		13,704,804
同 44	74,960	50,980	23,980		575,040,400	11,456	7,304	4,152		17,239,104
大正 1	82,500	52,917	29,633		878,114,689	10,657	6,906	3,751		14,070,001
同 2	87,619	82,642	4,977		24,770,529	12,712	11,509	1,203		1,447,209
同 3	138,062	90,046	48,016		2,305,536,256	18,685	11,276	7,409		54,893,281
同 4	132,808	86,646	46,162		2,130,930,244	18,259	12,027	6,232		38,837,824
同 5	151,782	111,664	40,118		1,609,453,924	18,055	12,653	5,402		29,181,604
同 6	122,058	86,517	35,541		1,263,162,681	16,170	10,175	5,995		35,940,026
同 7	101,455	89,618	11,837		140,114,569	13,567	11,174	2,393		5,726,449
同 8	136,300	103,217	33,083		1,094,484,889	18,946	12,925	6,021		36,252,441

町當蔗莖收量:

10) + 302,514
30,251

90) 10,872,232,070
120,802,579
− 101,680,333
19,122,246

$\frac{30,251^2}{9} = \frac{915,123,001}{9}$ = 101,680,333

$\sqrt{19,122,246}$ = 4,372

町當可製糖量:

10) + 46,257
4,626

90) 247,292,743
2,747,697
− 2,377,764
369,933

$\frac{4,626^2}{9} = \frac{21,399,876}{9}$ = 2,377,764

$\sqrt{369,933}$ = 608

町當蔗莖收量の差 30,251±4,372　　町當可製糖量の差 4,626±608

(12)ローズバンブーとエローカレドニアとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 エローカレドニア	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 エローカレドニア	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	150,833	129,033	21,800		475,240,000	17,903	18,715		812	659,344
同 44	55,060	50,980	4,080		16,646,400	6,869	7,304		435	189,225
大正 1	76,450	52,917	23,533		553,802,089	8,008	6,906	1,102		1,214,404
同 2	87,292	82,642	4,650		21,622,500	10,103	11,509		1,406	1,976,836
同 3	151,792	90,046	61,746		3,812,568,516	17,358	11,276	6,082		36,990,724
同 4	119,923	86,646	33,277		1,107,358,729	12,558	12,027	531		281,961
同 5	149,609	111,664	37,945		1,439,823,025	15,621	12,653	2,968		8,809,024
同 6	125,017	86,517	38,500		1,482,250,000	12,943	10,175	2,768		7,661,824
同 7	103,273	89,618	13,655		186,459,025	9,906	11,174		1,268	1,607,824
同 8	142,517	103,217	39,300		1,544,490,000	15,603	12,925	2,678		7,171,684

町當蔗莖收量:

10) + 278,486 / 72,849

90) 10,640,260,284 / 118,225,115

− 86,174,080 / 32,051,026

√ 32,051,026 = 5,705

$\frac{27,849^2}{9} = \frac{775,566,801}{9}$ = 86,174,089

町當蔗莖收量の差 27,849±5,705

町當可製糖量:

+ 16,129 −3,921

− 3,921 / 12,208

10) 12,208 / 1,221

$\frac{1,221^2}{9} = \frac{1,490,841}{9}$ = 165,649

90) 66,562,850 / 739,587

− 165,649 / 573,938

√ 573,938 = 758

町當可製糖量の差 1,221±758

(13)ローズバンブーと234POJとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 234 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 234 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	141,600	129,033	12,567		157,929,489	20,971	18,715	2,256		5,089,536
同 44	79,060	50,980	28,080		788,486,400	12,113	7,304	4,809		23,126,481
大正 1	67,833	52,917	14,916		220,995,456	9,769	6,906	2,863		8,196,769
同 2	101,953	82,642	19,311		372,914,721	15,614	11,509	4,105		16,851,025
同 3	121,492	90,046	31,446		988,850,916	17,995	11,276	6,719		45,144,961
同 4	109,538	86,646	22,892		524,043,664	16,774	12,027	4,747		22,534,009
同 5	111,464	111,664		200	40,000	16,693	12,653	4,040		16,321,600
同 6	117,475	86,517	30,958		958,397,764	18,096	10,175	7,921		62,742,241
同 7	106,491	89,618	16,873		284,698,129	14,897	11,174	3,723		13,860,729
同 8	124,950	103,217	21,733		472,323,289	18,902	12,925	5,977		35,724,529

町當蔗莖收量:

+ 198,576 −200

− 200 / 198,376

10) 198,376 / 19,838

$\frac{19,838^2}{9} = \frac{393,546,244}{9}$ = 43,616,249

90) 4,768,679,828 / 52,985,331

− 43,616,249 / 9,369,082

√ 9,369,082 = 3,061

町當蔗莖收量の差 19,838±3,061

町當可製糖量:

10) + 47,160 / 4,716

$\frac{4,716^2}{9} = \frac{22,240,656}{9}$ = 2,471,184

90) 249,591,880 / 2,773,243

− 2,471,184 / 302,059

√ 302,059 = 550

町當可製糖量の差 4,716±550

(14) ローズバンブーと239POJとの比較（斤）

年度	町當蔗莖收量 239 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 239 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	161,750	129,033	23,717		1,070,402,089	20,947	18,715	2,232		4,981,824
同 44	83,820	50,980	32,840		1,078,665,600	11,873	7,304	4,569		20,875,761
大正 1	82,950	52,917	30,033		901,981,039	10,240	6,906	3,334		11,115,556
同 2	82,996	82,642	354		125,316	11,161	11,509		348	121,104
同 3	132,915	90,046	42,869		1,837,751,161	16,599	11,276	5,323		28,334,329
同 4	137,992	86,646	51,346		2,636,411,716	18,351	12,027	6,324		39,992,976
同 5	147,745	111,664	36,081		1,301,838,561	18,927	12,653	6,274		39,363,076
同 6	120,383	86,517	33,866		1,146,905,956	16,385	10,175	6,210		38,564,100
同 7	92,818	89,618	3,200		10,240,000	11,609	11,174	435		189,225
同 8	130,417	103,217	27,200		739,840,000	16,781	12,925	3,856		14,868,736

町當蔗莖收量:

10) + 290,506 (29,051

90) 10,724,161,488 (119,157,350
− 93,773,400
25,383,950
√25,383,950 = 5,038

$\left(\frac{29,051}{9}\right)^2 = \frac{843,960,601}{9}$ = 93,773,400

町當可製糖量:

+ 38,209　− 348
− 348
10) 37,861 (3,786

90) 198,406,687 (2,204,519
− 1,592,644
611,875
√611,875 = 782

$\left(\frac{3,786}{9}\right)^2 = \frac{14,333,796}{9}$ = 1,592,644

町當蔗莖收量の差　29,051±5,038

町當可製糖量の差　3,786±782

(15) ローズバンブーと240POJとの比較（斤）

年度	町當蔗莖收量 240 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 240 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	125,429	129,033		3,604	12,988,816	18,777	18,715	62		3,844
同 44	77,460	50,980	26,480		708,190,400	11,595	7,304	4,291		18,412,681
大正 1	76,833	52,917	23,916		571,975,056	10,525	6,906	3,619		13,097,161
同 2	87,281	82,642	4,639		21,520,321	12,545	11,509	1,036		1,073,296
同 3	125,133	90,046	35,087		1,231,097,569	17,738	11,276	6,462		41,757,444
同 4	115,769	86,646	29,123		848,149,129	16,778	12,027	4,751		22,572,001
同 5	138,891	111,664	27,227		741,309,529	19,509	12,653	6,856		47,004,736
同 6	97,900	86,517	11,383		129,572,689	14,185	10,175	4,010		16,080,100
同 7	87,764	89,618		1,854	3,437,316	11,559	11,174	385		148,225
同 8	130,758	103,217	27,541		758,506,681	19,093	12,925	6,168		38,044,224

町當蔗莖收量:

+ 185,396　−5,458
− 5,458
10) 179,938 (17,994

90) 5,019,747,506 (55,774,942
− 35,976,004
19,798,968
√19,798,968 = 4,449

$\left(\frac{17,994}{9}\right)^2 = \frac{323,784,036}{9}$ = 35,976,004

町當可製糖量:

10) + 37,640 (3,764

90) 198,193,712 (2,202,152
− 1,574,188
627,964
√627,964 = 792

$\left(\frac{3,764}{9}\right)^2 = \frac{14,167,696}{9}$ = 1,574,188

町當蔗莖收量の差　17,994±4,449

町當可製糖量の差　3,764±792

(16)ローズバンプーと讀谷山との比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 讀谷山	ローズバンプー	D +	D −	D²	町當可製糖量 讀谷山	ローズバンプー	D +	D −	D²
明治 43	133,300	129,033	9,267		85,877,289	18,753	18,715	38		1,444
同 44	88,670	50,980	37,690		1,420,536,100	12,125	7,304	4,821		23,242,041
大正 1	106,717	52,917	53,800		2,894,440,000	12,516	6,906	5,610		31,472,100
同 2	101,135	82,642	18,493		341,991,049	12,080	11,509	571		326,041
同 3	159,969	90,046	69,923		4,889,225,929	19,154	11,276	7,878		62,062,884
同 4	170,685	86,646	84,039		7,062,553,531	21,150	12,027	9,123		83,229,129
同 5	174,491	111,664	62,827		3,947,231,929	21,629	12,653	8,976		80,568,576
同 6	170,325	86,517	83,808		7,023,780,864	20,229	10,175	10,054		101,082,916
同 7	133,655	89,618	44,037		1,939,257,369	16,413	11,174	5,239		27,447,121
同 8	135,967	103,217	32,750		1,072,562,500	17,841	12,925	4,916		24,167,056

町當蔗莖收量:

$$10\overline{)+496,634}\quad 49,663$$

$$90\overline{)30,677,456,560}\quad 340,860,628;\quad 340,860,628 - 274,045,952 = 66,814,676$$

$$\frac{49,663^2}{9} = \frac{2,466,413,569}{9} = 274,045,952$$

$$\sqrt{66,814,676} = 8,174$$

町當蔗莖收量の差　49,663±8,174

町當可製糖量:

$$10\overline{)+57,226}\quad 5,723$$

$$90\overline{)433,599,308}\quad 4,817,770;\quad 4,817,770 - 3,639,192 = 1,178,578$$

$$\frac{5,723^2}{3} = \frac{32,752,729}{9} = 3,639,192$$

$$\sqrt{1,178,578} = 1,085$$

町當可製糖量の差　5,723±1,085

(17)ローズバンプーと247Bとの比較(斤)

年度	町當蔗莖收量 247 B	ローズバンプー	D +	D −	D²	町當可製糖量 247 B	ローズバンプー	D +	D −	D²
明治 43	168,424	129,033	39,391		1,551,650,881	20,059	18,715	1,344		1,806,336
同 44	47,980	50,980		3,000	9,000,000	6,065	7,304		1,239	1,535,121
大正 1	64,217	52,917	11,300		127,690,000	7,263	6,906	357		127,449
同 2	78,355	82,642		4,287	18,378,369	9,540	11,509		1,969	3,876,961
同 3	136,908	90,046	46,862		2,196,047,044	14,649	11,276	3,373		1,377,129
同 4	101,031	86,646	14,385		206,928,225	11,187	12,027		840	705,600
同 5	110,438	111,664		1,226	1,503,076	10,922	12,653		1,731	2,996,361
同 6	114,117	86,517	27,600		761,760,000	12,037	10,175	1,862		3,467,044
同 7	106,873	89,618	17,255		297,735,025	11,050	11,174		124	15,376
同 8	122,100	103,217	18,883		356,567,689	12,201	12,925		724	524,176

町當蔗莖收量:

$$+175,676 \quad -8,513$$

$$175,676 - 8,513 = 167,163;\quad 10\overline{)167,163}\quad 16,716$$

$$90\overline{)5,527,260,309}\quad 61,414,004;\quad 61,414,004 - 31,047,184 = 30,366,820$$

$$\frac{16,716^2}{9} = \frac{279,424,656}{9} = 31,047,184$$

$$\sqrt{30,366,820} = 5,510$$

町當蔗莖收量の差　16,716±5,510

町當可製糖量:

$$+6,936 \quad -6,627$$

$$6,936 - 6,627 = 309;\quad 10\overline{)309}\quad 31$$

$$90\overline{)16,431,553}\quad 182,573;\quad 182,573 - 107 = 182,466$$

$$\frac{31^2}{9} = \frac{961}{9} = 107$$

$$\sqrt{182,466} = 427$$

町當可製糖量の差　31±427

(18) ローズバンブーと277POJとの比較（斤）

年度別	町當蔗莖收量 277 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 277 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	160,700	129,033	31,667		1,002,798,889	21,984	18,715	3,269		10,686,361
同 44	67,740	50,980	16,760		280,897,600	9,921	7,304	2,617		6,848,689
大正 1	88,267	52,917	35,350		1,249,622,500	11,961	6,906	5,055		25,553,025
同 2	86,796	82,642	4,154		17,255,716	11,215	11,509		294	86,436
同 3	136,246	90,046	46,200		2,134,440,000	19,186	11,276	7,910		62,568,100
同 4	129,085	86,646	42,439		1,801,068,721	18,611	12,027	6,584		43,349,056
同 5	125,127	111,664	13,463		181,252,369	17,233	12,653	4,580		20,976,400
同 6	117,817	86,517	31,300		979,690,000	17,235	10,175	7,060		49,843,600
同 7	89,582	89,618		36	1,296	12,027	11,174	853		727,609
同 8	121,375	103,217	18,158		329,712,964	17,816	12,925	4,891		23,921,881

町當蔗莖收量:

+ 239,491　−36
− 36
10) 239,455
23,946

90) 7,976,740,055
88,630,445
− 63,712,324
24,918,121

$$\frac{23,946^2}{9}=\frac{573,410,916}{9}=63,712,324$$

$\sqrt{24,918,121}=4,992$

町當可製糖量:

+ 42,819　−294
− 294
10) 42,525
4,253

90) 244,561,157
2,717,346
− 2,009,779
707,567

$$\frac{4,253^2}{9}=\frac{18,088,009}{9}=2,009,779$$

$\sqrt{707,567}=841$

町當蔗莖收量の差　23,946±4,992

町當可製糖量の差　4,253±841

(19) ローズバンブーと278POJとの比較（斤）

年度別	町當蔗莖收量 278 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 278 POJ	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	175,143	129,033	46,110		2,126,132,100	23,802	18,715	5,087		25,877,569
同 44	62,320	50,980	11,340		128,595,600	8,710	7,304	1,406		1,976,836
大正 1	64,333	52,917	11,416		130,325,056	7,749	6,906	843		710,649
同 2	89,308	82,642	6,666		44,435,556	12,311	11,509	802		643,204
同 3	128,833	90,046	38,787		1,504,431,369	14,995	11,276	3,719		13,830,961
同 4	110,846	86,646	24,200		585,640,000	14,098	12,027	2,071		4,289,041
同 5	126,155	111,664	14,491		209,989,081	14,712	12,653	2,059		4,239,481
同 6	101,550	86,517	15,033		225,991,089	12,238	10,175	2,063		4,255,969
同 7	90,600	89,618	982		964,324	10,923	11,174			63,001
同 8	124,058	103,217	20,841		434,347,281	15,192	12,925	2,267	251	5,139,289

町當蔗莖收量:

10) + 189,866
18,987

90) 5,390,851,456
59,898,350
40,035,147
19,863,203

$$\frac{18,982^2}{9}=\frac{360,316,324}{9}=40,035,147$$

$\sqrt{19,863,203}=4,457$

町當可製糖量:

+ 20,317　−251
− 251
10) 20,066
2,007

90) 61,026,000
678,067
− 447,561
230,506

$$\frac{2,007^2}{9}=\frac{4,028,049}{9}=447,561$$

$\sqrt{230,506}=480$

町當蔗莖收量の差　18,987±4,457

町當可製糖量の差　2,007±480

(20)ローズバンブーとD117との比較(斤)

年度別	町當蔗莖收量 D 117	ローズバンブー	D +	D −	D²	町當可製糖量 D 117	ローズバンブー	D +	D −	D²
明治 43	148,433	129,033	19,400		376,360,000	19,207	18,715	492		242,064
同 44	67,270	50,980	16,290		265,364,100	8,990	7,304	1,686		2,842,596
大正 1	77,383	52,917	24,466		598,585,156	8,338	6,906	1,432		2,050,624
同 2	73,619	82,642		9,023	81,414,529	9,474	11,509		2,035	4,141,225
同 3	132,838	90,046	42,792		1,831,155,264	16,628	11,276	5,352		28,643,904
同 4	117,069	86,646	30,423		925,558,929	14,827	12,027	2,800		7,840,000
同 5	138,691	111,664	27,027		730,458,729	14,078	12,653	1,425		2,030,625
同 6	119,225	86,517	32,708		1,069,813,264	11,863	10,175	1,688		2,849,344
同 7	107,200	89,618	17,582		309,126,724	12,231	11,174	1,057		1,117,249
同 8	138,967	103,217	35,750		1,278,062,500	13,053	12,925	128		16,384

町當蔗莖收量:

+ 246,438　−9,023　7,465,899,195
− 9,023　90　82,954,436
10) 237,415　− 62,631,396
23,742　20,323,040

$\frac{23{,}742^2}{9}=\frac{563{,}682{,}564}{9}=62{,}631{,}396$　$\sqrt{20{,}323{,}040}=4{,}508$

町當可製糖量:

+16,060　−2,035　51,774,015
− 2,035　90　575,267
10) 14,025　218,712
1,403　356,555

$\frac{1{,}403^2}{9}=\frac{1{,}968{,}409}{9}=218{,}712$　$\sqrt{356{,}555}=597$

町當蔗莖收量の差 23,742±4,508

町當可製糖量の差 1,403±597

前表に據りローズバンブーと其他の二〇品種の比較を見れば、町當蔗莖收量にありては僅にチエリボンの一種がローズバンブーに比して二二六斤少き外、其他の一九品種は總て之に比して優り、其最も收量多き讀谷山はローズバンブーに比し町當四九、六六三斤多く、三六POJ、一八一POJ、一〇五POJ、一六一POJ等は之に次て蔗莖收量多し。町當可製糖量にありては成績最も優良なる三六POJはローズバンブーに比して多きこと六、〇九四斤なり。然して讀谷山、一〇五POJ、一六一POJ等は之に次ぎ、ローズバンブーに比し町當可製糖量の差多くして成績優良なり。

(四) 生育調査

(1) 草丈

品種＼調査月日	四月十五日	五月十五日	六月十五日	七月十五日	八月十五日	九月十五日	十月十五日	十一月十五日	十二月十五日	一月十五日
ローズバンブー	尺 三·三九	尺 四·六三	尺 六·九五	尺 九·三七	尺 一一·八三	尺 一三·三三	尺 一三·八四	尺 一四·一三	尺 一四·一九	尺 一四·〇三
三六POJ	三·四九	五·〇九	七·一六	九·一三	一一·三三	一二·四三	一三·三三	一三·九三	一四·〇三	一四·一一
八六POJ	三·八六	五·一七	七·四七	九·六八	一二·〇八	一三·四二	一三·九五	一四·五〇	一四·五六	一四·六七
一〇五POJ	三·五三	四·九八	七·三四	九·六九	一一·五八	一三·一一	一三·七六	一四·四三	一四·六三	一四·七六
モーリシアスギンガム	三·五七	四·八九	七·〇四	九·五三	一一·九三	一二·九七	一三·八八	一四·三〇	一四·二五	一四·八一
一三九POJ	三·四七	四·七四	六·五〇	八·七三	一〇·四五	一一·六三	一二·三三	一三·六一	一三·五六	一三·六六

品種＼調査月日	四月十五日	五月十五日	六月十五日	七月十五日	八月十五日	九月十五日	十月十五日	十一月十五日	十二月十五日	一月十五日
	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
一四三POJ	三・九三	五・三七	七・四八	九・六〇	一一・七九	一二・八三	一三・二二	一三・六五	一三・七〇	一三・九三
一六一POJ	三・八一	五・二一	七・〇九	八・九二	一一・二三	一二・二九	一二・九三	一三・三七	一三・六一	一三・五〇
チェリボン	三・三九	四・七〇	六・六二	八・九五	一一・二〇	一二・三四	一二・九八	一三・三五	一三・二九	一三・一六
一八一POJ	三・六〇	四・九八	七・一三	九・三三	一一・三五	一二・七六	一三・三〇	一三・六七	一三・八七	一三・八八
二一〇POJ	三・四〇	四・八二	六・八三	八・七一	一〇・五二	一一・四九	一一・九一	一二・二八	一二・二八	一二・五一
二二八POJ	三・七六	五・一〇	六・九五	八・三二	一〇・九三	一一・八五	一二・四三	一二・九九	一三・〇三	一三・二六
エローカレドニア	三・五三	五・一九	七・二六	九・二八	一一・四四	一二・六〇	一三・四三	一三・九〇	一三・九五	一四・一〇
二三四POJ	三・九〇	五・七五	七・六五	一〇・一四	一二・二四	一三・四三	一三・九六	一四・二五	一四・三三	一四・五二
二三九POJ	三・五八	五・一四	六・八五	九・二一	一一・六三	一二・九三	一三・四八	一三・八一	一三・八五	一三・八九
二四〇POJ	三・五一	四・五五	六・三八	八・四四	一〇・七六	一一・九八	一二・六四	一三・二〇	一三・四四	一三・七〇
讀谷山	三・四四	四・八八	六・八八	八・九〇	一一・一八	一二・二〇	一二・八二	一三・〇〇	一三・三四	一三・三六
二四七B	三・四八	四・八〇	六・六五	八・七〇	一一・〇七	一二・一二	一二・九九	一三・二六	一三・四三	一三・五〇
二七七POJ	三・三七	四・八二	七・〇〇	八・九四	一〇・六八	一一・六九	一二・三〇	一二・六二	一二・七一	一二・九一
二七八POJ	三・六五	五・〇〇	六・六六	八・七九	一〇・七五	一一・八四	一二・六九	一三・二二	一三・五四	一三・七九
D一一七	三・六七	五・一〇	七・一二	九・三〇	一一・五五	一二・〇九	一三・六二	一三・九九	一四・一四	一四・五三
平均	三・五九	五・〇〇	七・〇〇	九・一三	一一・二二	一二・四九	一三・一三	一三・五五	一三・六五	一三・七九

(2) 草丈伸長

品種＼期間	自四月十五日至五月十五日	自五月十五日至六月十五日	自六月十五日至七月十五日	自七月十五日至八月十五日	自八月十五日至九月十五日	自九月十五日至十月十五日	自十月十五日至十一月十五日	自十一月十五日至十二月十五日	自十二月十五日至一月十五日
	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺	尺
ローズバンブー	一・二四	二・二三	二・四三	二・四六	一・五〇	〇・五一	〇・二八	〇・〇七	(一)〇・一六
三六POJ	一・六〇	二・〇七	二・〇六	二・一〇	一・一一	〇・八九	〇・六一	〇・〇九	〇・〇九
八六POJ	一・二一	二・三〇	二・二一	二・四〇	一・三四	〇・五三	〇・五五	〇・〇六	〇・一一
一〇五POJ	一・四六	二・三六	二・二五	一・八九	一・五三	〇・六五	〇・六六	〇・二〇	〇・一四
モーリシアスギンガム	一・三三	二・二五	二・四八	二・四一	一・〇四	〇・九一	〇・四二	(一)〇・〇五	〇・五六
一三九POJ	一・二七	一・七六	二・三三	一・七三	一・一七	〇・七一	〇・二八	(一)〇・〇五	〇・一〇
一四三POJ	一・四四	二・一一	二・一三	二・一九	一・〇四	〇・三九	〇・四三	〇・〇五	〇・二三
一六一POJ	一・四〇	一・八八	一・八三	二・三一	一・〇六	〇・六四	〇・四四	〇・二四	(一)〇・一一
チェリボン	一・三一	一・九二	二・三三	二・二五	一・一四	〇・六四	〇・三七	(一)〇・〇六	(一)〇・一三
一八一POJ	一・三八	二・一四	二・二〇	二・〇三	一・四一	〇・五四	〇・三七	〇・二〇	〇・〇二
二一〇POJ	一・四三	二・〇一	一・八八	一・八〇	〇・九八	〇・四二	〇・三七	〇・〇〇	〇・二三
二二八POJ	一・三四	一・八五	一・三六	二・六一	〇・九三	〇・五八	〇・五六	〇・〇四	〇・二三
エローカレドニア	一・六七	二・〇七	二・〇三	二・一六	一・一六	〇・八三	〇・四七	〇・〇五	〇・一五
二三四POJ	一・八五	一・九〇	二・四九	二・一〇	一・一九	〇・五三	〇・二九	〇・〇八	〇・一九
二三九POJ	一・五六	一・七一	二・三六	二・四一	一・三二	〇・五五	〇・三三	〇・〇四	〇・〇四

品種＼期間	自四月十五日至五月十五日	自五月十五日至六月十五日	自六月十五日至七月十五日	自七月十五日至八月十五日	自八月十五日至九月十五日	自九月十五日至十月十五日	自十月十五日至十一月十五日	自十一月十五日至十二月十五日	自十二月十五日至一月十五日
二四〇POJ	尺 一・〇四	尺 一・八三	尺 二・〇六	尺 二・三三	尺 一・三三	尺 〇・六六	尺 〇・六六	尺 〇・一四	尺 〇・二六
讀谷山	一・四四	二・〇〇	二・〇三	二・二八	一・〇三	〇・六一	〇・一九	〇・三四	〇・〇三
二四七B	一・三三	一・八五	二・〇五	二・三七	一・〇四	〇・八八	〇・二七	〇・一七	〇・〇七
二七七POJ	一・四三	二・一八	一・九四	一・七四	一・〇一	〇・六一	〇・三三	〇・〇九	〇・二〇
二七八POJ	一・三五	一・六六	二・一三	一・九六	一・〇九	〇・八五	〇・五三	〇・三三	〇・二五
D一一七	一・四三	二・〇一	二・一九	二・二五	一・五四	〇・五三	〇・三七	〇・一五	〇・三九

(3) 莖丈

品種＼調査月日	四月十五日	五月十五日	六月十五日	七月十五日	八月十五日	九月十五日	十月十五日	十一月十五日	十二月十五日	一月十五日
ローズバンブー	—	—	尺 二・〇九	尺 三・二五	尺 五・一八	尺 六・五五	尺 七・三七	尺 七・六六	尺 七・八六	尺 八・三九
三六POJ	—	—	二・四八	三・八九	五・六六	六・八八	七・八七	八・四八	八・六一	八・九三
八六POJ	—	—	二・一三	四・一〇	六・二三	七・二一	八・三七	九・〇三	九・一九	九・六〇
一〇五POJ	—	—	二・九九	四・六六	六・四九	八・〇五	八・九九	九・六六	九・二九	一〇・二六
モーリシアスギンガム	—	—	一・九七	三・四〇	五・三三	六・五四	七・四四	七・八三	八・三三	八・七四
一三九POJ	—	—	一・八五	二・八八	四・七〇	五・九七	六・八四	七・〇七	七・一七	七・四二
一四三POJ	—	—	二・四二	四・〇八	六・一九	七・四八	七・八五	八・五〇	八・五九	八・九六
一六一POJ	—	—	二・〇三	三・二九	五・四三	六・六八	七・四三	七・七一	七・九九	八・一三
チェリボン	—	—	二・〇五	三・一四	五・〇五	六・二四	六・九九	七・三七	七・四六	七・五六
一八一POJ	—	—	二・七三	四・〇一	六・〇二	七・二八	八・三九	八・九五	九・一六	九・四一
二一〇POJ	—	—	二・二四	三・四一	五・一七	六・一九	六・九四	七・二四	七・三六	七・八二
二二八POJ	—	—	二・〇八	三・四〇	五・一五	六・四一	七・三四	七・六一	七・七五	八・二二
エローカレドニア	—	—	一・八四	二・九二	四・七五	五・九〇	六・六一	七・三三	七・四〇	七・七四
二三四POJ	—	—	二・六三	四・七六	六・三九	七・七四	八・三五	八・六五	八・八三	九・一八
二三九POJ	—	—	二・〇五	三・五三	五・四二	六・九三	七・六一	七・八五	七・九九	八・二七
二四〇POJ	—	—	二・五八	三・三九	五・三三	六・六八	七・六一	八・〇六	八・二四	八・六六
讀谷山	—	—	二・五七	四・〇二	五・九六	七・四五	八・一四	八・五三	八・九一	九・二八
二四七B	—	—	二・九九	三・一三	五・〇五	六・四八	七・〇七	七・三六	七・四八	七・七五
二七七POJ	—	—	二・〇七	三・四四	五・一一	六・一九	六・八六	七・三七	七・五五	七・八一
二七八POJ	—	—	二・〇八	三・一四	四・七三	五・九三	六・八三	七・一一	七・三九	七・八三
D一一七	—	—	二・四一	三・七一	五・六三	七・一三	七・八九	八・三四	八・五一	九・〇六
平均	—	—	二・三三	三・六〇	五・四七	六・七六	七・五六	七・九八	八・一四	八・五三

六月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJ及二四七Bの二、九九尺にして、一八一POJ、八六POJ、二三四POJ等之に次ぎ、其最も低きはエローカレドニアの一、八四尺にして、一三九POJモー

リシアスギンガム、一六一POJ、チエリボン等之に次げり。

七月に於ける莖丈最も高きは二三四POJの四、七六尺にして、一〇五POJ、八六POJ、一四三POJ、讀谷山等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの二、八八尺にして、エローカレドニア二四七B、チエリボン、二七八POJ、ローズバンブー等之に次げり。

八月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの六、四九尺にして、二三四POJ、八六POJ、一四三POJ、一八一POJ等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの四、七〇尺にして、二七八POJエローカレドニア、チエリボン、二四七B等之に次げり。

九月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの八、〇五尺にして、二三四POJ、八六POJ、一四三POJ、一八一POJ等之に次ぎ、其最も低きはエローカレドニアの五、九〇尺にして、二七八POJ、一三九POJ、二一〇POJ、二七七POJ等之に次げり。

十月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの八、九九尺にして、一八一POJ、八六POJ、二三四POJ、讀谷山等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの六、八四尺にして、二七八POJ、エローカレドニア、二一〇POJ、二四七B、二七七POJ等之に次げり。

十一月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの九、六六尺にして、八六POJ、一八一POJ、二三四POJ、讀谷山等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの七、〇七尺にして、二七八POJ、エローカレドニア、二一〇POJ、二四七B等之に次げり。

十二月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの九、二九尺にして、八六POJ、一八一POJ、讀谷山、二三四POJ等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの七、一七尺にして、二一〇POJ、二七八POJ、エローカレドニア、チエリボン等之に次げり。

一月に於ける莖丈最も高きは一〇五POJの一〇、二六尺にして、八六POJ、一八一POJ、讀谷山、二三四POJ等之に次ぎ、其最も低きは一三九POJの七、四二尺にして、チエリボン、エローカレドニア、二四七B、二七七POJ等之に次げり。

(4) 莖丈伸長

品種＼期間	自四月十五日 至五月十五日	自五月十五日 至六月十五日	自六月十五日 至七月十五日	自七月十五日 至八月十五日	自八月十五日 至九月十五日	自九月十五日 至十月十五日	自十月十五日 至十一月十五日	自十一月十五日 至十二月十五日	自十二月十五日 至一月十五日
ローズバンブー	—	—	尺 一・二六	尺 一・九三	尺 一・二七	尺 〇・八三	尺 〇・二九	尺 〇・二〇	尺 〇・三三
三六POJ	—	—	一・四一	一・七七	一・一三	〇・九九	〇・六二	〇・一三	〇・三三
八六POJ	—	—	一・三八	二・一三	〇・九八	一・一六	〇・六六	〇・一六	〇・四一
一〇五POJ	—	—	一・一七	一・八三	一・五六	〇・九四	〇・二七	〇・二七	〇・九七
モーリシアスギンガム	—	—	一・四三	一・九二	一・一三	〇・九〇	〇・二九	〇・四〇	〇・五一
一三九POJ	—	—	一・〇三	一・八三	一・二七	〇・八七	〇・一三	〇・一〇	〇・二五

(一)

品種＼期間	自四月十五日至五月十五日	自五月十五日至六月十五日	自六月十五日至七月十五日	自七月十五日至八月十五日	自八月十五日至九月十五日	自九月十五日至十月十五日	自十月十五日至十一月十五日	自十一月十五日至十二月十五日	自十二月十五日至一月十五日
一四三POJ	—	—	尺 一・六六	尺 二・一二	尺 一・二九	尺 〇・三七	尺 〇・六五	尺 〇・〇九	尺 〇・三七
一六一POJ	—	—	一・三六	二・一四	一・二五	〇・七五	〇・二八	〇・二八	〇・一四
チェリボン	—	—	一・〇九	一・九一	一・一九	〇・七五	〇・三八	〇・〇九	〇・一〇
一八一POJ	—	—	一・二八	二・〇一	一・二六	一・一一	〇・五六	〇・二二	〇・二五
二一〇POJ	—	—	一・二七	一・七六	一・〇三	〇・七五	〇・三〇	〇・二三	〇・四六
二二八POJ	—	—	一・三三	一・七五	一・二六	〇・九三	〇・二七	〇・一四	〇・四六
エローカレドニア	—	—	一・〇八	一・八三	一・二五	〇・七一	〇・六二	〇・一七	〇・三四
二三四POJ	—	—	二・一四	一・六三	一・三五	〇・六一	〇・三〇	〇・一八	〇・三五
二三九POJ	—	—	一・四八	一・八九	一・五一	〇・六八	〇・二四	〇・一四	〇・一八
二四〇POJ	—	—	〇・八二	一・九三	一・三六	〇・九三	〇・四三	〇・一八	〇・四二
讀谷山	—	—	一・四三	一・九四	一・四九	〇・六九	〇・三九	〇・三八	〇・三七
二四七B	—	—	〇・三三	一・九三	一・四三	〇・五九	〇・二九	〇・二三	〇・二七
二七七POJ	—	—	一・三七	一・六七	一・〇八	〇・六七	〇・五一	〇・一八	〇・二六
二七八POJ	—	—	一・〇六	一・五九	一・一九	〇・九一	〇・二八	〇・二八	〇・四四
D一一七	—	—	一・三〇	一・九二	一・四九	〇・七七	〇・四五	〇・一七	〇・五五

六月中旬より七月中旬に至る迄の莖丈の伸長最も多きは二三四POJの二、一四尺にして、一〇五POJ、一四二POJ等之に次ぎ、其最も少きは二四七Bの〇、一三尺にして、二四〇POJ及一三九POJ等之に次げり。

七月中旬乃至八月中旬に於ける莖丈の伸長最も多きは一六一POJの二、一四尺にして、八六POJ、一四三POJ等之に次ぎ、其最も少きは二七八POJの一、五九尺にして、二三四POJ、二七七POJ等之に次げり。

八月中旬乃至九月中旬に於ける莖丈の伸長最も多きは一〇五POJの一、五六尺にして、二三九POJ、讀谷山、D一一七等之に次ぎ、其最も少きは八六POJの〇、九八尺にして、二一〇POJ、二七七POJ等之に次げり。

九月中旬乃至十月中旬に於ける莖丈の伸長最も多きは八六POJの一、一六尺にして、一八一POJ、三六POJ等之に次ぎ、其最も少きは一四三POJの〇、三七尺にして、二四七B、二三四POJ等之に次げり。

十月中旬乃至十一月中旬に於ける莖丈の伸長最も多きは一〇五POJの〇、六七尺にして、八六POJ、一四三POJ等之に次ぎ、其最も少きは一三九POJの〇、二三尺にして、二三九POJ、二二八POJ等之に次げり。

十一月中旬乃至十二月中旬に於ける莖丈伸長最も多きはモーリシアスギンガムの〇、四〇尺にして、

讀谷山、一六一ＰＯＪ、二七八ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きは一〇五ＰＯＪにして、平均數字の示す所によれば却て減少し、一三九ＰＯＪ、二一〇ＰＯＪ、二四七Ｂ等之に次げり。

十二月中旬乃至一月中旬に於ける莖丈の伸長最も多きは一〇五ＰＯＪの〇、九七尺にして、ローズバンブー、モーリシアスギンガム等之に次ぎ、其最も少きは、チエリボンの〇、一〇尺にして、一六一ＰＯＪ、一八一ＰＯＪ等之に次げり。

(5) 一株分蘖數

品種＼調査月日	四月十五日	五月十五日	六月十五日	七月十五日	八月十五日	九月十五日	十月十五日	十一月十五日	十二月十五日	一月十五日
ローズバンブー	三本	六本	六本	六本	五本	四本	四本	四本	三本	三本
三六ＰＯＪ	六	一〇	九	七	六	六	六	六	六	六
八六ＰＯＪ	六	一二	一二	九	八	七	七	七	七	六
一〇五ＰＯＪ	五	七	六	五	四	四	四	四	四	四
モーリシアスギンガム	四	七	六	五	四	四	三	三	三	三
一三九ＰＯＪ	五	一〇	一〇	八	七	七	七	七	七	六
一四三ＰＯＪ	七	一〇	一〇	八	八	八	七	七	七	七
一六一ＰＯＪ	六	九	八	六	六	五	五	五	五	五
チエリボン	三	六	六	六	五	五	四	四	四	四
一八一ＰＯＪ	七	一〇	九	八	七	七	七	七	七	七
二一〇ＰＯＪ	七	一二	一〇	九	八	八	八	八	七	七
二二八ＰＯＪ	六	九	九	八	八	七	七	七	七	六
エローカレドニア	六	九	七	六	五	四	四	四	四	四
二三四ＰＯＪ	一〇	一三	九	八	六	六	六	六	六	六
二三九ＰＯＪ	六	一〇	九	八	七	七	七	七	六	七
二四〇ＰＯＪ	七	一〇	九	七	六	六	五	五	五	五
讀谷山	一〇	一二	九	八	八	八	七	七	六	七
二四七Ｂ	五	一〇	九	八	七	七	七	七	六	六
二七七ＰＯＪ	八	一三	一〇	八	八	七	七	七	七	七
二七八ＰＯＪ	六	九	八	六	六	六	五	五	五	六
Ｄ一一七	四	六	六	五	五	四	四	四	四	四
平均	六	九	八	七	六	六	六	六	六	六

四月に於ける一株分蘖莖數の最も多きは二三四ＰＯＪ及讀谷山の一〇本にして、二七七ＰＯＪ之に次ぎ、其最も少きはローズバンブー及チエリボンの三本にして、モーリシアスギンガム、Ｄ一一七等の四本之に次げり。

五月に於ける分蘖數最も多きは二三四ＰＯＪの一三本にして、二七七ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少き

はローズバンブー、チエリボン、D一一七の六本なり。

六月に於ける分蘖數最も多きは八六POJの一一本にして、一三九POJ、一四三POJ、二一〇POJ、二七七POJの一〇本之に次ぎ、其最も少きはローズバンブー、一〇五POJ、モーリシアスギンガム、チエリボン及D一一七の六本なり。

七月に於ける分蘖數最も多きは八六POJ、一四三POJ、二一〇POJ、二二八POJ、讀谷山及二七七POJの八本にして、其最も少きは一〇五POJ及モーリシアスギンガムの四本なり。

九月に於ける分蘖數最も多きは一四三POJ、二一〇POJ及讀谷山の八本にして、其最も少きはローズバンブー、一〇五POJ、モーリシアスギンガム、エローカレドニア及D一一七の四本なり。

十月に於ける分蘖數最も多きは二一〇POJの八本にして、其最も少きはモーリシアスギンガムの三本なり。

十二月に於ける分蘖數最も多きは八六POJ、一三九POJ、一四三POJ、一八一POJ、二一〇POJ、二二八POJ及二七七POJ等の七本にして、其最も少きはローズバンブー及モーリシアスギンガムの三本なり。

一月に於ける分蘖數最も多きは一四三POJ、一八一POJ、二一〇POJ、二三九POJ、讀谷山及二七七POJの七本にして、其最も少きはローズバンブー及モーリシアスギンガムの三本なり。

(6) 分蘖莖數增減

期間＼品種	ローズバンブー	三六POJ	八六POJ	一〇五POJ	モーリシアスギンガム	一三九POJ	一四三POJ	一六一POJ	チエリボン	一八一POJ	二一〇POJ	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ
四月十五日	本 三	六	六	五	四	五	七	六	三	七	七	六	六	一〇	六
自四月十五日至五月十五日	本 三	四	五	二	三	五	三	三	三	三	四	三	三	三	四
自五月十五日至六月十五日	本 〇	(－)一	〇	(－)一	(－)一	〇	〇	(－)一	〇	(－)一	(－)一	〇	(－)二	(－)四	(－)一
自六月十五日至七月十五日	本 〇	(－)二	(－)二	(－)一	(－)一	(－)二	(－)二	(－)二	〇	(－)一	(－)一	(－)一	(－)一	(－)一	(－)一
自七月十五日至八月十五日	本 (－)一	(－)一	(－)一	(－)一	(－)一	(－)一	〇	〇	(－)一	(－)一	(－)一	〇	(－)一	(－)二	(－)一
自八月十五日至九月十五日	本 (－)一	〇	(－)一	〇	〇	〇	〇	(－)一	〇	〇	〇	(－)一	(－)一	〇	〇
自九月十五日至十月十五日	本 〇	〇	〇	〇	(－)一	〇	(－)一	〇	(－)一	〇	〇	〇	〇	〇	〇
自十月十五日至十一月十五日	本 〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
自十一月十五日至十二月十五日	本 (－)一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	(－)一	〇	〇	〇	(－)一
自十二月十五日至一月十五日	本 〇	〇	(－)一	〇	〇	(－)一	〇	〇	〇	〇	〇	(－)一	〇	〇	(＋)一
一月十五日	本 三	六	六	四	三	六	七	五	四	七	七	六	四	六	七

品種＼期間	四月十五日	自四月十五日至五月十五日	自五月十五日至六月十五日	自六月十五日至七月十五日	自七月十五日至八月十五日	自八月十五日至九月十五日	自九月十五日至十月十五日	自十月十五日至十一月十五日	自十一月十五日至十二月十五日	自十二月十五日至一月十五日	一月十五日
二四〇POJ	七本	三本	(－)一本	(－)二本	(－)一本	〇本	(－)一本	〇本	〇本	〇本	五本
讀谷山	一〇	一	(－)二	(－)一	〇	〇	(－)一	〇	(－)一	(＋)一	七
二四七B	五	五	(－)一	(－)一	(－)一	〇	〇	〇	(－)一	〇	六
二七七POJ	八	四	(－)二	(－)二	〇	(－)一	〇	〇	〇	〇	七
二七八POJ	六	三	(－)一	(－)二	〇	〇	(－)一	〇	〇	(＋)一	六
D一一七	四	二	〇	(－)一	〇	(－)一	〇	〇	〇	〇	四

前表によれば分蘖莖數は四月中旬乃至五月中旬迄は増加するも、其後次第に減少し翌年一月中旬に於ける分蘖莖數は前年四月中旬に於けるものと殆んど同一なり。

(7) 節數

品種＼調査月日	四月十五日	五月十五日	六月十五日	七月十五日	八月十五日	九月十五日	十月十五日	十一月十五日	十二月十五日	一月十五日
ローズバンブー	九節	一四節	一八節	二四節	三〇節	三五節	三八節	四〇節	四三節	四四節
三六POJ	九	一四	一九	二五	三〇	三四	三七	三九	四〇	四三
八六POJ	九	一四	一九	二五	三〇	三五	三八	四〇	四三	四四

一〇五POJ	一〇	一七	二四	三一	三八	四三	四八	五二	五四	五六
モーリシアスギンガム	九	一四	二〇	二七	三三	三八	四二	四五	四六	四八
一三九POJ	九	一三	一八	二四	二九	三五	三八	四〇	四一	四二
一四三POJ	九	一五	二〇	二七	三三	三八	四一	四三	四五	四七
一六一POJ	九	一五	一九	二五	三一	三五	三八	四〇	四二	四三
チェリボン	九	一五	二一	二八	三四	三九	四三	四七	四八	五一
一八一POJ	九	一四	一八	二三	二八	三三	三六	三八	四〇	四二
二一〇POJ	九	一四	一六	二〇	二九	三三	三六	三八	四〇	四二
二二八POJ	九	一五	二〇	二五	三〇	三五	三八	四〇	四一	四三
ロエーカレドニア	一〇	一五	一八	二三	二八	三二	三五	三七	三八	三三
二三四POJ	一〇	一五	二一	二八	三三	三八	四二	四四	四七	四八
二三九POJ	一〇	一五	二〇	二七	三三	三七	四〇	四二	四四	四六
二四〇POJ	一〇	一四	一九	二五	三一	三七	四〇	四三	四五	四八
讀谷山	一〇	一六	二〇	二六	三三	三七	四一	四四	四六	四八
二四七B	九	一三	一八	二四	二九	三四	三六	三九	四〇	四三
二七七POJ	九	一三	一六	二三	二七	三一	三三	三五	三六	三八
二七八POJ	九	一三	一七	二四	二九	三四	三七	四〇	四一	四三
D一一七	九	一四	一九	二五	三一	三六	三九	四二	四四	四七
平均	九	一四	一九	二五	三一	三六	三九	四一	四三	四五

四月に於ける節數は一〇節或は九節にして、一〇五ＰＯＪ、エローカレドニア、二三三九ＰＯＪ、二四〇ＰＯＪ及讀谷山の六種は一〇節にして、其他の品種は孰れも九節なり。

五月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの一七節にして、讀谷山の一六節之に次ぎ、其最も少きは一三九ＰＯＪ、二四七Ｂ、二七七ＰＯＪ及二七八ＰＯＪの一三節なり。

六月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの二四節にして、チエリボン及二三四ＰＯＪの二一節之に次ぎ、其最も少きは二七七の一六節にして、二七八ＰＯＪの一七節之に次げり。

七月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの三一節にして、チエリボン及二三四ＰＯＪの二八節之に次ぎ、其最も少きは二一〇ＰＯＪの二〇節なり。

八月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの三八節にして、チエリボンの三四節之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの二七節にして、一八一ＰＯＪ、エローカレドニアの二八節之に次げり。

九月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの四三節にして、チエリボンの三九節之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの三一節にして、エローカレドニアの三二節之に次げり。

十月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの四八節にして、チエリボン及二三四ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの三三節にして、エローカレドニア、一八一ＰＯＪ、二一〇ＰＯＪ及二四七Ｂ等之に次げり。

十一月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの五一節にして、チエリボン、モーリシアスギンガム等之に次ぎ、其最も少きは二七七ＰＯＪの三五節にして、エローカレドニア、一八一ＰＯＪ及二一〇ＰＯＪ之に次げり。

十二月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの五四節にして、チエリボン、二三四ＰＯＪ等之に次ぎ其最も少きは二七七ＰＯＪの三六節にして、エローカレドニア之に次げり。

一月に於ける節數最も多きは一〇五ＰＯＪの五六節にして、モーリシアスギンガム、二三四ＰＯＪ、二四〇ＰＯＪ及讀谷山等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの三三節なり。

(8) 節數增加

期間＼品種	ローズバンブー	三六ＰＯＪ	八六ＰＯＪ	一〇五ＰＯＪ	モーリシアスギンガム	一三九ＰＯＪ
自四月十五日至五月十五日	五節	五	五	七	五	四
自五月十五日至六月十五日	四節	五	五	七	六	五
自六月十五日至七月十五日	六節	六	六	七	七	六
自七月十五日至八月十五日	六節	五	五	七	五	五
自八月十五日至九月十五日	五節	四	五	五	六	六
自九月十五日至十月十五日	三節	三	三	五	三	三
自十月十五日至十一月十五日	二節	二	二	三	四	二
自十一月十五日至十二月十五日	二節	一	二	三	一	一
自十二月十五日至一月十五日	二節	二	二	二	二	一

品種＼期間	自四月十五日 至五月十五日	自五月十五日 至六月十五日	自六月十五日 至七月十五日	自七月十五日 至八月十五日	自八月十五日 至九月十五日	自九月十五日 至十月十五日	自十月十五日 至十一月十五日	自十一月十五日 至十二月十五日	自十二月十五日 至一月十五日
一四三ＰＯＪ	六節	五節	六節	六節	五節	三節	二節	二節	二節
一六一ＰＯＪ	六	四	七	六	四	三	二	二	一
チェリボン	六	六	七	六	五	四	四	一	三
一八一ＰＯＪ	五	四	五	五	五	三	二	二	二
二一〇ＰＯＪ	五	二	四	九	四	三	二	二	二
二二八ＰＯＪ	六	五	五	五	五	三	二	一	二
エローカレドニア	五	三	五	五	四	三	二	一	(一) 五
二三四ＰＯＪ	五	六	七	五	五	四	二	三	一
二三九ＰＯＪ	五	五	七	六	四	三	二	二	二
二四〇ＰＯＪ	四	五	六	六	六	三	三	二	三
讀谷山	六	四	六	七	四	四	三	二	二
二四七Ｂ	四	五	六	五	五	二	三	一	二
二七七ＰＯＪ	四	三	六	五	四	二	二	一	二
二七八ＰＯＪ	四	四	七	五	五	三	三	一	二
Ｄ一一七	五	五	六	六	五	三	三	二	三
平均	五	五	六	六	五	三	二	二	二

前表によれば各品種平均毎月節數の增加は六月中旬乃至八月中旬の六節最も多く、四月中旬乃至六月中旬及八月中旬乃至九月中旬の五節之に次ぎ、十月中旬乃至一月中旬は每月二節を增加せり。

(9) 一株分蘖莖數調査（其一）

更に大正六年十二月二十三日植付の大正七年度試驗區に於て、大正七年三月二十五日より大正八年一月二十五日に至る迄、毎月五の日に一回宛計三一回に亘り、品種別に一株分蘖莖數を調査せる成績左の如し。

調査月日＼品種	ローズバンブー	三六ＰＯＪ	八六ＰＯＪ	一〇五ＰＯＪ	モーリシアスギンガム	一三九ＰＯＪ	一四三ＰＯＪ	一六一ＰＯＪ	チェリボン	一八一ＰＯＪ	二一〇ＰＯＪ
三月二十五日	一·九本	一·九本	二·〇本	二·四本	一·九本	一·九本	二·三本	一·九本	一·九本	三·八本	二·九本
四月五日	一·九	一·九	二·七	二·六	一·九	二·一	二·九	二·一	二·〇	五·〇	四·四
同十五日	二·三	三·一	四·二	二·八	二·三	三·七	四·八	二·九	二·五	八·三	六·五
同二十五日	三·四	五·〇	六·一	二·九	三·〇	五·九	六·六	四·一	二·九	八·五	八·八
五月五日	五·三	五·五	六·五	三·五	四·六	七·〇	八·一	六·三	五·〇	七·五	八·七
同十五日	五·八	六·八	七·四	四·六	六·一	七·七	八·七	六·七	六·四	一〇·四	一〇·〇
同二十五日	六·一	六·二	七·六	四·八	六·三	七·六	八·三	六·七	六·六	一〇·九	九·六
六月五日	五·五	六·〇	七·七	四·三	六·〇	六·三	八·三	六·六	六·一	一〇·五	九·七
同十五日	五·二	五·八	七·五	四·一	五·八	六·〇	七·五	五·六	五·七	一〇·〇	八·八

品種＼調査月日	六月二十五日	七月五日	同十五日	同二十五日	八月五日	同十五日	同二十五日	九月五日	同十五日	同二十五日	十月五日	同十五日	同二十五日	十一月五日	同十五日	同二十五日	十二月五日
ローズバンブ	四・五本	四・五	四・一	三・八	三・六	三・五	三・四	三・三	三・二	三・〇	三・〇	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九
POJ三六	四・八本	四・二	四・二	四・二	三・八	三・七	三・五	三・五	三・五	三・四	三・四	三・四	三・三	三・三	三・三	三・三	三・二
POJ八六	六・六本	六・四	六・四	五・一	五・五	五・三	五・二	五・二	五・二	四・四	四・四	四・四	四・三	四・三	四・二	四・二	四・二
POJ一〇五	三・七本	三・六	三・四	三・三	三・三	三・二	三・二	三・二	三・二	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九	二・九
モーリシアスギンガム	五・二本	四・六	四・一	三・七	三・七	三・五	三・五	三・五	三・五	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・二
POJ一三九	五・五本	五・二	五・〇	五・〇	四・九	四・七	四・七	四・七	四・七	四・四	四・四	四・四	四・四	四・三	四・三	四・三	四・三
POJ一四三	六・四本	六・二	五・二	五・〇	五・〇	五・〇	四・九	四・七	四・七	四・六	四・五	四・五	四・五	四・五	四・四	四・四	四・三
POJ一六一	四・四本	四・二	三・七	三・三	三・三	三・三	三・二	三・二	三・二	三・二	三・一	三・一	三・一	三・一	三・一	三・一	三・一
チエリボン	五・三本	四・八	三・四	三・一	三・〇	二・八	二・八	二・五	二・五	二・五	二・五	二・三	二・二	二・〇	一・九	一・八	一・七
POJ一八一	八・八本	八・二	六・三	六・一	五・八	五・三	四・九	四・七	四・六	四・六	四・六	四・五	四・四	四・四	四・四	四・三	四・二
POJ二一〇	七・九本	六・五	五・三	五・一	五・一	五・一	五・一	五・〇	五・〇	五・〇	四・九	四・九	四・九	四・八	四・八	四・八	四・六

品種＼調査月日	同十五日	同二十五日	一月五日	同十五日	同二十五日
ローズバンブ	二・〇	二・五	二・五	二・四	二・四
POJ三六	三・〇	三・〇	三・〇	三・〇	三・〇
POJ八六	三・九	三・九	三・九	三・八	三・八
POJ一〇五	二・八	二・八	二・八	二・八	二・八
モーリシアスギンガム	三・〇	三・〇	二・九	二・九	二・九
POJ一三九	四・一	四・一	四・一	三・九	三・九
POJ一四三	四・一	四・〇	三・九	三・四	三・四
POJ一六一	三・〇	三・〇	三・〇	三・〇	三・〇
チエリボン	一・七	一・六	一・六	一・五	一・五
POJ一八一	三・九	三・九	三・八	三・八	三・八
POJ二一〇	四・四	四・四	四・四	四・三	四・三

(10) 一株分蘖莖數調査（其二）

品種＼調査月日	三月二十五日	四月五日	同十五日	同二十五日	五月五日	同十五日	同二十五日	六月五日	同十五日
POJ二二八	一・九本	二・一	三・一	五・一	五・五	七・八	七・九	八・〇	七・二
エローカレドニア	一・七本	二・一	三・三	四・九	五・一	五・六	五・〇	四・五	四・二
POJ二三四	三・四本	五・一	八・三	八・四	八・三	八・七	八・七	七・九	七・〇
POJ二三九	二・三本	三・〇	三・九	四・八	六・〇	七・五	六・九	六・九	六・六
POJ二四〇	二・三本	二・八	五・一	六・六	八・六	八・八	八・六	九・二	八・八
讀谷山	三・四本	四・七	七・四	六・三	八・六	九・一	九・三	九・一	七・九
二四七R	一・九本	二・五	三・七	四・六	六・一	六・九	七・一	七・三	七・七
POJ二七七	二・六本	三・四	五・四	七・〇	八・六	八・八	八・六	八・六	八・三
POJ二七八	二・〇本	二・三	四・六	六・八	八・九	一〇・〇	八・七	八・三	七・六
D一一七	二・一本	二・四	三・四	四・六	五・三	六・〇	五・八	四・八	四・三
平均	二・三本	二・九	四・四	五・五	六・六	七・六	七・五	七・三	六・七

調査月日＼品種	二二八 POJ	エローカレドニア	二三四 POJ	二三九 POJ	二四〇 POJ	讀谷山	二四七B	二七七 POJ	二七八 POJ	D一一七	平均
六月二十五日	六・八本	三・九本	五・七本	六・〇本	七・〇本	七・五本	七・〇本	八・三本	七・四本	三・七本	六・〇本
七月五日	六・六	三・五	五・七	五・二	六・一	七・五	六・〇	七・九	七・二	三・四	五・六
同十五日	五・六	三・〇	五・二	五・一	五・五	六・八	六・〇	七・二	五・七	三・三	五・〇
同二十五日	五・五	二・八	五・〇	四・九	五・一	六・七	五・六	六・五	五・三	三・二	四・七
八月五日	五・五	二・八	五・〇	四・七	四・八	六・六	五・五	六・二	五・一	三・二	四・六
同十五日	五・三	二・八	五・〇	四・七	四・六	六・九	五・五	五・九	四・九	三・二	四・五
同二十五日	五・二	二・七	五・〇	四・六	四・四	六・九	五・五	五・八	四・九	二・九	四・四
九月五日	五・二	二・六	四・九	四・五	四・三	六・六	五・五	五・七	四・八	二・九	四・三
同十五日	五・二	二・六	四・八	四・四	四・三	六・七	五・五	五・五	四・八	二・九	四・三
同二十五日	五・二	二・六	四・八	四・四	四・三	六・六	五・四	五・五	四・八	二・九	四・二
十月五日	五・一	二・五	四・八	四・三	四・三	六・四	五・四	五・四	四・七	二・九	四・一
同十五日	五・〇	二・五	四・八	四・二	四・三	六・四	五・四	五・四	四・六	二・六	四・一
同二十五日	五・〇	二・四	四・七	四・一	四・三	六・四	五・三	五・三	四・五	二・六	四・〇
十一月五日	四・九	二・四	四・七	四・一	四・三	六・二	五・三	五・二	四・五	二・六	四・〇
同十五日	四・九	二・四	四・七	四・一	四・三	六・二	五・三	五・二	四・四	二・六	四・〇
同二十五日	四・九	二・四	四・六	四・〇	四・三	六・一	五・三	五・二	四・四	二・六	四・〇
十二月五日	四・八	二・四	四・五	三・九	四・三	六・〇	五・二	五・二	四・三	二・五	三・九
同十五日	四・七	二・四	四・三	三・八	四・三	五・五	四・九	四・〇	四・三	二・四	三・七
同二十五日	四・七	二・四	四・三	三・八	四・二	五・五	四・八	四・〇	四・二	二・四	三・六
一月五日	四・六	二・四	四・三	三・七	四・二	五・四	四・七	四・〇	四・二	二・四	三・六
同十五日	四・六	二・三	四・三	三・七	四・二	五・一	四・六	三・八	四・二	二・三	三・五
同二十五日	四・六	二・三	四・三	三・七	四・二	五・一	四・六	三・〇	四・二	二・三	三・五

前表に據れば一株分蘖莖數の最高に達する時期は品種により多少の相違あれども概ね五月中旬乃至六月上旬にして、各品種平均の最高は五月中旬なり。而して六月上旬以後に至れば既に生じたる分蘖莖も次第に減少し、一月下旬に至り最低に達す。而して一月下旬に於ける最低分蘖莖數は四月上旬乃至中旬の分蘖莖數と略ぼ一致せり。

(11) 一株分蘖莖數增減 (其二)

月日＼品種	ローズバンブー	三六 POJ	八六 POJ	一〇五 POJ	モーリシアスギンガム	一三九 POJ	一四三 POJ	一六一 POJ	チエリボン	一八一 POJ	二一〇 POJ
自三月二十五日至四月五日	〇本	〇本	〇・七本	〇・三本	〇本	〇・三本	〇・六本	〇・三本	〇・二本	一・三本	一・五本
自四月五日至四月十五日	〇・四	一・三	一・五	〇・三	〇・四	一・六	一・九	〇・八	〇・五	三・三	二・一
自四月十五日至四月二十五日	一・二	一・九	一・九	〇・二	〇・七	二・三	一・八	一・三	〇・四	〇・三	二・三

品種＼月日	自四月二十五日至五月五日	自五月五日至五月十五日	自五月十五日至五月二十五日	自五月二十五日至六月五日	自六月五日至六月十五日	自六月十五日至六月二十五日	自六月二十五日至七月五日	自七月五日至七月十五日
ローズバンブー	一・九本	〇・五	〇・三	(—)〇・六	(—)〇・三	(—)〇・七	〇	(—)〇・四
POJ三六	〇・五本	一・三	(—)〇・七	(—)〇・二	(—)〇・三	(—)一・〇	(—)〇・六	〇
POJ八六	〇・四本	〇・九	〇・三	〇・二	(—)〇・三	(—)〇・九	(—)〇・三	〇
POJ一〇五	〇・六本	一・二	〇・三	(—)〇・六	(—)〇・二	(—)〇・四	(—)〇・二	(—)〇・三
モーリシアスギンガム	一・六本	一・五	〇・二	(—)〇・三	(—)〇・三	(—)〇・六	(—)〇・六	(—)〇・五
POJ一三九	一・二本	〇・七	(—)〇・二	(—)一・四	(—)〇・三	(—)〇・五	(—)〇・三	(—)〇・三
POJ一四三	一・五本	〇・六	(—)〇・四	(—)〇・二	(—)〇・七	(—)一・二	(—)〇・三	(—)〇・九
POJ一六一	二・二本	〇・五	〇	(—)〇・二	(—)一・〇	(—)一・三	(—)〇・三	(—)〇・五
チエリボン	二・二本	一・四	〇・三	(—)〇・五	(—)〇・四	(—)〇・四	(—)〇・五	(—)一・四
POJ一八一	(—)一・〇本	二・九	〇・五	(—)〇・四	(—)〇・五	(—)一・三	(—)〇・六	(—)二・〇
POJ二一〇	(—)〇・二本	一・三	(—)〇・四	〇・二	(—)〇・九	(—)〇・九	(—)一・四	(—)一・三

品種＼月日	自七月十五日至七月二十五日	自七月二十五日至八月五日	自八月五日至八月十五日	自八月十五日至八月二十五日	自八月二十五日至九月五日	自九月五日至九月十五日	自九月十五日至九月二十五日	自九月二十五日至十月五日
ローズバンブー	(—)〇・三	(—)〇・三	(—)〇・二	(—)〇・二	(—)〇・一	(—)〇・二	(—)〇・三	〇
POJ三六	〇	(—)〇・四	(—)〇・二	(—)〇・三	〇	〇	(—)〇・二	〇
POJ八六	(—)一・三	〇・四	(—)〇・三	(—)〇・二	〇	〇	(—)〇・八	〇
POJ一〇五	(—)〇・二	(—)〇・二	〇	〇	〇	〇	(—)〇・三	〇
モーリシアスギンガム	(—)〇・四	〇	(—)〇・三	〇	〇	〇	(—)〇・三	〇
POJ一三九	〇	(—)〇・二	(—)〇・三	〇	〇	〇	(—)〇・三	〇
POJ一四三	(—)〇・三	〇	〇	(—)〇・二	(—)〇・三	〇	(—)〇・二	(—)〇・二
POJ一六一	(—)〇・四	〇	〇	(—)〇・二	〇	〇	〇	(—)〇・二
チエリボン	(—)〇・三	(—)〇・二	(—)〇・三	〇	(—)〇・三	〇	〇	〇
POJ一八一	(—)〇・二	(—)〇・三	(—)〇・五	(—)〇・四	(—)〇・三	(—)〇・一	〇	〇
POJ二一〇	(—)〇・二	〇	〇	〇	(—)〇・二	〇	〇	(—)〇・二

品種＼月日	自十月五日至十月十五日	自十月十五日至十月二十五日	自十月二十五日至十一月五日	自十一月五日至十一月十五日	自十一月十五日至十一月二十五日	自十一月二十五日至十二月五日
ローズバンブー	(—)〇・一	〇	〇	〇	〇	〇
POJ三六	〇	(—)〇・一	〇	〇	〇	(—)〇・一
POJ八六	〇	(—)〇・一	〇	(—)〇・一	〇	〇
POJ一〇五	〇	〇	〇	〇	〇	〇
モーリシアスギンガム	〇	〇	〇	〇	〇	(—)〇・一
POJ一三九	〇	〇	(—)〇・一	〇	〇	〇
POJ一四三	〇	〇	〇	(—)〇・一	〇	(—)〇・一
POJ一六一	〇	〇	〇	〇	〇	〇
チエリボン	(—)〇・三	(—)〇・一	(—)〇・三	(—)〇・一	(—)〇・一	(—)〇・一
POJ一八一	(—)〇・一	(—)〇・一	〇	〇	(—)〇・一	(—)〇・一
POJ二一〇	〇	〇	(—)〇・一	〇	〇	(—)〇・二

品種＼月日	自十二月五日至十二月十五日	自十二月十五日至十二月二十五日	自十二月二十五日至一月五日	自一月五日至一月十五日	自一月十五日至一月二十五日
ローズバンブー	(—)〇・四	〇	〇	(—)〇・一	〇
POJ三六	(—)〇・三	〇	〇	〇	〇
POJ八六	(—)〇・三	〇	〇	(—)〇・一	〇
POJ一〇五	(—)〇・一	〇	〇	〇	〇
モーリシアスギンガム	(—)〇・三	〇	(—)〇・一	〇	〇
POJ一三九	(—)〇・三	〇	〇	(—)〇・三	〇
POJ一四三	(—)〇・三	(—)〇・一	(—)〇・一	(—)〇・五	〇
POJ一六一	(—)〇・一	〇	〇	〇	〇
チエリボン	〇	(—)〇・一	〇	(—)〇・一	〇
POJ一八一	(—)〇・三	〇	(—)〇・一	〇	〇
POJ二一〇	(—)〇・二	〇	〇	(—)〇・一	〇

(12)

一、株分蘖莖數增減（其二）

品種＼月日	自三月二十五日至四月五日	自四月五日至四月十五日
POJ二二八	〇・三本	一・〇
エローカレドニア	〇・四本	一・三
POJ二三四	一・七本	三・三
POJ二三九	〇・八本	〇・九
POJ二四〇	〇・五本	二・三
讀谷山	一・三本	二・七
二四七B	〇・六本	一・三
POJ二七七	〇・八本	二・〇
トOJ二七八	〇・三本	二・三
D一一七	〇・三本	一・〇
平均	〇・六本	一・五

月日＼品種	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ	二四〇POJ	讀谷山	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七	平均
自四月十五日至四月二十五日	二・〇本	一・六本	〇・一本	〇・九本	一・五本	(−)一・二本	〇・九本	一・六本	二・三本	一・三本	一・三本
自四月二十五日至五月五日	〇・四	〇・二	(−)〇・三	一・三	二・〇	二・三	一・五	一・六	二・一	〇・六	一・一
自五月五日至五月十五日	二・三	〇・五	〇・五	一・五	〇・三	〇・六	〇・八	〇・二	一・一	〇・八	一・〇
自五月十五日至五月二十五日	〇・二	(−)〇・六	〇	(−)〇・六	(−)〇・二	〇・二	〇・二	(−)〇・二	(−)一・三	(−)〇・三	(−)〇・一
自五月二十五日至六月五日	〇・一	(−)〇・五	(−)〇・八	〇	〇・六	(−)〇・二	〇・二	〇	(−)〇・五	(−)一・〇	(−)〇・三
自六月五日至六月十五日	(−)〇・九	(−)〇・三	(−)〇・九	(−)〇・三	(−)〇・四	(−)一・二	〇・四	(−)〇・三	(−)〇・六	(−)〇・五	(−)〇・五
自六月十五日至六月二十五日	(−)〇・三	(−)〇・三	(−)一・三	(−)〇・六	(−)一・八	(−)〇・四	(−)〇・七	〇	(−)〇・三	(−)〇・六	(−)〇・七
自六月二十五日至七月五日	(−)〇・三	(−)〇・四	〇	(−)〇・九	(−)〇・九	〇	(−)一・〇	(−)〇・四	(−)〇・三	(−)〇・三	(−)〇・四
自七月五日至七月十五日	(−)一・〇	(−)〇・五	(−)〇・六	〇	(−)〇・六	(−)〇・七	〇	(−)〇・七	(−)一・四	(−)〇・一	(−)〇・六
自七月十五日至七月二十五日	(−)〇・一	(−)一・〇	(−)〇・一	(−)〇・三	(−)〇・四	(−)〇・二	(−)〇・四	(−)〇・七	(−)〇・五	(−)〇・一	(−)〇・三
自七月二十五日至八月五日	〇	〇	〇	(−)〇・三	(−)〇・三	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・三	(−)〇・一	〇	(−)〇・一
自八月五日至八月十五日	(−)〇・三	〇	〇	〇	(−)〇・三	〇・三	〇	(−)〇・三	(−)〇・三	〇	(−)〇・一
自八月十五日至八月二十五日	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	(−)一・〇	(−)〇・三	〇	〇	(−)〇・一	〇	(−)〇・三	(−)〇・一
自八月二十五日至九月五日	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・三	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	(−)〇・一
自九月五日至九月十五日	〇	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	〇・一	〇	(−)〇・三	〇	〇	(−)〇
自九月十五日至九月二十五日	〇	〇	〇	〇	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	〇	〇	(−)〇・一
自九月二十五日至十月五日	(−)〇・二	(−)〇・二	〇	(−)〇・一	〇	(−)〇・三	〇	〇・一	(−)〇・一	〇	(−)〇
自十月五日至十月十五日	(−)〇・一	〇	〇	(−)〇・一	〇	〇	〇	〇	(−)〇・一	(−)〇・三	(−)〇
自十月十五日至十月二十五日	〇	(−)〇・一	(−)〇・二	(−)〇・二	〇	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	(−)〇
自十月二十五日至十一月五日	(−)〇・一	〇	〇	〇	〇	(−)〇・三	〇	(−)〇・一	〇	〇	(−)〇
自十一月五日至十一月十五日	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	(−)〇・一	〇	〇
自十一月十五日至十一月二十五日	〇	〇	(−)〇・二	(−)〇・一	〇	(−)〇・一	〇	〇	〇	〇	〇
自十一月二十五日至十二月五日	(−)〇・一	〇	(−)〇・二	(−)〇・一	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・一
自十二月五日至十二月十五日	(−)〇・一	〇	(−)〇・三	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・五	(−)〇・三	(−)一・三	(−)〇・一	(−)〇・一	(−)〇・三
自十二月十五日至十二月二十五日	〇	〇	〇	〇	〇	〇	(−)〇・一	〇	〇	〇	〇
自十二月二十五日至一月五日	(−)〇・一	〇	〇	(−)〇・一	〇	(−)〇・一	(−)〇・一	〇	〇	〇	〇
自一月五日至一月十五日	〇	(−)〇・一	〇	〇	〇	(−)〇・三	(−)〇・二	(−)〇・三	〇	(−)〇・一	(−)〇・一
自一月十五日至一月二十五日	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

前表によれば各品種の平均にありては三月下旬乃至五月中旬迄は分蘖を増加するも其後は却て之を減少す。而して分蘖莖數の減少し始むること早き品種は三六ＰＯＪ、一三九ＰＯＪ、一四三ＰＯＪ、二一〇ＰＯＪ、エローカレドニア、二三九ＰＯＪ、二七八ＰＯＪ、Ｄ一一七等にして、其晩き品種は八六ＰＯＪ、二二八ＰＯＪ、二四七Ｂ等なり。

（五）品種の主要化學的成分

供試二一品種につき大正五年より大正八年に至る四箇年間、毎年十月より翌年五月に至る八箇月間毎月約二回合計一七回の分析を行ひ、主要成分に就き調査せり。其成績左の如し。

(1) 蔗糖

品種 ＼ 分析	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	平均
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
ローズバンブー	九・七〇	一〇・七八	一二・八九	一五・六二	一五・一六	一六・四八	一五・六六	一三・〇四	一三・六七
三六POJ	七・七〇	一〇・九八	一三・六五	一五・五四	一六・二二	一六・九五	一六・八〇	一六・〇三	一四・二三
八六POJ	一〇・一三	一二・三三	一四・四九	一五・五八	一五・一四	一五・九四	一六・三一	一四・七〇	一四・三[illegible]
一〇五POJ	七・八六	一〇・九二	一三・五一	一三・九八	一四・八三	一五・九〇	一六・三三	一四・六四	一三・三七
モーリシアスギンガム	七・六三	一一・七二	一四・二五	一四・二九	一五・五一	一六・七四	一五・三八	一四・五四	一三・七六
一三九POJ	一一・〇九	一四・二五	一五・五九	一六・九三	一七・一三	一七・八五	一七・五八	一六・六一	一五・八八
一四三POJ	八・八八	一一・七六	一三・八九	一五・二三	一五・六四	一七・一九	一六・五三	一五・六四	一四・三五
一六一POJ	八・九八	一一・二八	一三・八六	一五・一〇	一六・二三	一六・九八	一七・四二	一五・五四	一四・四四
チエリボン	九・八二	一一・五八	一三・四九	一四・四九	一六・一四	一六・三〇	一五・四二	一一・六八	一三・六二
一八一POJ	八・八四	一一・四六	一三・〇四	一四・五九	一五・一七	一五・五九	一六・〇八	一五・四六	一三・七八
二一〇POJ	九・六八	一一・五五	一三・八八	一六・〇四	一六・七〇	一七・〇三	一六・三六	一五・五三	一四・五九
二二八POJ	八・五五	一〇・九四	一三・九六	一四・六四	一六・二五	一六・五七	一七・七八	一七・一八	一四・三六
エローカレドニア	七・三四	八・九一	一一・二一	一二・二七	一二・三一	一四・四八	一四・一九	一三・五二	一一・九〇
二三四POJ	一二・五五	一三・四三	一五・九四	一六・三〇	一六・三七	一七・一六	一七・五〇	一六・〇二	一五・六六
二三九POJ	九・五六	一一・〇七	一三・二一	一四・九三	一五・七五	一六・一七	一六・一三	一五・八二	一四・〇八

品種 ＼ 分析	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	平均
二四〇POJ	九・五二	一二・〇五	一四・三九	一五・五三	一六・三六	一七・一〇	一七・一三	一六・一〇	一四・八〇
讀谷山	七・一六	九・七七	一三・〇六	一三・三六	一五・三三	一六・三六	一六・一四	一三・四六	一三・一六
二四七B	七・八七	[illegible]	一一・五四	一三・二三	一三・六三	一四・八三	一四・九三	一三・四六	一二・二六
二七七POJ	[illegible]	一三・〇九	一四・六六	一五・四六	一六・一六	一六・二〇	一六・七九	一五・〇一	一四・七六
二七八POJ	八・六二	一一・〇〇	一一・四二	一五・〇一	一五・四三	一六・三〇	一五・九三	一五・〇一	一四・五六
D一一七	六・八六	九・八〇	一一・四二	一三・三三	一三・九三	一四・九四	一五・五六	一四・六三	一三・〇六
平均	九・〇三	一一・二三	一三・一四	一四・一六	一五・五四	一六・三八	一六・三九	一四・九九	一三・七九

十月に於ける蔗糖最も高きは二三四POJの一二・五五%にして、二七七POJ、一三九POJ、八六POJ、チエリボン等之に次ぎ、其最も少きはD一一七の六・八六%にして、讀谷山、エローカレドニア、モーリシアスギンガム、三六POJ等之に次げり。

十一月に於ける蔗糖最も高きは一三九POJの一四・二五%にして、二三四POJ、二七七POJ、八六POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの八・九一%にして、二四七B、讀谷山、D一一七、ローズバンブー等之に次げり。

十二月に於ける蔗糖最も高きは二三四POJの一五・九四%にして、一三九POJ、二七七POJ、八六POJ、二四〇POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの一一・二一%にして、D一一七、

二四七B、讀谷山、一〇五POJ等之に次げり。

一月に於ける蔗糖最も高きは一三九POJの一六・九三%にして、二三四POJ、二一〇POJ、八六POJ、三六POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの一二・二七%にして二四七B、讀谷山、D一一七、一〇五POJ等之に次げり。

二月に於ける蔗糖最も高きは一三九POJの一七・一二%にして二一〇POJ、二三四POJ、二四〇POJ、二二八POJ等之に次ぎ其最も少きはエローカレドニアの一三・三一%にして、二四七B、D一一七、一〇五POJ、八六POJ等之に次げり。

三月に於ける蔗糖最も高きは一三九POJの一七・八五%にして二四〇POJ、一四三POJ、二三四POJ、二一〇POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの一四・一九%にして、二四七B、モーリシアスギンガム、チエリボン、D一一七等之に次げり。

四月に於ける蔗糖最も高きは二二八POJの一七・七八%にして、一三九POJ、二三四POJ、一六一POJ、二四〇POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの一四、一九%にして、二四七B、モーリシアスギンガム、チエリボン、D一一七、ローズバンブー等之に次げり。

五月に於ける蔗糖最も高きは二二八POJの一七、一八%にして、一三九POJ、二四〇POJ、一六POJ、二三四POJ等之に次ぎ、其最も少きはチエリボンの一一、六八%にして、ローズバンブー、二四七B、エローカレドニア、二七八POJ等之に次げり。

(2) 蔗糖增減

品種 \ 期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
ローズバンブー	% 一・〇八	% 二・一二	% 二・七三	% (−)〇・四六	% 一・三三	% (−)〇・八三	% (−)二・六二
三六POJ	三・二八	二・六七	一・八九	〇・六七	〇・七四	(−)〇・一五	(−)〇・七七
八六POJ	二・〇一	二・一六	一・〇九	(−)〇・四四	〇・八〇	〇・三七	(−)一・六一
一〇五POJ	三・〇六	一・五九	一・四七	〇・八五	一・〇七	〇・四一	(−)一・六八
モーリシアスギンガム	四・一〇	二・五三	〇・〇四	一・一三	一・一三	(−)一・三六	(−)〇・八四
一三九POJ	三・一六	一・三四	一・三四	〇・一九	〇・七三	(−)〇・二七	(−)〇・九七
一四三POJ	二・八八	二・一三	一・三四	〇・四一	一・五五	(−)〇・六六	(−)〇・八九
一六一POJ	二・四〇	二・四八	一・二四	一・一三	〇・七五	〇・四四	(−)一・八八
チエリボン	一・七六	一・九一	一・〇〇	一・六五	〇・一六	(−)〇・八八	(−)三・七四
一八一POJ	二・六三	一・五八	一・五五	〇・五八	〇・四三	〇・四九	(−)〇・六二
二一〇POJ	一・八七	二・三三	二・一六	〇・六六	〇・三三	(−)〇・六六	(−)〇・八四
二二八POJ	二・三九	二・〇三	一・六八	一・六一	〇・三三	一・二二	(−)〇・六〇
エローカレドニア	一・五七	二・三〇	〇・三六	一・〇四	一・一七	(−)〇・二九	(−)〇・六八
二三四POJ	〇・八八	二・五一	〇・三六	〇・〇七	〇・七九	〇・三四	(−)一・四九

期間＼品種	二三九POJ	二四〇POJ	讀谷山	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七	平均
自十月至十一月	一・五二%	二・五四	二・三	一・四二	二・二四	二・三九	二・七四	二・三九
自十一月至十二月	二・二四%	二・三四	二・六九	二・三五	一・五七	二・三九	一・八二	二・一三
自十二月至一月	一・七三%	一・二四	〇・四〇	〇・九九	〇・八〇	一・六三	一・九一	一・三
自一月至二月	〇・八二%	〇・八三	二・七六	一・〇九	〇・七〇	〇・四二	〇・六〇	〇・七六
自二月至三月	〇・四二%	〇・八四	一・二六	一・二〇	〇・五四	一・〇五	一・〇二	〇・八四
自三月至四月	(一)〇・〇四%	(一)〇・〇三	(一)〇・四四	〇・一二	〇・〇九	(一)〇・五五	〇・六三	(一)〇・〇九
自四月至五月	(一)〇・三三%	(一)一・一三	(一)一・一三	(一)一・四七	(一)一・三八	(一)一・五九	(一)〇・九三	(一)一・三〇

前表に據れば十月乃至十二月頃に於ける蔗糖の增加最も多くして、各品種を通じ每月平均約二%を增加せり。又十二月乃至二月頃迄蔗糖次第に增加するも、其增加率は十月乃至十二月頃に比して少く、且其增加率は次第に減少せり。而して三月乃至五月頃は多くの品種は蔗糖を增加することなく反て之を減少せり。

(3) 還元糖

分析月＼品種	ロースバンブー	三六POJ	八六POJ	一〇五POJ	モーリシアスギンガム	一三九POJ	一四三POJ	一六一POJ	チェリボン	一八一POJ	二一〇POJ	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ	二四〇POJ	讀谷山
十月	二・三三%	二・七三	一・七三	二・七五	三・〇五	一・九四	二・八一	二・五三	二・八三	二・四二	二・一六	二・六八	三・二〇	一・二四	二・三三	二・〇六	二・五四
十一月	一・八六%	一・七七	一・三四	二・三五	二・〇七	一・二五	一・九八	一・六四	二・〇一	一・五二	一・七四	二・二〇	二・七四	〇・九一	一・五七	一・五三	二・〇三
十二月	一・四三%	〇・七五	〇・五八	一・四三	一・〇八	〇・四四	〇・九六	〇・八二	一・〇五	〇・八五	〇・八五	一・三五	二・二三	〇・四一	〇・七七	〇・六〇	一・二七
一月	〇・六六%	〇・三二	〇・二六	一・〇五	〇・八四	〇・二二	〇・六八	〇・四七	一・一〇	〇・六一	〇・五七	〇・六八	一・四六	〇・二〇	〇・四八	〇・四〇	一・二四
二月	〇・五〇%	〇・三三	〇・二六	〇・六六	〇・三四	〇・一六	〇・七〇	〇・三〇	〇・二七	〇・三三	〇・二六	〇・四五	〇・九二	〇・二七	〇・三〇	〇・二七	〇・五九
三月	〇・二九%	〇・一六	〇・一四	〇・四〇	〇・二三	〇・一八	〇・三三	〇・一九	〇・二八	〇・三三	〇・二二	〇・三三	〇・五一	〇・三三	〇・三三	〇・三三	〇・三八
四月	〇・三七%	〇・三三	〇・三三	〇・二七	〇・三〇	〇・一一	〇・四六	〇・〇九	〇・七三	〇・一四	〇・三三	〇・一六	〇・五三	〇・一七	〇・三	〇・一七	〇・三三
五月	一・二九%	〇・一九	〇・三三	〇・三六	〇・三三	〇・二五	〇・六〇	〇・一三	〇・七三	〇・二一	〇・二八	〇・一六	〇・六九	〇・三一	〇・一七	〇・一九	〇・三七
平均	一・一三%	〇・七八	〇・六一	一・一六	一・〇三	〇・五六	一・〇七	〇・七七	一・一三	〇・八〇	〇・七九	一・〇〇	一・五三	〇・四八	〇・七五	〇・六八	一・〇七

分析月＼品種	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七	平均
十月	三・一九%	一・五六%	三・二一%	三・四一%	二・六八%
十一月	二・五二%	一・〇五%	一・九二%	二・九〇%	一・八五%
十二月	一・七六%	〇・四八%	一・三九%	二・〇九%	一・〇八%
一月	一・一七%	〇・三五%	〇・七六%	一・三五%	〇・七〇%
二月	〇・七三%	〇・二二%	〇・四八%	〇・八七%	〇・四三%
三月	〇・四七%	〇・二二%	〇・二三%	〇・七四%	〇・三〇%
四月	〇・二九%	〇・二二%	〇・二三%	〇・四九%	〇・二八%
五月	〇・五一%	〇・二二%	〇・三七%	〇・六五%	〇・三九%
平均	一・三三%	〇・五四%	一・〇七%	一・五六%	〇・九四%

前表に據れば十月乃至五月の平均還元糖の最も多きはD一一七の一・五六%にして、エローカレドニア、二四七B、一〇五POJ、チエリボン、一四三POJ等之に次ぎ、其最も少きは二三四POJの〇・四八%にして二七七POJ、一三九POJ、八六POJ等之に次げり。而して各品種平均還元糖は十月より四月に至る迄次第に減少し、五月より再び之を増加せり。

(4) 還元糖増減

品種＼期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
ローズバンブー	〇・四七%	〇・四三%	〇・七七%	〇・二六%	〇・三二%	(+)〇・二八%	(+)〇・七三%
三六POJ	〇・九六	一・〇二	〇・四四	〇・〇八	〇・〇七	〇・〇三	(+)〇・〇六
八六POJ	〇・三九	〇・七六	〇・三三	〇・〇〇	(+)〇・三三	(+)〇・〇八	(+)〇・一〇
一〇五POJ	〇・四〇	〇・九二	〇・三八	〇・三九	〇・二六	〇・一三	〇・〇九
モーリシアスギンガム	〇・九八	〇・九九	〇・二四	〇・五〇	(+)〇・一一	(+)〇・〇七	〇・〇八
一三九POJ	〇・七九	〇・七一	〇・三三	〇・〇五	(+)〇・〇三	〇・〇七	(+)〇・一四
一四三POJ	〇・八三	一・〇二	〇・二八	(+)〇・〇二	(+)〇・二七	(+)〇・一三	(+)〇・一四
一六一POJ	〇・八九	〇・八二	〇・三五	〇・一七	〇・一一	〇・一〇	(+)〇・〇三
チエリボン	〇・八三	〇・九六	(+)〇・〇五	〇・八三	(+)〇・〇一	(+)〇・四五	〇・〇〇
一八一POJ	〇・九一	〇・六七	〇・二四	〇・二九	〇・〇〇	〇・一八	(+)〇・〇七
二一〇POJ	〇・四二	〇・八九	〇・一八	〇・一二	〇・〇五	〇・〇三	(+)〇・〇五
二二八POJ	〇・四八	〇・八五	〇・六七	〇・一三	〇・一三	〇・一六	〇・〇〇
エローカレドニア	〇・八六	〇・五二	〇・七六	〇・五四	(+)〇・四一	(+)〇・〇一	(+)〇・一七
二三四POJ	〇・三三	〇・五〇	〇・二一	(+)〇・〇七	(+)〇・〇五	〇・一五	(+)〇・一四
二三九POJ	〇・七六	〇・八〇	〇・二九	〇・一八	〇・〇七	〇・一二	(+)〇・〇五
二四〇POJ	〇・五三	〇・九三	〇・一〇	〇・一三	〇・〇五	〇・〇五	(+)〇・〇二
讀谷山	〇・五一	〇・七六	〇・一三	〇・五五	〇・二二	〇・一六	(+)〇・一五
二四七B	〇・六八	〇・七五	〇・五九	〇・四四	〇・二六	〇・一八	(+)〇・二三
二七七POJ	〇・五一	〇・五七	〇・一三	(+)〇・一三	〇・〇一	〇・〇一	(+)〇・〇一
二七八POJ	一・二〇	〇・五三	〇・六三	〇・二八	〇・二五	(+)〇・〇九	(+)〇・〇五
D一一七	〇・五一	〇・八一	〇・七四	〇・四七	〇・一三	〇・二五	(+)〇・一六
平均	〇・八三	〇・七七	〇・三八	〇・二七	〇・一三	〇・〇三	(+)〇・一一

前表によれば多くの品種は十月より四月に至る迄次第に還元糖を減じ五月に入り再び之を増加す。

(5) 純糖率

品種＼分析月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	平均
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
ローズバンブー	七二・八九	七七・五九	八四・五九	九一・四七	九〇・八二	九二・一四	九〇・一九	八四・一七	八五・四八
三六POJ	六五・七九	七七・七三	八七・二四	九一・五三	九二・〇七	八九・五九	九二・〇四	九〇・三五	八五・七九
八六POJ	七六・三	八一・三	八七・九〇	九〇・三七	九〇・八九	九一・一四	九一・五九	八九・五九	八七・三六
一〇五POJ	六三・三	七五・三九	八〇・四六	八五・八四	八八・一二	八七・二七	九〇・一三	八七・〇〇	八二・一七
モーリシアスギンガム	六三・八二	七九・二	八六・八〇	八九・〇〇	九二・九四	九四・三三	九二・三九	八八・四八	八五・八六
一三九POJ	七七・一六	八五・九九	九〇・五九	九三・七八	九二・七九	九二・六三	九二・二六	九一・一九	八九・五五
一四三POJ	六八・六七	七八・一四	八四・四二	八七・六〇	八七・九七	九一・八〇	八九・一四	八八・九八	八四・五九
一六一POJ	七〇・八四	七九・九九	八三・三〇	九〇・六〇	九一・八六	九一・七〇	九三・三三	九一・七九	八六・六六
チエリボン	七一・四〇	七九・〇七	八五・九二	八八・九三	九二・八六	九二・〇五	八八・七二	七六・三七	八四・四二
一八一POJ	七一・一〇	七九・八五	八五・六六	八八・二四	九〇・五八	八九・七四	九〇・二八	八九・八一	八五・六六
二一〇POJ	七四・八三	八〇・四七	八七・九三	九〇・二八	九二・一六	九一・七六	九一・六〇	八九・七五	八七・三五
二二八POJ	六九・三	八〇・八五	八一・五六	八八・六〇	九〇・六〇	九一・三六	九二・七三	九三・一六	八六・〇一
エローカレドニア	六一・九八	六八・三〇	七六・三八	八〇・六三	八三・三六	八六・三六	八五・二〇	八三・〇八	七六・一六
二三四POJ	八四・四〇	八五・〇六	九一・一九	八九・六三	九〇・六三	九一・五〇	九一・八二	九〇・〇六	八九・二六
二三九POJ	七一・七〇	七七・一九	八六・七六	九〇・二六	九二・一八	九二・〇四	九一・九三	九〇・七〇	八六・五九
二四〇POJ	七三・一五	八一・九六	八六・八五	九〇・三	九〇・八三	九〇・七三	八九・九二	九〇・一三	八六・五九
讀谷山	七三・九九	七一・一八	八二・四六	八一・七六	八八・二五	九〇・三四	九〇・一九	八九・二八	八三・三二
二四七B	六四・六五	七〇・九五	八四・三三	八一・五五	八六・三八	九〇・九二	九〇・六六	八七・八九	八二・一七
二七七POJ	七八・二六	八三・八九	九〇・三三	九〇・六〇	九一・九三	九一・四八	九〇・七〇	九〇・八一	八八・五〇
二七八POJ	六八・五〇	七六・七一	八三・九八	八八・〇九	八九・六九	九一・九一	九〇・九九	八八・五九	八四・八一
D一一七	五八・七七	六九・四七	七七・〇二	八三・四三	八六・四九	八七・四六	八九・七一	八六・二五	七九・八三
平均	七〇・四二	七六・一〇	八五・〇三	八八・二〇	九〇・一六	九〇・八六	九〇・七三	八八・四五	八五・二四

前表によれば十月に於ける純糖率最も高きは二三四POJの八四・四〇%にして、二七七POJ、一三九POJ等之に次ぎ、其最も少きはD一一七の五八・七七%にして、エローカレドニア、一〇五POJ、モーリシアスギンガム等之に次げり。

十一月に於ける純糖率最も高きは一三九POJの八五・九九%にして、二三四POJ、二七七POJ、二四〇POJ、八六POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの六八・三〇%にして、D一一七、二四七B、讀谷山等之に次げり。

十二月に於ける純糖率最も高きは二三四POJの九一・一九%にして、一三九POJ、二七七POJ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの七六・三八%にして、一〇五POJ、二二八POJ等之に次げり。

一月に於ける純糖率最も高きは一三九ＰＯＪの九三・七八％にして、三六ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ、二七七ＰＯＪ等之に次げり。

二月に於ける純糖率最も高きはモーリシアスギンガムの九二・九四％にして、チェリボン、一三九ＰＯＪ、二三九ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの八三・三六％にして、二四七Ｂ、Ｄ一一七、一四三ＰＯＪ等之に次げり。

三月に於ける純糖率最も高きはモーリシアスギンガムの九四・二三％にして、一三九ＰＯＪ、ローズバンブー、チェリボン、二三九ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの八六・三六％にして一〇五ＰＯＪ、Ｄ一一七、三六ＰＯＪ等之に次げり。

四月に於ける純糖率最も高きは一六一ＰＯＪの九三・二二％にして、モーリシアスギンガム、一三九ＰＯＪ、二二八ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの八五・二〇％にして、チェリボン、Ｄ一七、二四〇ＰＯＪ等之に次げり。

五月に於ける純糖率最も高きは二二八ＰＯＪの九三・一六％にして、一六一ＰＯＪ、一三九ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの八三・〇八％にして、チェリボン、ローズバンブー、Ｄ一一等之に次げり。

十月乃至五月の八箇月間に於ける平均純糖率の最も高きは一三九ＰＯＪの八九・五五％にして、二三ＰＯＪ、二七七ＰＯＪ、八六ＰＯＪ、二一〇ＰＯＪ等之に次ぎ、其最も少きはエローカレドニアの七八・一六％にして、Ｄ一一七、一〇五ＰＯＪ、二四七Ｂ、讀谷山等之に次げり。

(6) 純糖率増減

品種＼期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
ローズバンブー	四·七〇%	七·〇〇%	六·八八%	(－)〇·六六%	一·三三%	(－)一·九三%	(－)六·〇三%
三六ＰＯＪ	二·九四	九·五二	四·二八	〇·五五	(－)二·四八	二·四三	(－)一·六九
八六ＰＯＪ	四·八一	六·七八	二·四七	〇·五二	〇·三五	〇·四三	(－)二·〇〇
一〇五ＰＯＪ	三·二七	五·〇七	五·三八	二·二七	(－)〇·八四	二·八六	(－)三·一三
モーリシアスギンガム	一五·三九	七·五九	二·二〇	三·九四	一·二九	(－)一·八四	(－)三·九一
一三九ＰＯＪ	八·八三	四·六〇	三·一九	(－)〇·九九	(－)〇·一六	(－)〇·三七	(－)一·〇七
一四三ＰＯＪ	九·四七	六·二八	三·一八	〇·三七	三·八三	(－)二·六六	(－)〇·一六
一六一ＰＯＪ	九·一五	三·三二	七·三〇	一·二六	(－)〇·一六	一·五二	(－)一·四三
チェリボン	七·六七	六·八五	三·〇一	三·九三	(－)〇·八一	(－)三·三三	(－)三·三五
一八一ＰＯＪ	八·七五	五·八一	二·五八	二·三四	(－)〇·八四	〇·五四	(－)〇·四七
二一〇ＰＯＪ	五·六四	七·四六	二·三五	一·八八	(－)〇·四〇	(－)〇·一六	(－)一·八五
二二八ＰＯＪ	二·六四	〇·七二	七·〇四	二·〇〇	〇·七六	一·三七	〇·四三
エローカレドニア	六·三三	八·〇八	四·二五	二·七三	三·〇〇	(－)一·一六	(－)二·一三

品種 ＼ 期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
二三四POJ	% 〇・六六	% 六・三	% (－)一・五七	% 一・〇〇	% 〇・八六	% 〇・一三	% (－)一・七六
二三九POJ	五・四九	九・五七	三・五〇	一・九三	(－)〇・一四	(－)〇・三	(－)一・三
二四〇POJ	九・八二	四・八九	三・二七	〇・七二	(－)〇・一〇	(－)〇・八一	〇・二
讃谷山	(－)一・八二	二・一八	(－)〇・七〇	六・四九	二・〇九	(－)〇・一五	(－)〇・九一
二四七B	六・三〇	三・三八	(－)二・七八	四・八三	四・五四	(－)〇・二六	(－)二・一七
二七七POJ	五・六三	六・四三	〇・二八	一・一三	(－)〇・四五	(－)〇・七八	〇・二
二七八POJ	八・三	七・二七	四・二	一・六〇	二・三	(－)〇・九二	(－)二・四〇
D一一七	一〇・七〇	七・五四	六・四三	三・〇六	〇・九七	二・二五	(－)三・四六
平均	七・六九	六・九三	三・一七	一・九六	〇・七〇	(－)〇・三	(－)二・二八

前表に據れば多くの品種は十月より三月に至る迄次第に純糖率を高め、三月乃至五月には次第に之を減少せり。而して一箇月目毎の純糖率の增加率最も多きは十月乃至十一月の七・六九%にして、其後三月迄次第に之を減少せり。而して十月より五月迄純糖率減少することなく、次第に之を增加せるものは二一八POJの一品種あるに過ぎず。之に反し一三九POJは一月の純糖率を最高とし、五月に至る迄次第に之を減少せり。

(7) 繊維

品種 ＼ 分析月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	平均
ローズバンブー	% 一〇・三四	一一・四四	一〇・七三	一〇・九九	一一・三四	一〇・七二	一三・一一	一一・四七	一一・一四
三六POJ	一三・四〇	一三・八〇	一五・一三	一五・〇五	一四・八五	一四・六〇	一四・五〇	一四・四五	一四・四七
八六POJ	一三・一〇	一三・三三	一三・三四	一三・九〇	一三・三九	一三・二九	一三・一四	一三・七一	一三・一六
一〇五POJ	一一・九〇	一三・四七	一三・〇一	一三・一六	一三・一〇	一二・六〇	一二・九一	一三・一三	一三・〇六
モーリシアスキンガム	九・九四	一〇・〇三	一〇・六八	一一・〇四	一〇・六二	一〇・四〇	一二・五一	一三・九四	一一・〇三
一三九POJ	一三・三〇	一三・一三	一三・一六	一三・一三	一三・八七	一三・六六	一三・三四	一三・八五	一三・一三
一四三POJ	一一・五三	一一・七八	一三・〇〇	一三・四九	一三・二二	一三・七〇	一三・五五	一三・六八	一三・二四
一六一POJ	一三・三〇	一三・四〇	一三・六八	一三・九八	一三・五〇	一三・〇五	一三・九八	一四・二〇	一三・一四
チェリボン	一〇・四〇	一〇・一七	一〇・六三	一〇・八二	一一・〇九	一一・三三	一三・八四	一〇・八九	一一・〇三
一八一POJ	一三・七三	一四・五五	一四・六六	一四・五七	一四・六〇	一四・五〇	一四・九九	一五・六五	一四・六六
二一〇POJ	一三・三三	一三・九二	一三・一三	一三・四四	一三・九九	一三・九〇	一三・一〇	一三・五一	一三・三五
二一八POJ	一三・六三	一三・三四	一三・一七	一四・〇三	一三・八〇	一三・一〇	一三・五五	一四・八〇	一三・五七
エローカレドニア	一二・七三	一三・〇三	一三・六〇	一三・九九	一三・七一	一三・九八	一四・〇四	一四・〇四	一三・二七
二三四POJ	一三・八三	一三・三四	一三・六七	一三・九六	一三・一三	一三・九九	一三・一三	一三・九九	一三・一三
二三九POJ	一一・八一	一三・六七	一三・三八	一三・四一	一三・九六	一三・四九	一三・七〇	一三・八三	一三・〇三

品種 ＼ 分析月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	平均
二四〇POJ	13.52%	13.43	13.10	13.72	13.37	13.43	13.12	14.32	13.39
讀谷山	11.17	12.78	12.93	12.91	12.59	12.28	12.67	13.39	12.68
二四七B	11.94	13.48	13.17	12.45	14.06	14.51	14.43	15.73	13.73
二七七POJ	13.65	13.83	14.33	14.35	13.89	14.61	13.56	14.89	14.13
二七八POJ	10.13	10.33	10.16	10.76	10.82	11.45	11.67	12.23	10.96
D一一七	10.05	11.28	10.98	11.26	12.18	11.57	12.78	12.69	11.62
平均	11.96	12.60	12.57	12.70	12.91	12.87	13.08	13.55	12.78

前表に據れば十月乃至五月の平均纖維の最も多きは一八一POJの一四•六六%にして、三六POJ、二七七POJ、二四七B、二二八POJ等之に次ぎ、其最も少きは二七八POJの一〇•九六%にして、モーリシアスギンガム、チエリボン、ローズバンブー、D一一七等之に次げり。而して各月各品種平均纖維は十月の一一•九六%最も少く、其後概して之を增加し、五月の一三•五五%を最高とす。

(8) 纖維增減

品種 ＼ 期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
ローズバンブー	(+)1.10%	(−)0.72	(+)0.27	(+)0.25	(−)0.63	(+)1.40	(−)0.64
三六POJ	(+)0.40	(+)1.33	(−)0.08	(+)0.20	(−)0.25	(−)0.10	(−)0.05
八六POJ	(+)0.33	(−)0.08	(−)0.34	(+)0.49	(−)0.10	(−)0.15	(+)0.57
一〇五POJ	(+)0.57	(−)0.46	(+)0.25	(−)0.16	(−)0.50	(+)0.12	(+)0.31
モーリシアスギンガム	(+)0.08	(+)0.66	(+)0.36	(−)0.42	(−)0.12	(+)1.11	(+)2.43
一三九POJ	(+)0.82	(+)0.04	(+)0.06	(+)0.65	(−)0.11	(−)0.12	(+)0.51
一四三POJ	(+)0.26	(+)0.12	(+)0.49	(−)0.28	(+)0.49	(−)0.15	(+)0.12
一六一POJ	(+)1.10	(−)0.72	(+)0.30	(+)0.52	(−)0.45	(−)0.07	(+)1.12
チエリボン	(−)0.13	(+)0.25	(+)0.10	(+)0.27	(+)0.12	(+)1.52	(−)1.95
一八一POJ	(+)0.82	(+)0.11	(−)0.09	(−)0.03	(−)0.10	(+)0.49	(+)0.66
二一〇POJ	(+)0.69	(−)0.69	(+)0.11	(+)0.55	(−)0.09	(−)0.70	(+)0.31
二二八POJ	(+)0.72	(−)0.07	(+)0.76	(−)0.12	(−)0.70	(+)0.45	(+)1.15
エローカレドニア	(+)1.30	(−)0.43	(+)0.39	(+)0.72	(+)0.27	(+)0.06	(±)0.00
二三四POJ	(−)0.49	(−)0.67	(+)0.29	(+)0.16	(−)0.12	(+)0.14	(−)0.14
二三九POJ	(+)0.86	(+)0.71	(−)0.97	(+)0.55	(+)0.53	(+)0.11	(+)0.12
二四〇POJ	(+)0.91	(−)0.23	(+)0.52	(−)0.25	(+)0.06	(−)0.12	(+)1.20
讀谷山	(+)1.02	(+)0.15	(−)0.03	(−)0.12	(−)0.11	(+)0.29	(+)0.70
二四七B	(+)1.54	(−)0.21	(−)0.72	(+)1.61	(+)0.45	(−)0.09	(+)1.31
二七七POJ	(+)0.18	(+)0.39	(−)0.12	(−)0.46	(+)0.72	(−)1.03	(+)1.31

品種＼期間	自十月至十一月	自十一月至十二月	自十二月至一月	自一月至二月	自二月至三月	自三月至四月	自四月至五月
二七八POJ	(+)0.10%	(−)0.07	(+)0.50	(+)0.06	(+)0.23	(+)0.33	(+)0.56
D一一七	(+)1.13	(−)0.30	(+)0.40	(+)0.82	(−)0.62	(+)1.12	(−)0.09
平均	(+)0.64	(−)0.03	(+)0.13	(+)0.12	(−)0.04	(+)0.12	(+)0.47

前表に據れば十月より五月に至る迄纖維の增減は品種により一定せず。三六POJの如きは十二月以降纖維次第に減少し、之に反しエローカレドニアの如きは次第に之を增加せり。

(六) 年度別町當蔗莖收量

町當蔗莖收量に影響する要素多くあれども、本試驗は年々異なる土地に於て異なる氣候の下に施行せり。特に蔗莖收量に影響せるものは年の氣候なり。今年度別に町當蔗莖收量に就て調査せるもの左の如し。而して町當蔗莖收量の實數は圃場試驗成績第一七項に掲げたるを以て茲に之を略す。

(1) 町當蔗莖收量指數 (各品種年別平均一〇〇)

年度＼品種	ローズバンブー	三六POJ	八六POJ	一〇五POJ	モーリシアスギンガム	一三九POJ	一四三POJ	一六一POJ	チェリボン	一八一POJ	二一〇POJ	二二八POJ	エローカレドニア	二三四POJ	二三九POJ	二四〇POJ	讃谷山	二四七B	二七七POJ	二七八POJ	D一一七	平均
明治四十三年	87	112	108	98	89	72	113	103	82	94	108	106	101	95	109	84	93	113	108	118	100	100
明治四十四年	73	108	104	125	87	105	141	87	82	92	98	107	79	123	120	121	127	69	97	89	96	100
大正元年	70	126	89	124	80	121	108	100	78	110	91	109	101	90	110	101	141	85	117	85	103	100
大正二年	94	127	124	124	75	83	134	94	80	121	93	99	99	125	94	99	125	89	98	101	83	100
大正三年	70	110	82	125	78	92	95	119	82	105	98	107	117	94	103	97	134	114	105	100	103	100
大正四年	73	127	92	108	76	95	98	124	67	113	93	113	101	92	126	97	143	85	108	93	98	100
大正五年	82	113	80	135	71	88	89	130	73	133	102	113	110	82	109	102	129	81	92	93	102	100
大正六年	75	105	98	96	81	84	123	108	84	110	100	106	109	102	105	85	148	99	102	88	104	100
大正七年	89	104	94	103	91	90	115	104	90	107	95	101	103	106	92	87	133	106	89	90	107	100
大正八年	85	118	89	110	91	92	74	113	81	117	86	109	114	100	104	105	109	98	97	99	111	100
平均	80	124	95	110	82	91	108	106	80	110	96	107	103	99	106	97	136	94	102	96	102	100

(2) 町當蔗莖收量指數（各品種累年平均一〇〇）

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	平均
ローズバンブー	一一七	四六	四八	七五	八二	七八	一〇二	七八	八二	九三	八〇
三六POJ	一〇三	六八	七九	九四	一三八	一三六	一四九	一〇九	九七	一二三	一二五
八六POJ	一四六	六六	六二	九一	九五	九九	九八	一〇三	八五	一〇〇	九四
一〇五POJ	一一一	七三	七八	九二	一三四	一二六	一五四	九九	九三	一二五	一〇九
モーリシアスギンガム	一一九	五五	五五	六〇	九一	八二	八八	八四	八三	一〇三	八三
一三九POJ	九六	六七	七六	六六	一〇七	一〇三	一〇七	八七	八二	一〇四	八九
一四三POJ	一五三	八九	七四	一〇七	一一二	一〇五	一〇九	一二六	一〇四	八三	一〇五
一六一POJ	一三八	五五	六九	七五	一三九	一二三	一四七	一一三	九五	一二七	一〇八
チェリボン	一〇八	五三	五三	六三	九六	七三	九〇	八六	八二	九一	八〇
一八一POJ	一三六	五七	七五	八九	一一三	一一三	一〇三	一二四	九七	一一三	一一一
二一〇POJ	一四六	六三	六三	七三	一二四	一〇〇	一三五	一〇三	八六	九七	九七
二二八POJ	一四三	六八	七五	七九	一三五	一三〇	一三七	一一〇	九二	一二三	一〇七
エローカレドニア	一三六	五〇	六九	七九	一三七	一〇八	一三五	一一三	九三	一二九	一〇五
二三四POJ	一三八	七一	六二	九二	一二〇	九九	一〇一	一〇六	九六	一一三	九八
二三九POJ	一四六	七六	七五	七五	一三〇	一三五	一二三	一〇九	八四	一二八	一〇六
二四〇POJ	一二三	七〇	六九	七九	一一三	一〇五	一二五	八八	七九	一一八	九六
讀谷山	一三五	八〇	九六	九二	一四四	一五四	一五八	一五四	一一一	一二三	一三五
二四七B	一五三	四三	五八	七二	一二四	九一	一〇〇	一〇三	九七	一一〇	九五
二七七POJ	一四三	六二	八〇	七八	一一三	一一七	一一三	一〇六	八一	一一〇	一〇二
二七八POJ	一五八	五六	五八	八二	一二六	一〇〇	一二四	九二	八二	一一三	九七
D一一七	一三四	六二	七〇	六六	一三〇	一〇六	一三五	一〇八	九七	一二五	一〇一
平均	一三四	六三	六九	八〇	一二七	一〇八	一二三	一〇四	九一	一一三	一〇〇

(3) 町當蔗莖收量順位

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	平均順位
ローズバンブー	一八	二〇	一二	一五	一一	二〇	一六	一二	一九	一九	二〇
三六POJ	一	七	三	二	五	三	四	七	三	一	一一
八六POJ	七	一〇	一六	六	一九	一六	一九	一四	一三	一七	一七
一〇五POJ	三	四	四	五	四	八	三	一五	一〇	六	四
モーリシアスギンガム	一七	一七	一九	一二	二〇	一九	一一	二〇	一五	一六	一九
一三九POJ	一二	九	五	一九	一七	一三	一五	一九	一七	一五	一八
一四三POJ	三	一	九	一	一五	二	一四	二	二	一二	八

品種＼年度	明治四十三年	明治四十四年	大正元年	大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年	大正七年	大正八年	平均順位
一六一ＰＯＪ	一〇	一六	一二	一二	二	五	五	五	八	四	五
チエリボン	二〇	一八	二〇	二〇	一八	一二	二〇	一八	一八	二〇	一二
一八一ＰＯＪ	一五	一四	六	七	九	二	一	三	四	三	三
二一〇ＰＯＪ	六	一一	一四	一六	一二	一五	一〇	一二	一二	一八	一二
二二八ＰＯＪ	九	八	八	九	六	六	六	六	一一	七	六
エローカレドニア	一一	一九	一二	一〇	三	九	七	四	九	三	九
二三四ＰＯＪ	一四	五	一五	三	一六	一七	一七	一一	七	一一	一二
二三九ＰＯＪ	五	三	七	一四	一〇	四	八	八	一四	一〇	七
二四〇ＰＯＪ	一九	六	一一	一一	一四	一二	九	一七	一二	九	一五
讃谷山	一六	二	一	四	一	一	二	一	一	八	一
二四七Ｂ	四	一二	一八	一七	七	一八	一八	一二	六	一二	一六
二七七ＰＯＪ	八	一二	二	三	八	七	一二	一〇	二〇	一四	一〇
二七八ＰＯＪ	二	一五	一七	八	三	一四	三	一六	一六	一二	一四
Ｄ一一七	三	一三	一〇	一八	二	一〇	二	九	五	五	二

ローズバンブー　本種は大正二年及大正五年の成績比較的優位にありて、大正三年及大正六年の成績比較的下位にあり。

三六ＰＯＪ　本種は明治四十三年及大正八年の成績比較的優位にありて、明治四十四年及大正六年の成績比較的下位にあり。

八六ＰＯＪ　本種は明治四十三年及大正二年の成績比較的優位にありて、大正三年及大正五年の成績比較的下位にあり。

一〇五ＰＯＪ　本種は大正五年の成績比較的優位にありて、明治四十三年及大正六年の成績比較的下位にあり。

モーリシアスギンガム　本種は大正七年及大正八年の成績比較的優位にありて、大正二年及大正五年の成績比較的下位にあり。

一三九ＰＯＪ　本種は大正元年及明治四十四年の成績比較的優位にありて、明治四十三年、大正二年及大正六年の成績比較的下位にあり。

一四三ＰＯＪ　本種は明治四十四年及大正二年の成績比較的優位にありて、大正三年及大正八年の成績比較的下位にあり。

一六一ＰＯＪ　本種は大正三年及大正八年の成績比較的優位にありて、明治四十四年、大正元年及大正二年の成績比較的下位にあり。

チエリボン　本種は孰れの年に於ても成績比較的下位にあり。

一八二ＰＯＪ　本種は大正四年大正五年及大正八年の成績比較的優位にありて、明治四十三年及同四十四年の成績比較的下位にあり。

二一〇ＰＯＪ　本種は明治四十三年及大正五年の成績比較的優位にありて、大正二年及大正八年の成績比較的下位にあり。

二一八ＰＯＪ　本種は特に大正七年の成績比較的下位にあり。

エローカレドニア　本種は大正三年及大正八年の成績比較的優位にありて、明治四十四年及大正元年の成績比較的下位にあり。

二三四ＰＯＪ　本種は明治四十四年及大正二年の成績比較的優位にありて、大正四年及五年の成績比較的下位にあり。

二三九ＰＯＪ　本種は明治四十四年及大正四年の成績比較的優位にありて、大正二年及大正七年の成績比較的下位にあり。

二四〇ＰＯＪ　本種は明治四十四年、大正五年及大正八年の成績比較的優位にありて、明治四十三年及大正七年の成績比較的下位にあり。

讀谷山　本種は明治四十三年及大正八年の成績比較的下位にある外其他の年は孰れも比較的優位にあり。

二四七Ｂ　本種は明治四十三年及大正七年の成績比較的優位にありて、明治四十四年は比較的下位にあり。

二七七ＰＯＪ　本種は大正元年の成績比較的優位にありて、大正七年の成績は比較的下位にあり。

二七八ＰＯＪ　本種は明治四十三年及大正二年の成績比較的優位にあり。

Ｄ　一一七　本種は大正七年及同八年の成績比較的優位にありて、大正二年の成績比較的下位にあり。

（七）各品種累年平均成績

(1) 各品種累年平均成績（其一）

年度＼調査項目	補植株數率 (%)	生育株數率 (%)	刈取株數率 (%)	町當分蘖莖數 (本)	町當刈取莖數 (本)	一株分蘖莖數 (本)	一株刈取莖數 (本)	風折莖數率 (%)	枯死莖數率 (%)
明治四十三年	六・九二	九三・七九	九五・五四	八八、二三一	八四、三三九	五・三二	四・八七	—	六・三九
同四十四年	一六・〇二	八八・三三	八六・四〇	七四、一五七	六五、三六五	四・六四	四・一八	五・三二	一・八四
大正元年	二・三三	九三・二五	八七・九五	八〇、六九四	六〇、三三三	四・七六	三・七五	九・一九	七・三三
同二年	二〇・〇五	八五・〇九	八二・七九	七〇、一五三	六六、九六一	四・五八	四・五八	—	二・七三
同三年	九・二一	七九・七七	八二・九六	八〇、九一六	七四、九一五	四・八七	四・五八	六・三五	七・六三
同四年	三・四五	九二・四五	八五・一九	七九、六八三	七一、三一五	四・二八	四・一三	—	六・九八

年度＼調査項目	補植株數率	生育株數率	刈取株數率	町當分蘖莖數	町當刈取莖數	一株分蘖莖數	一株刈取莖數	風折莖數率	枯死莖數率
大正五年	六・一〇%	九一・八一%	八五・二九%	八六、二五五本	七〇、六四七本	四・六七本	四・〇七本	—	九・三三%
同六年	八・六五	九三・二九	九二・五〇	八六、三七八	七七、七八一	四・六一	四・三三	—	六・三三
同七年	三・四七	九七・六〇	九五・六九	八七、四〇八	七九、四四九	四・四七	四・一四	〇・五三	三・九六
同八年	一・一八	九九・三〇	九七・三六	九七、九四七	八四、七五〇	五・四七	四・八一	二・〇五	二・四八
累年平均	八・六三	九一・四八	八九・一七	八三、一七四	七三、五六五	四・六六	四・三三	四・六九	六・三八

補植株數率　最も多きは大正二年の二〇・〇五%にして、明治四十四年、大正四年等之に次ぎ、其最も少きは大正八年の一・一八%にして、大正元年及大正七年等之に次げり。

生育株數率　最も多きは大正八年の九九・三〇%にして、大正七年、明治四十三年等之に次ぎ、其最も少きは大正三年の七九・七七%にして、大正二年及明治四十四年等之に次げり。

刈取株數率　最も多きは大正八年の九七・三六%にして、大正七年及明治四十三年等之に次ぎ、其最も少きは大正二年の八二・七九%にして、大正三年及大正四年等之に次げり。

町當分蘖莖數　最も多きは大正八年の九七、九四七本にして、明治四十三年及大正七年等之に次ぎ、其最も少きは大正二年の七〇、一五三本にして、明治四十四年及大正四年等之に次げり。

町當刈取莖數　最も多きは大正八年の八四、七五〇本にして、明治四十四年及大正七年等之に次ぎ、其最も少きは大正元年の六〇、三三三本にして、明治四十四年及大正二年等之に次げり。

一株分蘖莖數　最も多きは大正八年の五・四七本にして、大正七年及大正三年等之に次ぎ、其最も少きは大正四年の四・二八本にして、明治四十三年及大正二年等之に次げり。

一株刈取莖數　最も多きは明治四十三年の四・八七本にして、大正八年及大正二年等之に次ぎ、其最も少きは大正元年の三・七五本にして、大正五年及大正四年等之に次げり。

風折莖數率　最も多きは大正元年の九・一九%にして、大正三年及明治四十四年等之に次げり。

枯死莖數率　最も多きは大正八年の一一・四八%にして、大正五年及大正三年等之に次ぎ、其最も少きは明治四十四年の一・八四%にして、大正二年及大正七年等之に次げり。

(2)　各品種累年平均成績（其二）

年度＼調査項目	草丈	莖丈	莖徑	節數	一株重量	一本重量	町當蔗莖收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量
明治四十三年	一四・六七尺	九・九五尺	八・四四	—	八・六六斤	一・八六斤	一四八、八七四斤	一三・九三%	二〇、六四八斤
同四十四年	—	—	—	—	四・四八	一・一三	六九、八七一	一四・二六四	一〇、〇四二
大正元年	一一・七〇	七・〇八	八・五	二五	四・七八	一・三四	七五、九九一	一三・七九一	九、六五九
同二年	一一・九六	六・九三	八・五	二七	五・九九	一・二七	八八、三〇九	一三・八三一	一二、二〇六
同三年	一四・〇五	八・五三	八・六	二四	七・九七	一・八〇	一二九、二八六	一三・二三一	一七、〇六三

調査項目／年度	草丈	莖丈	莖徑	節數	一株重量	一本重量	町當蔗莖收量	甘蔗中可製糖率	町當可製糖量
大正四年	尺 一四・一〇	尺 八・五五	厘 七四	二六	斤 六・九六	斤 一・七五	斤 一二九、〇五六	% 一三・五三七	斤 一六、〇四八
同五年	一四・四八	九・二二	八一	三三	七・九一	二・〇三	一三五、六二八	一三・六二四	一七、〇九一
同六年	一三・二八	八・五二	八五	二九	六・二二	一・五七	一二五、〇九七	一三・〇一六	一四、八七三
同七年	—	八・〇六	七七	三〇	五・二四	一・三三	一〇〇、三九二	一三・六五一	一三、六七四
同八年	—	九・〇一	八〇	三〇	七・一三	一・五八	一三四、九二三	一三・〇九一	一六、二九五
累年平均	一三・四六	八・四三	八一	三一	六・五三	一・五七	一一〇、七四二	一三・二九八	一四、六六〇

草丈　最も高きは明治四十三年の一四・六七尺にして、大正五年及大正四年等之に次ぎ、其最も低きは大正元年の一一・七〇尺にして、大正二年及大正六年等之に次げり。

莖丈　最も高きは明治四十三年の九・九五尺にして、大正五年及大正八年等之に次ぎ、其最低きは大正二年の六・九三尺にして、大正元年及大正七年等之に次げり。

莖徑　最も太きは大正三年の八・六分にして、大正二年及大正六年等之に次ぎ、其最も細き大正七年の七・七分にして、大正四年及大正八年等之に次げり。

節數　最も多きは大正元年の三五節にして、大正三年及大正五年等之に次ぎ、其最も少きは大正二年の二七節にして、大正四年及大正七年等之に次げり。

一株重量　最も多きは明治四十三年の八・六六斤にして、大正三年及大正五年等之に次ぎ、其最も少きは明治四十四年の四・四八斤にして、大正元年及大正七年等之に次げり。

一本重量　最も多きは大正五年の二・〇三斤にして、明治四十三年及大正三年等之に次ぎ、其最も少きは明治四十四年の一・一三斤にして、大正七年及大正元年等之に次げり。

町當蔗莖重量　最も多きは明治四十三年の一四八、八七四斤にして、大正五年及大正三年等之に次ぎ、其最も少きは明治四十四年の六九、八七一斤にして、大正元年及大正二年等之に次げり。

甘蔗中可製糖率　最も多きは明治四十四年の一四・二八四％にして、明治四十三年及大正二年等之に次ぎ、其最も少きは大正五年の一二・六二四％にして、大正七年及大正元年等之に次げり。

町當可製糖量　最も多きは明治四十三年の二〇、六四六斤にして、大正五年及大正三年等之に次ぎ、其最も少きは大正元年の九、六五九斤にして、明治四十四年及大正二年等之に次げり。

（八）病蟲被害調査成績

品種名／項目	赤腐節數率	黄條病株數率	硬化節數率	螟蟲類被害節數率
ローズバンブー	% 二七・〇五	% 八・四七	% 三・一三	% 一六・五〇
三六ＰＯＪ	一・九〇	五三・九七	〇・二七	九・八七

品種名 ＼ 項目	赤腐節數率	黃條病株數率	硬化節數率	螟蟲類被害節數率
八六ＰＯＪ	一〇・八八%	八五・七〇%	〇%	一四・九四%
一〇五ＰＯＪ	二・四〇	九四・二〇	三六・二〇	七・三三
モーリシアスギンガム	二七・九三	三一・七〇	五・〇〇	三・八八
一三九ＰＯＪ	四・五六	四八・八三	一四・七〇	一〇・〇六
一四三ＰＯＪ	二五・三三	七九・二七	一三・二七	三・二一
一六一ＰＯＪ	〇・七三	八九・〇〇	一三・〇〇	一一・〇六
チエリボン	一六・九五	二九・三三	〇	三・四二
一八一ＰＯＪ	四・五三	五四・〇七	五・三三	八・八二
二一〇ＰＯＪ	二・四〇	七三・三〇	五・三三	一〇・三九
二二八ＰＯＪ	二・七三	七七・三七	一六・六七	一三・一八
エローカレドニア	五・九三	八・〇三	三一・九〇	一四・二
二三四ＰＯＪ	二・二五	九五・七〇	一・一七	一三・五〇
二三九ＰＯＪ	二・四五	八三・三三	〇・四〇	一一・六三
二四〇ＰＯＪ	一・一七	四九・五〇	一七・七〇	一一・六八
讀谷山	一・四五	〇	〇・八〇	一三・二六
二四七Ｂ	三三・二五	一・八七	〇	八・七六
二七七ＰＯＪ	〇・七五	四八・九〇	二・八三	八・二九
二七八ＰＯＪ	一・一八	八・三三	二九・六三	九・八七
Ｄ一一七	一三・一三	三九・五〇	一一・六〇	一四・〇四

備考　調査年度及資料數左ノ如シ

	赤腐	黃條病	硬化	螟蟲類
調査年度	大正五、六、七、八、四箇年	大正五、六、七、三箇年	大正六、七、八、三箇年	大正七、八、二箇年
調査資料	毎回三五―二五〇本	毎回一六―三八株	毎回三五―一二七本	毎回一五〇―四〇〇本

右表に據り品種と病蟲害の關係を考査すれば左の如し。

一、赤腐　赤腐の節數率最も多きはローズバンブーにして、モーリシアスギンガム、一四三ＰＯＪ、二四七Ｂ、チエリボン等之に次ぎ被害率大なり。而して一六一ＰＯＪは被害率最も低く、二七七ＰＯＪ、二四〇ＰＯＪ、二七八ＰＯＪ、讀谷山、三六ＰＯＪ等は抵抗力强き品種なり。

一、黃條病　二三四ＰＯＪ、一〇五ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ等は本病に對する被害率大なるが、讀谷山、二四七Ｂは被害甚だ少く、エローカレドニア、二七八ＰＯＪ、ローズバンブー等も比較的被害少き品種なり。

一、硬化　硬化節數率最も多きは一〇五ＰＯＪにして、エローカレドニア、二七八ＰＯＪ等も被害高し。而して八六ＰＯＪ、チエリボン、二四七Ｂは被害甚だ少し。

一、螟蟲類　螟蟲類の被害率最も大なるはローズバンブーにして、八六ＰＯＪ、エローカレドニア、二一七等之に次ぎ被害多く、一〇五ＰＯＪ、二七七ＰＯＪ、二四七Ｂ、一八一ＰＯＪ等は比較的被害低き品種なり。

（九）環境の品種に及ぼす影響

環境が品種に及ぼす影響を知らんがため⑴暴風の有無、⑵蔗莖收量の多少に分ち、該當年の平均成績を求め比較を行へり。但區分に該當する年度を示せば左の如し。

(1) 暴風
- 有　明治四十四年、大正元年、同三年、同七年、同八年
- 無　明治四十三年、大正二年、同四年、同五年、同六年

(2) 蔗莖收量
- 多（一二九、〇〇〇—一四八、〇〇〇斤）明治四十三年、大正三年、同五年
- 中（一〇〇、〇〇〇—一二四、〇〇〇斤）大正四年、同六年、同七年、同八年
- 少（六九、〇〇〇—八八、〇〇〇斤）明治四十四年、大正元年、同二年

(1) 暴風と品種

(イ) 町當蔗莖收量

品種名＼項目	町當蔗莖重量 暴風年（斤）	町當蔗莖重量 平年（斤）	暴風年ト平年トノ比（%）	指數（ローズバンブー一〇〇）暴風年	指數（ローズバンブー一〇〇）平年	指數（平均一〇〇）暴風年	指數（平均一〇〇）平年	成績順 暴風年	成績順 平年
ローズバンブー	七七、三五六	九九、三〇〇	七八	一〇〇	一〇〇	七七	八二	二一	一九
三六ＰＯＪ	一一一、九八二	一四一、九六八	七九	一四五	一四三	一一二	一一七	二	二
八六ＰＯＪ	九〇、二三八	一一八、五九六	七六	一一七	一一九	九〇	九八	一八	一四
一〇五ＰＯＪ	一一一、三五二	一三一、一二四	八五	一四四	一三二	一一一	一〇八	三	五
モーリシアスギンガム	八五、三九一	九五、六五二	八九	一一〇	九六	八五	七九	一九	二〇
一三九ＰＯＪ	九六、三七四	一〇一、三三三	九五	一二五	一〇二	九六	八三	一四	一八
一四三ＰＯＪ	一〇二、〇四九	一三〇、六〇五	七八	一三二	一三二	一〇二	一〇八	一〇	六
一六一ＰＯＪ	一〇七、二〇六	一三一、九一六	八一	一三九	一三三	一〇七	一〇九	四	四
チエリボン	八二、七九一	九三、四一四	八九	一〇七	九四	八三	七七	二〇	二一
一八一ＰＯＪ	一〇七、〇一三	一三八、〇〇六	七八	一三八	一三九	一〇七	一一四	五	三
二一〇ＰＯＪ	九三、五二四	一二一、二九六	七七	一二一	一二二	九三	一〇〇	一七	一二
二二八ＰＯＪ	一〇六、六六五	一三〇、四九三	八二	一三八	一三一	一〇七	一〇七	六	七
エローカレドニア	一〇五、八一八	一二六、五三五	八四	一三七	一二七	一〇六	一〇四	七	九
二三四ＰＯＪ	九九、九六五	一一六、四〇六	八六	一二九	一一七	一〇〇	九六	一二	一五
二三九ＰＯＪ	一〇四、五八四	一三〇、一七三	八〇	一三五	一三一	一〇四	一〇七	八	八
二四〇ＰＯＪ	九九、五九〇	一一三、〇五四	八八	一二九	一一四	九九	九三	一三	一七

品種名	町當蔗莖重量 暴風年	町當蔗莖重量 平年	暴風年ト平年トノ比	指數（ローズバンブー一〇〇）暴風年	指數（ローズバンブー一〇〇）平年	指數（平均一〇〇）暴風年	指數（平均一〇〇）平年	成績順 暴風年	成績順 平年
讀谷山	一三四、九九六斤	一五〇、九八七斤	八三	一六二	一五二	一三五	一三四	一	一
二四七B	九五、六二六	一二四、四七三	八四	一三四	一二五	九六	九四	一五	一六
二七七POJ	一〇〇、六四二	一三三、九〇五	八二	一三〇	一二五	一〇一	一〇三	一二	一〇
二七八POJ	九四、〇二九	一二〇、六〇〇	七六	一二二	一二二	九四	九九	一六	一三
D一一七	一〇四、七三二	一一九、四〇七	八八	一三五	一二〇	一〇五	九八	九	一三
平均	一〇〇、〇九一	一二一、三九二	八三	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

（ロ）甘蔗中可製糖率

品種名	可製糖率 暴風年	可製糖率 平年	暴風年ト平年トノ比	指數（ローズバンブー一〇〇）暴風年	指數（ローズバンブー一〇〇）平年	指數（平均一〇〇）暴風年	指數（平均一〇〇）平年	成績順 暴風年	成績順 平年
ローズバンブー	一三・〇二九%	一三・一九三%	九九	一〇〇	一〇〇	九九	九九	一四	一五
三六POJ	一三・六七八	一三・九三〇	九八	一〇五	一〇六	一〇四	一〇四	七	八
八六POJ	一三・四二七	一四・一三八	九五	一〇三	一〇七	一〇三	一〇六	一一	四
一〇五POJ	一三・三七四	一三・五九一	九八	一〇三	一〇三	一〇二	一〇二	一二	一〇
モーリシアスキンガム	一三・二三七	一三・四二一	九九	一〇二	一〇二	一〇〇	一〇〇	一三	一三
一三九POJ	一四・八五四	一五・二四一	九七	一一四	一一六	一一三	一一四	一	一
一四三POJ	一三・五七六	一三・五九七	一〇〇	一〇四	一〇三	一〇三	一〇二	八	九
一六一POJ	一三・五六三	一三・五六〇	一〇〇	一〇四	一〇三	一〇三	一〇一	九	一二
チェリボン	一三・四九六	一四・〇一三	九六	一〇四	一〇六	一〇二	一〇五	一〇	七
一八一POJ	一三・九〇一	一三・六二三	一〇二	九九	九六	九八	九四	一六	一七
二一〇POJ	一三・八三五	一四・一一五	九八	一〇六	一〇七	一〇五	一〇五	五	五
二二八POJ	一三・八一五	一三・五〇三	一〇二	一〇六	一〇二	一〇五	一〇一	六	一三
エローカレドニア	一一・〇五三	一〇・九八九	一〇一	八五	八三	八四	八二	二一	二一
二三四POJ	一四・七二五	一五・一七八	九七	一一三	一一五	一一一	一一三	二	二
二三九POJ	一三・九七九	一三・二一五	九八	一〇〇	一〇〇	九八	九九	一五	一四
二四〇POJ	一四・一三六	一四・四七二	九八	一〇八	一一〇	一〇七	一〇八	三	三
讀谷山	一三・五九二	一三・四七五	一〇一	九七	九五	九五	九三	一七	一八
二四七B	一一・〇六一	一一・二一五	九九	八五	八五	八四	八四	二〇	二〇
二七七POJ	一四・〇八〇	一四・〇八一	一〇〇	一〇八	一〇七	一〇七	一〇五	四	六
二七八POJ	一三・四四八	一三・七八五	九七	九六	九七	九四	九六	一八	一六
D一一七	一一・五五〇	一一・七九四	九八	八九	八九	八七	八八	一九	一九
平均	一三・二〇九	一三・三八七	九九	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

（八）町當可製糖量

品種名	町當可製糖量 暴風年	町當可製糖量 平年	町當可製糖量 暴風年ト平年トノ比	指數（ローズバンブー一〇〇） 暴風年	指數（ローズバンブー一〇〇） 平年	指數（平均一〇〇） 暴風年	指數（平均一〇〇） 平年	成績順 暴風年	成績順 平年
ローズバンブー	斤 九、九一七	斤 一三、〇二六	七六	一〇〇	一〇〇	七五	八〇	二一	一九
三六POJ	一五、三五〇	一九、七七一	七八	一五五	一五二	一一七	一二二	二	一
八六POJ	一三、一三五	一六、八〇六	七八	一三二	一二九	九二	一〇四	一四	一二
一〇五POJ	一四、九八九	一七、八五一	八四	一五一	一三七	一一四	一一〇	三	四
モーリシアスギンガム	一一、一七〇	一二、七七五	八七	一一三	九八	八五	七九	一九	二〇
一三九POJ	一四、三〇六	一五、四四五	九三	一四四	一一九	一〇九	九五	七	一四
一四三POJ	一三、八五四	一七、七七二	七八	一四〇	一三七	一〇五	一一〇	一〇	五
一六一POJ	一四、五七八	一七、九六六	八一	一四七	一三八	一一一	一一一	六	三
チエリボン	一二、一七四	一三、一九七	九二	一二三	一〇一	九三	八二	一八	一八
一八一POJ	一三、七九四	一七、三七五	七九	一三九	一三三	一〇五	一〇七	一一	八
二一〇POJ	一二、九四〇	一七、〇七三	七六	一三〇	一三一	九八	一〇六	一三	一一
二二八POJ	一四、六六二	一七、五三三	八四	一四八	一三五	一一二	一〇八	五	七
エローカレドニア	一一、五四九	一三、八二五	八四	一一六	一〇六	八八	八五	一六	一七
二三四POJ	一四、七三五	一七、六三二	八四	一四九	一三五	一一二	一〇九	四	六
二三九POJ	一三、四二〇	一七、二五四	七八	一三五	一三二	一〇二	一〇六	一二	一〇
二四〇POJ	一四、一〇二	一六、三五九	八六	一四二	一二六	一〇七	一〇一	九	一三
讀谷山	一五、六一〇	一八、七六八	八三	一五七	一四四	一一九	一一六	一	二
二四七B	一〇、二四六	一二、七五〇	八〇	一〇三	九八	七八	七九	二〇	二一
二七七POJ	一四、一八二	一七、二五六	八二	一四三	一三三	一〇八	一〇七	八	九
二七八POJ	一一、五一四	一五、四二二	七五	一一六	一一九	八八	九五	一七	一五
D一一七	一一、八四八	一三、八九〇	八五	一一九	一〇七	九〇	八六	一五	一六
平均	一三、一四六	一六、一七三	八一	—	—	一〇〇	一〇〇	—	—

右三表により暴風の品種に及ぼす影響を考査すれば左の如し。

一、町當蔗莖收量　各種平均町當蔗莖重量に於て暴風年は平年に比し一八%の減收にして、就中其率最も大なるは八六POJにして、二一〇POJ、ローズバンブー、一八一POJ、二七八POJ等之に次ぎ、孰れも二一%以上の減收を示せり。而して減收率最も少きは一三九POJにして、モーリシアスギンガム、チエリボン、D一一七、二四〇POJ、二三四POJ、一〇五POJ等も減收比較的少き品種なり。

一、甘蔗中可製糖率　各種平均可製糖率に於て暴風年は平年に比し稍々低く、就中其低下著しきものは八六POJにして、チエリボン、二三四POJ、二七八POJ之に次ぎ、之に反し一八一POJ、二二八POJ、エローカレドニア、讀谷山は暴風年の方稍々高率を示せり。

一、町當可製糖量　孰れの品種も暴風年は平年に比し町當可製糖量少なく、各種平均に於て一九%の減收を示せり。就中其差最も著しきは八六ＰＯＪにして、之に次ぎローズバンブー、二一〇ＰＯＪ、二七八ＰＯＪ等は減收多き品種なり。而して其差最も少きものは一三九ＰＯＪにして、モーリシアスギンガム、二四〇ＰＯＪ、Ｄ一一七、チエリボン等之に次ぎ其差少し。

(2)　蔗莖收量の多少と品種

(イ)　町當蔗莖收量

品種名＼項目	町當蔗莖重量 多	中	少	多ト少ノ比	指數(ローズバンブー一〇〇) 多	中	少	指數(平均一〇〇) 多	中	少	成績順 多	中	少
ローズバンブー	一一〇、二四八斤	九二、五〇〇斤	六三、一八〇斤	一七	一〇〇	一〇〇	一〇〇	八〇	八〇	七九	一九	一二	一二
三六ＰＯＪ	一六二、七一九	一三八、六七九	八八、九六〇	一八三	一四八	一四一	一四三	一一八	一一三	一一四	一	三	四
八六ＰＯＪ	一三五、二五八	一〇六、九八一	八〇、一四二	一五六	一二四	一一七	一三九	九一	九三	一〇三	一六	一六	一二
一〇五ＰＯＪ	一五四、八〇三	一一九、九九〇	八九、三三六	一七三	一四〇	一三一	一四四	一一三	一〇四	一一四	四	九	三
モーリシアスギンガム	一一〇、〇四六	九六、八八三	六三、五一五	一七六	一〇〇	一〇六	一〇一	八〇	八四	八〇	二〇	一九	二〇
一三九ＰＯＪ	一一四、四五五	一〇三、六七五	七六、八三三	一四九	一〇四	一一三	一二四	八三	九〇	九八	一八	一八	一一
一四三ＰＯＪ	一三七、四〇八	一一三、〇三四	九九、六三六	一三八	一三五	一三四	一六〇	一〇〇	九八	一二七	一〇	一六	一
一六一ＰＯＪ	一五六、五三三	一三六、四七四	七三、三九三	二一三	一四二	一三八	一一八	一一三	一一〇	九四	三	四	一三
チエリボン	一〇八、六六八	九二、〇〇三	六五、六九一	一六五	九九	一〇二	一〇六	七九	八〇	八四	一二	二〇	一八
一八一ＰＯＪ	一五一、六三三	一三一、四三六	八一、四八五	一八六	一三八	一四四	一三二	一一〇	一一四	一〇四	五	二	八
二一〇ＰＯＪ	一四二、三〇一	一〇七、〇五四	七二、九九五	一九五	一二九	一一七	一一七	一〇三	九三	九三	一〇	一五	一四
二二八ＰＯＪ	一四九、三四八	一三三、一五五	八一、七一〇	一八三	一三五	一三五	一三一	一〇八	一〇七	一〇五	七	五	七
エローカレドニア	一五〇、七四四	一三二、六八三	七二、九三四	二〇七	一三七	一三四	一一七	一〇九	一〇七	九三	六	六	一五
二三四ＰＯＪ	一三四、八五二	一二四、六一四	八二、九四九	一五一	一二三	一三五	一三三	九一	一〇〇	一〇六	一七	一〇	六
二三九ＰＯＪ	一四七、八〇三	一三〇、四〇三	八三、二五五	一七八	一三四	一三三	一三四	一〇七	一〇五	一〇六	八	八	五
二四〇ＰＯＪ	一三九、八一八	一〇八、〇四八	八〇、五二五	一六一	一一八	一一八	一三〇	九四	九四	一〇三	一五	一四	一〇
讀谷山	一五七、五八七	一五二、六五八	九八、八四一	一五九	一四三	一六七	一五九	一一四	一三三	一二六	二	一	二
二四七Ｂ	一三八、五九〇	一二一、〇三〇	六三、五一七	二一八	一二六	一三一	一〇二	一〇〇	九七	八一	一三	一三	一九
二七七ＰＯＪ	一四〇、六九一	一二四、四六六	八〇、九三四	一七四	一二八	一三五	一三〇	一〇三	一〇〇	一〇三	一一	一一	九
二七八ＰＯＪ	一四三、三七七	一〇六、七六四	七一、九八七	一九九	一三〇	一一七	一一六	一〇四	九三	九二	九	一七	一七
Ｄ一一七	一三九、九八七	一三〇、六二五	七二、七五七	一九二	一二七	一三三	一一七	一〇一	一〇五	九三	一二	七	一六
平均	一三七、九四五	一二四、八六四	七八、二一七	一七六	—	—	—	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—	—	—

(ロ)　甘蔗中可製糖率

品種名 ＼ 項目	可製糖率 多	可製糖率 中	可製糖率 少	可製糖率 多ト少ノ比	指數（ローズバンプー一〇〇） 多	指數（ローズバンプー一〇〇） 中	指數（ローズバンプー一〇〇） 少	指數（平均一〇〇） 多	指數（平均一〇〇） 中	指數（平均一〇〇） 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
	%	%	%										
ローズバンプー	一三・八二一	一三・七八三	一三・八四五	九三	一〇〇	一〇〇	一〇〇	九七	九八	一〇三	一四	一五	二
三六POJ	一四・〇二八	一三・七二一	一三・六九九	一〇三	一〇九	一〇七	九九	一〇六	一〇五	一〇〇	六	七	三
八六POJ	一三・五二一	一三・七七三	一四・〇六七	九六	一〇五	一〇八	一〇三	一〇三	一〇五	一〇三	一〇	五	八
一〇五POJ	一四・〇二九	一三・〇五〇	一三・五三三	一〇四	一一〇	一〇三	九八	一〇六	一〇〇	九九	五	一一	一四
モーリシアスギンガム	一三・〇七四	一三・九一四	一四・一〇四	九三	一〇三	一〇一	一〇三	九九	九九	一〇三	一三	一四	七
一三九POJ	一五・二三三	一四・九〇一	一五・〇五七	一〇一	一一九	一一七	一〇九	一一五	一一四	一一〇	一	二	一
一四三POJ	一三・四八七	一三・〇七二	一四・三七三	九四	一〇五	一〇三	一〇四	一〇三	一〇〇	一〇五	一一	三	一一
一六一POJ	一三・六二〇	一三・三三三	一三・八一九	九八	一〇六	一〇四	一〇〇	一〇三	一〇三	一〇一	九	一二	一三
チェリボン	一三・八二一	一三・五八一	一三・六三〇	九九	一〇八	一〇六	一〇一	一〇四	一〇四	一〇三	八	八	一〇
一八一POJ	一三・六六〇	一三・七四八	一三・八八五	九八	九九	一〇〇	九三	九五	九八	九四	一七	一六	一七
二一〇POJ	一四・〇九五	一三・七五〇	一四・一四六	一〇〇	一一〇	一〇八	一〇三	一〇六	一〇五	一〇四	四	六	六
二二八POJ	一三・二〇五	一三・五六二	一四・二四〇	九三	一〇三	一〇六	一〇三	一〇〇	一〇四	一〇四	三	九	五
エローカレドニア	一一・二四七	一〇・四三三	一一・五九三	九七	八八	八二	八四	八五	八〇	八五	二〇	二一	二一
二三四POJ	一四・八八七	一四・九五六	一五・〇一三	九九	一一六	一一七	一〇八	一一三	一一四	一一〇	二	一	二
二三九POJ	一三・七七四	一三・三九七	一三・三五四	九六	一〇〇	一〇五	九六	九六	一〇三	九八	一五	一〇	一五
二四〇POJ	一四・四〇四	一四・一九六	一四・三五〇	一〇〇	一一三	一一一	一〇四	一〇九	一〇九	一〇五	三	四	四
讀谷山	一三・六六二	一三・二〇四	一三・五一三	一〇一	九九	九五	九〇	九五	九三	九二	一六	一八	一八
二四七B	一〇・八五八	一〇・六〇一	一一・一一二	八九	八五	八三	八八	八二	八二	八九	二〇	二〇	二〇
二七七POJ	一三・八四五	一四・二六八	一四・〇四〇	九九	一〇八	一一三	一〇一	一〇四	一〇九	一〇三	七	三	九
二七八POJ	一三・二八五	一三・三四九	一三・三〇四	九二	九六	九七	九六	九三	九四	九八	一八	一七	一六
D一一七	一一・九一八	一〇・九六三	一三・三七四	九六	九三	八六	八九	九〇	八四	九一	一九	一九	一九
平均	一三・三六〇	一三・〇七三	一三・六三五	九七	｜	｜	｜	一〇〇	一〇〇	一〇〇	｜	｜	｜

（八）町當可製糖量

品種名 ＼ 項目	町當可製糖量 多	町當可製糖量 中	町當可製糖量 少	町當可製糖量 多ト少ノ比	指數（ローズバンプー一〇〇） 多	指數（ローズバンプー一〇〇） 中	指數（ローズバンプー一〇〇） 少	指數（平均一〇〇） 多	指數（平均一〇〇） 中	指數（平均一〇〇） 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
	斤	斤	斤										
ローズバンプー	一四、二二五	一一、五七五	八、五七三	一六六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	七八	七七	八二	二一	二一	一九
三六POJ	二二、八一四	一七、六六四	一二、一六八	一八七	一六〇	一五三	一四二	一二五	一一八	一一四	一	二	四
八六POJ	一七、一〇五	一四、七七七	一一、四二九	一五〇	一二〇	一二八	一三三	九四	九九	一〇七	一五	一三	九
一〇五POJ	二一、六〇三	一五、七二八	一二、〇四〇	一八〇	一五二	一三六	一四〇	一一九	一〇五	一一二	二	九	五
モーリシアスギンガム	一四、四九二	一二、四四七	八、八二〇	一六四	一〇二	一〇八	一〇三	七九	八三	八三	二〇	一九	一七
一三九POJ	一七、三八五	一五、四八二	一一、五五六	一五〇	一二二	一三四	一三五	九五	一〇二	一〇九	一四	一〇	七
一四三POJ	一八、六二六	一四、七九三	一四、三六〇	一三〇	一三一	一二八	一六八	一〇二	九九	一一五	一一	一三	一
一六一POJ	二一、三三三	一六、九〇二	一〇、三八一	二〇五	一五〇	一四六	一二一	一一七	一一三	九八	三	四	一三

品種名＼項目	町當可製糖量 多	町當可製糖量 中	町當可製糖量 少	町當可製糖量 多ト少トノ比	指數（ローズバンブー一〇〇） 多	指數（ローズバンブー一〇〇） 中	指數（ローズバンブー一〇〇） 少	指數（平均一〇〇） 多	指數（平均一〇〇） 中	指數（平均一〇〇） 少	成績順 多	成績順 中	成績順 少
チエリボン	斤 一五、〇六六	斤 一三、六五五	斤 八、六七七	一七四	一〇六	一〇九	一〇一	八二	八五	八二	一九	一八	一八
一八一POJ	一九、一〇九	一六、七九七	一〇、四四四	一八三	一三四	一四五	一二二	一〇五	一一三	九八	八	五	一三
二一〇POJ	二〇、〇四三	一四、七〇六	一〇、三六八	一九三	一四一	一二七	一二一	一一〇	九八	九七	四	一四	一四
二二八POJ	一九、七一九	一六、七三六	一一、六〇八	一七〇	一三九	一四五	一三五	一〇八	一一三	一〇九	六	六	六
エローカレドニア	一六、九六一	一三、七五三	八、三三六	二〇四	一一九	一一〇	九七	九三	八五	七八	一六	一七	二〇
二三四POJ	一八、五五三	一七、一六七	一三、四九九	一四八	一三一	一四八	一四六	一〇二	一一五	一一八	一一	三	二
二三九POJ	一八、八二四	一五、七八二	一一、〇九一	一七〇	一三三	一三六	一二九	一〇三	一〇五	一〇四	九	八	一〇
二四〇POJ	一八、六七五	一五、四〇四	一一、五五五	一六二	一三二	一三三	一三五	一〇二	一〇三	一〇九	一〇	二	八
讀谷山	一九、八四五	一八、九〇八	一三、二四〇	一六二	一四〇	一六三	一四三	一〇九	一二六	一二五	五	一	三
二四七B	一五、二一〇	一二、六一九	七、六二五	一九九	一〇七	一〇〇	八九	八三	七八	七二	一八	一〇	二三
二七七POJ	一九、四六八	一六、四三三	一一、〇三三	一七六	一三七	一四二	一二九	一〇七	一一〇	一〇四	七	七	一一
二七八POJ	一七、八二六	一三、一一三	九、五九〇	一八六	一二五	一一三	一一二	九八	八八	九〇	一三	一五	一五
D一一七	一六、六三八	一三、九九四	八、九三四	一八六	一一七	一一一	一〇四	九一	八七	八四	一七	一六	一六
平均	一八、二六七	一四、九七三	一〇、六三四	一七三	―	―	―	一〇〇	一〇〇	一〇〇	―	―	―

右三表により蔗莖收量の多少が品種に及ぼす影響を考査すれば左の如し。

一、町當蔗莖收量　各種平均町當蔗莖重量に於て多は少に比し約二四%の増收を示せるが、就中其差

著しきものは二四七B、一六一POJ、エローカレドニア等にして、之等の品種は多收の年に於ては比較的優良なる成績を示すも、少收の年に於ては成績甚だ劣る。之に反し其差比較的少きもの即ち年の豊凶に影響せらるゝ事少きものは一四三POJ、一三九POJ、二三四POJ、八六POJ、讀谷山等なり。

一、甘蔗中可製糖率　各種平均可製糖率は少最も高く多之に次ぎ中最も低し。蔗莖收量少き場合に可製糖率比較的高きものは二七八POJ、モーリシアスギンガム、一四三POJ、二二八POJ等にして、蔗莖收量多く且つ可製糖率高きものは一〇五POJ、三六POJ、一三九POJ、讀谷山等なり。

一、町當可製糖量　各種平均町當可製糖量は多は少に比し約二八%の増收を示せるが、就中其差著しきものは一六一POJ、エローカレドニア、二四七B等にして、其差比較的少きものは一四三POJ、二三四POJ、八六POJ、一三九POJ等なり。

五　結　論

一、本試驗は明治四十三年度に於て臺灣に現存せる甘蔗の品種八二種の内成績比較的優良と認むる二一品種に就き栽培及分析試驗を行ひ、本島に適する優良種を選定せんとするものにして、明治四十三年乃至大正八年の一〇箇年に亙り施行したるものなり。

二、本試驗は以上一〇箇年に亘り一區の地積概ね一畝のもの五組乃至一三組、累計八六組乃至九七組を以て面積一七町六段三畝一八步に於て試驗したるを以て其成績は比較的信頼するに足るものあり。

三、本試驗は元臺南廳大目降里大目降街、現在臺南州新化郡新化街に於て施行したるものなれば、其成績は全島各地に應用し難きこと勿論にして、特に中北部地方に於て然りとなすも、大正九年乃至十二年全島三四―三七箇所に於て施行したる試驗成績によれば、品種の順位相類似せる所尠からざるを以て、本島甘蔗品種改良の參考となるもの甚だ多し。而して氣候、風土、栽培法を異にする地方に於ては各自地方的試驗を行ひ、其適種を發見する必要あり。

四、本試驗を施行したる一〇箇年間は年により試驗地も同一ならず。前作物の種類に水稻あり綠肥あり、整地の方法に洋犂式ありレノーソ式あり、其他年により環境を異にするを以て品種毎に年々の成績を縱に比較すれば、年により成績に著しき差異あれども、年々に於ける各品種の成績を橫に比較すれば、其品種成績の順位は二、三の特例を除き略ぼ相一致せるものあり。

五、氣候と蔗作の關係上特に甘蔗の收量に至大の影響あるものは暴風雨、降雨量及日照時なり。特に暴風雨は其主なるものなり。本試驗を施行したる一〇箇年間の內大正四年及五年の二箇年を除き、其他は年少くとも一回多きは六回も風速一〇米（改正）以上の暴風雨あり。故に本試驗は蔗作に對しては氣候上不良の環境の下に施行せり。而して暴風雨襲來の回數、風力の强弱、吹續時間の長短は蔗莖の收量に影響せる所頗る大なり。大正元年の如きは二四、五米の最强風速を示し、一〇米突以上の風力吹續時間實に二九時間にして、平年に比し蔗莖の收量約三割を減せり。然るに大正五年は全く平穩にして雨量少かりしを以て、平年に比し蔗莖の收量約二割を增加せり。而して暴風雨の年に於て成績比較的優良なるは一三九ＰＯＪ、一〇五ＰＯＪ、二二八ＰＯＪ、二三四ＰＯＪ、二四〇ＰＯＪ、讀谷山、二四七Ｂ、二七七ＰＯＪ、Ｄ一一七等にして暴風の年に於て收量の減率最も多きはローズバンブーなり。

六、補植株數率の最も多きは八六ＰＯＪの一七・一七％にして、其最も少きは二一〇ＰＯＪの四・八八％なり。而して各種平均は八・六三％なりとす。二一〇ＰＯＪは補植株數率最も少きにも拘らず町當可製糖量は中等にして、一六一ＰＯＪは補植株數率多きにも拘らず町當可製糖量多くして成績比較的優良なり。

七、明治四十四年、大正元年、同三年、七年及八年の暴風ありし五箇年間の平均風折莖數率最も多きはローズバンブーの一一・一〇％にして、一三九ＰＯＪの〇・七％最も少く、平均四・六九％なり。

八、枯死莖數率最も多きはローズバンブーの一四・五五％にして、一六一ＰＯＪの二・四五％最も少く、平均六・三八％なり。

九、刈取株數率の最も多きは讀谷山の九五・一八％にして、モーリシアスギンガムの八一・二三％を最少

とし平均八九・一七％なり。刈取株數率少きものは概して町當可製糖量少けれども、一六一ＰＯＪは刈取株數率比較的少きにも拘らず町當可製糖量多くして成績優良なり。

一〇、町當刈取莖數の最も多きは讀谷山の一〇七、一二二本にして、ローズバンブーの四二、七九六本を最少とし、平均七三、五六五本なり。而して其最も多き讀谷山は其最も少きローズバンブーに比し二倍半なり。刈取莖數多ければ剝葉及收穫に多くの費用を要するも、蔗苗の産額多き利益あり。

一一、草丈、莖丈、莖徑、節數、分蘖及其增減は品種により年により異なるも、平均草丈は一六一ＰＯＪの一四・二一尺を最高とし、一三九ＰＯＪの一二・二二尺を最低とし、平均一三・四六尺なり。莖丈は一〇五ＰＯＪの九・四尺最高にして、一三九ＰＯＪの七・五四尺を最低とし、平均八・四二尺なり。莖徑はエローカレドニアの一〇・六分最大にして、讀谷山の七分を最小とし、平均八・二分なり。節數は一〇五ＰＯＪの三八最多にして、二七七ＰＯＪの二五節を最少とし、平均三一節なり。莖丈の伸長は七、八月頃最も多く、九月以後は次第に減少す。一株の分蘖は概ね四、五月頃最高に達し、其後次第に減少し、刈取眞際に於ける莖數は四月頃の分蘖莖數と略ぼ相一致す。節數の增加は六月乃至八月頃最も多く、九月以後は次第に減少す。

一二、蔗莖細く一本の重量輕くして分蘖旺盛なる細莖種、三六ＰＯＪ、讀谷山、一〇五ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ等は町當可製糖量多くして成績優良なるに反し、蔗莖太くして一本の重量重く、分蘖少き大莖種ローズバンブー、二四七Ｂ、モーリシアスギンガム、チエリボン、エローカレドニア、Ｄ一一七等は町當蔗莖收量少くして成績不良なり。

一三、蔗糖は十月乃至五月の平均に於て一三九ＰＯＪの一五・八八％最も多く、エローカレドニアの一一・九〇％最も少く、其差約四％にして、各品種平均は一三・九七％なり。蔗糖は十月頃より次第に增加し、三、四月頃最高に達し其後再び減少す。

一四、還元糖は十月乃至五月の平均に於て二三四ＰＯＪの〇・四八％最も少く、Ｄ一一七の一・五六％最も多く、各品種の平均は〇・九四％なり。還元糖は十月より次第に減少し、四月に至り最低に達し其後再び增加す。

一五、純糖率は十月乃至五月の平均に於て一三九ＰＯＪの八九・五五％最も高く、エローカレドニアの七八・一六％最も低く、平均八五・二四％なり。純糖率の增減は十月より次第に增加し、三月に至り最高に達し其後再び減少す。

一六、纎維は十月乃至五月の平均に於て三六ＰＯＪの一四・四七％を最多とし、二七八ＰＯＪの一〇・九六％を最少とし、平均一二・七八％なり。纎維は十月より五月に至る迄次第に增加するも其增加率は比較的少し。

一七、赤腐の節數率はローズバンブーの三七・〇五％を最多とし、一六一ＰＯＪの〇・七三％を最少とす。

黄條病被害株數率は一〇五ＰＯＪの九四、二〇%を最多とし、讀谷山は全く其被害なし。硬化節數
率は一〇五ＰＯＪの三六・二〇%最も多く、八六ＰＯＪ、チエリボン、二四七Ｂ等は其被害少し。
蟲の被害節數率はローズバンブーの一六・五〇%を最多とし、一〇五ＰＯＪの七・三二%を最少とす

一八、町當蔗莖收量最も多きは讀谷山の一三七、九九一斤にして、其最も少きはチエリボンの八八、〇二斤なり。其最も多き讀谷山はローズバンブーに比し多きこと五割六分なり。

一九、本島に於て古くより讀谷山に類似せる竹蔗を栽培し製糖原料に供したるは、本種が歩留比較的
く、剝葉及收穫に多くの費用を要するにも拘らず、蔗莖の收量多く、病蟲の被害少く、分蘖旺盛
して、蔗苗の産額多く、且暴風に對する抵抗力强くして比較的瘠薄なる土地に於ても、又粗放の
培法にも適するが爲なるべし。

二〇、甘蔗中の可製糖率最も高きは一三九ＰＯＪの一五・〇四七%にして、其最も少きはエローカレド
アの一一・二一%なり。而して各品種平均は一三・二九八%なり。可製糖率最も高き一三九ＰＯＪ
其最も低きエローカレドニアに比し約四%、即ち歩留に於て約四分の差あり。

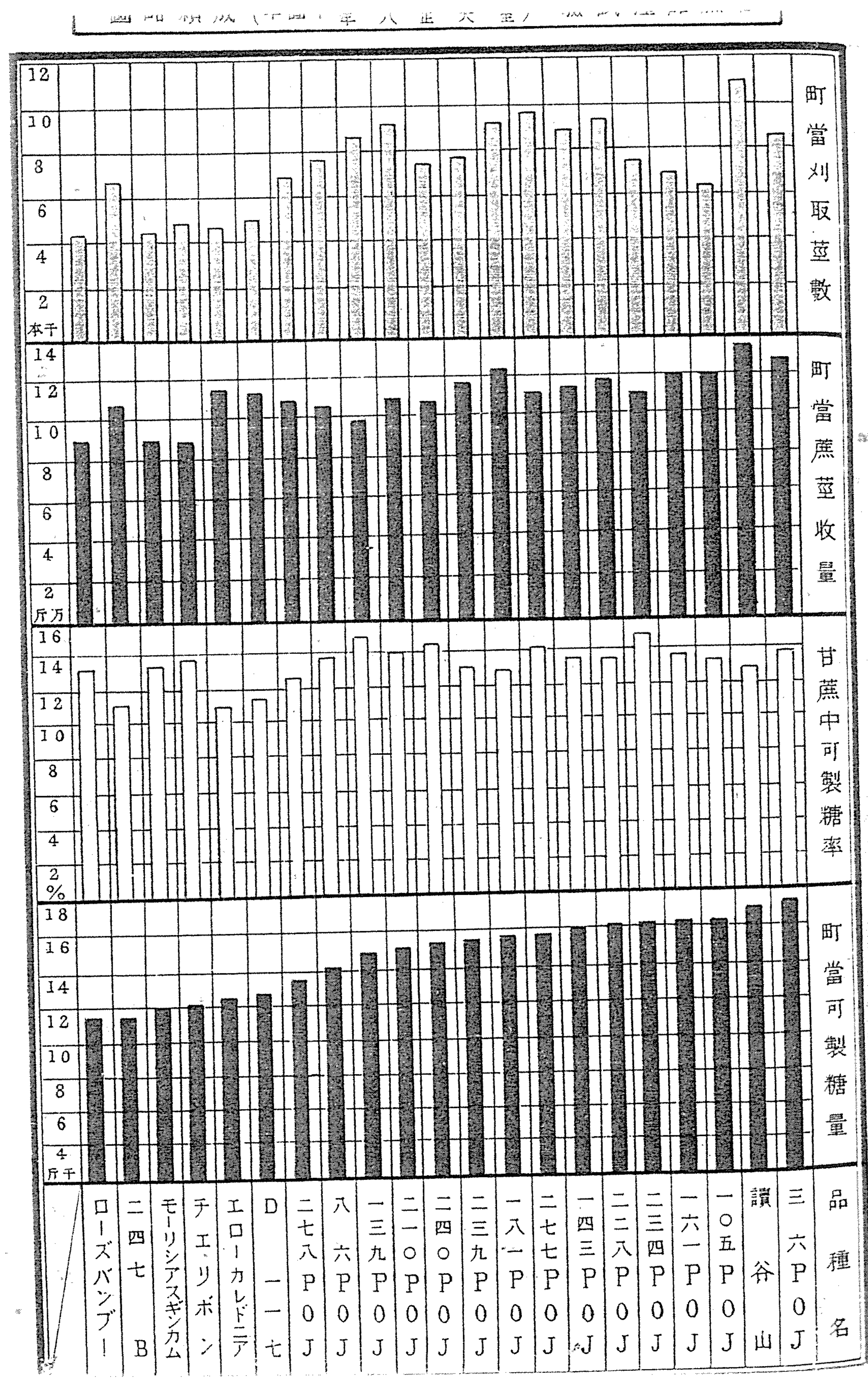
二一、町當可製糖量最も多きは三六ＰＯＪの一七、五六〇斤にして、其最も少きは、ローズバンブー
一一、四六六斤なり。而して前者は後者に比し五割三分の増收なり。

二二、平均變異係數の最も多きはモーリシアスギンガムの三四・〇七%にして、其最も少きは二三四Ｐ

Ｊの二三・二二%なり。變異係數の多きは品種の形質不均一にして、年により豐凶の差異甚しきを意味し、實用的には好ましからざる性質なり。而して變異係數多きものは槪して町當可製糖量少くして成績不良なり。例へばモーリシアスギンガム、二四七Ｂ、チエリボン、ローズバンブー、Ｄ一一七等の如き之なり。

二三、甘蔗は品種により各其形質を異にし同一品種にしてあらゆる美點を具備するものは極めて稀にして、各一得一失あるを免れず。例へばエローカレドニアの如きは蔗莖太くして一本の重量重く、外觀見事にして剝葉費少けれども、糖分少くして町當可製糖量少きものあり。之に反し蔗莖細くして一本の重量輕く、外觀貧弱にして剝葉費を要すること多けれども、分蘖多くして蔗苗の産額と蔗莖の收量多きものあり。例へば讀谷山及三六ＰＯＪの如し。纖維多きものは壓搾に困難なれども、暴風雨及病蟲害に對する抵抗力强く且補助燃料を要すること少き利あり。例へば一六一ＰＯＪの如し。肥沃の土地に於て集約に栽培し、暴風雨の襲來無ければ多量の收穫を擧げ得るも赤腐病、萎縮病等の被害多きものあり。例へばローズバンブーの如し。斯の如く甘蔗は品種により一得一失あり。各其考究する立場により美點あると共に缺點あり。要するに各地方に於て試驗を行ひ幾多の狀況を考査し、其利益多き品種を選定するを要す。

二四、改良種ローズバンブーは一時全島に普及したれども、赤腐病、萎縮病及螟蟲の被害多く、且暴風

に對する抵抗力比較的弱く、土地の古くなるに從ひ次第に收量の減少する傾向あり。蔗莖太くして分蘖少く收穫費を節約し、纖維少くして製糖作業を行ふに便利なるも、本種は本試驗を行ひたる土地に於ては一〇箇年間の平均町當可製糖量最も少くして成績不良なり。

二五、 町當可製糖量多き三六ＰＯＪ、讀谷山、一〇五ＰＯＪ、一六一ＰＯＪ等は蔗莖細くして外觀美事ならざれども、分蘖盛にして赤腐病、萎縮病及螟蟲の被害少く、分蘖多きが爲め剝葉及收穫費を要すること多けれども、蔗苗の產額多く、纖維多きを以て壓搾作業は困難なれども補助燃料を要すること少き利あり。以上四品種はローズバンブーに代り次第に全島に普及せり。然れども是等の品種は(讀谷山を除く)特に黄條病の被害多く且前記の缺點あるを以て、是等の缺點を補ひ且町當可製糖量の多き品種を選定する必要あり。本問題の解決は今後新品種の比較試驗成績を俟たざるべからず。